

出水総合医療センター南館3階改修工事

図面NO.	建築工事 図面名称	図面NO.	電気設備工事 図面名称	図面NO.	機械設備工事 図面名称
A-01	表紙・図面リスト	E-01	特記仕様書 (電気設備)	M-01	特記仕様書 (機械設備)
A-02	建築改修工事特記仕様書 (その1)	E-02	凡例表、分電盤結線図、機器配置表	M-02	(給排水衛生設備) 改修後 3階平面図 凡例・器具表
A-03	建築改修工事特記仕様書 (その2)	E-03	照明器具姿図	M-03	(給排水衛生設備) 改修前(撤去) 3階平面図
A-04	建築改修工事特記仕様書 (その3)	E-04	電灯設備 3階平面図(改修図)	M-04	(給排水衛生設備) 改修前(撤去) 改修後4階平面図
A-05	建築改修工事特記仕様書 (その4)	E-05	電灯設備 4階平面図(改修図)	M-05	(医療ガス設備) 改修後 3階平面図
A-06	建築改修工事特記仕様書 (その5)	E-06	防災照明設備 3階平面図(改修図)	M-06	(医療ガス設備) 改修前(撤去) 3階平面図
A-07	建築改修工事特記仕様書 (その6)	E-07	防災照明設備 4階平面図(改修図)	M-07	(空調設備) 改修後 3階・4階平面図 凡例・機器表
A-08	附近見取図・配置図・仮設計画図	E-08	コンセント設備 3階平面図(改修図)	M-08	(空調設備) 改修前(撤去) 3階平面図
A-09	改修前 3階・4階平面図	E-09	コンセント設備 4階平面図(改修図)	M-09	(換気設備) 改修後 3階平面図 凡例・機器表
A-10	改修後 3階・4階平面図	E-10	ナースコール設備 機器姿図・系統図	M-10	(換気設備) 改修前(撤去) 3階平面図
A-11	設計概要・仕上表	E-11	ナースコール設備 3階平面図(改修図)		
A-12	改修前(撤去) 3階平面図	E-12	監視カメラ設備 機器姿図・系統図		
A-13	改修後 3階平面図	E-13	監視カメラ設備 3階平面図(改修図)		
A-14	改修前・後 4階平面図	E-14	拡声設備 3階平面図(改修図)		
A-15	改修前(撤去) 3階天井伏図	E-15	拡声設備 4階平面図(改修図)		
A-16	改修後 3階天井伏図	E-16	TV共聴設備 3階平面図(改修図)		
A-17	平面詳細図・展開図1 (浴室・脱衣室)	E-17	自動火災報知設備 4階平面図(改修図)		
A-18	平面詳細図・展開図2 (スタッフルーム)	E-18	電灯設備 3階平面図(撤去図)		
A-19	サイン計画	E-19	電灯設備 4階平面図(撤去図)		
A-20	パーティション詳細図	E-20	防災照明設備 3階平面図(撤去図)		
A-21	各部詳細図	E-21	コンセント設備 3階平面図(撤去図)		
		E-22	コンセント設備 4階平面図(撤去図)		
		E-23	ナースコール設備 3階平面図(撤去図)		
		E-24	TV共聴設備 3階平面図(撤去図)		
		E-25	弱電設備 3階平面図(撤去図)		

3 防水改修工事(続き)	<p>屋根露出防水 高日射反射率防水の適用 G ・有 ※無</p> <p>防水層の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">断熱材 G</th> <th colspan="2">仕上材料</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">・M4C</td> <td>・C-1</td> <td rowspan="3">※D-2</td> <td rowspan="3">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・C-3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・C-4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・M3D ・POD</td> <td>・D-1</td> <td rowspan="2">※D-2</td> <td rowspan="2">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>脱気装置 ・設ける・設けない</td> </tr> <tr> <td>・D-3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・POD1 ・M3D1 ・M4D1</td> <td>・D1-1</td> <td rowspan="2">※D1-2</td> <td rowspan="2">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>脱気装置 ・設ける・設けない</td> </tr> <tr> <td>・D1-2</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>脱気装置の種類及び設置数量 ※アスファルトルーフィング類製造所の指定による ・脱気装置の種類： 設置数量： m/箇所</p> <p>屋根露出防水断熱工法の場合の、ルーフトレンドリ及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 ※図示</p> <p>屋内防水</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・P1E</td> <td>・E-1</td> <td></td> <td>保護層 ・設ける</td> </tr> <tr> <td>・P2E</td> <td>※E-2</td> <td></td> <td>保護層 ・設けない</td> </tr> </tbody> </table> <p>押え金物の材質及び形状 ※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度</p> <p>屋根排水溝 ※図示</p> <p>高日射反射率防水の適用 G ・有 ※無</p> <p>防水層の種類 [3.4.2, 3]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">断熱材 G</th> <th colspan="2">仕上材料</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">・M4S</td> <td>・AS-T1</td> <td rowspan="3">/</td> <td rowspan="3">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AS-T2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AS-J2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・M3AS</td> <td>・AS-T3</td> <td rowspan="3">/</td> <td rowspan="3">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>脱気装置 ・設ける・設けない</td> </tr> <tr> <td>・AS-T4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AS-J1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・POAS</td> <td>・AS-T3</td> <td rowspan="3">/</td> <td rowspan="3">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>脱気装置 ・設ける・設けない</td> </tr> <tr> <td>・AS-T4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AS-J1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・M3AS1 ・M4AS1 ・POAS1</td> <td>・AS1-T1</td> <td rowspan="3">/</td> <td rowspan="3">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>脱気装置 ・設ける・設けない</td> </tr> <tr> <td>・AS1-T2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AS1-J1</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修仕様表3.4.1から表3.4.3による</p> <p>粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修仕様表3.4.1から表3.4.3による</p> <p>部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修仕様表3.4.1から表3.4.3による</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量 ※改質アスファルトシートの製造所の指定による ・脱気装置の種類： 設置数量： m/箇所</p> <p>押え金物 ※改質アスファルトシート製造所の仕様による</p> <p>高日射反射率防水の適用 G ・有 ※無 [3.4.2~4, 表3.5.1~3]</p> <p>防水層の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">断熱材 G</th> <th colspan="2">仕上材料</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">・POS ・S4S</td> <td>・S-F1</td> <td rowspan="4">/</td> <td rowspan="4">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>脱気装置 ・設ける・設けない</td> </tr> <tr> <td>・S-F2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・S-M1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・S-M2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・S-M3</td> <td>・S-M3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・SSS</td> <td>・S-F1</td> <td rowspan="2">/</td> <td rowspan="2">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>脱気装置 ・設ける・設けない</td> </tr> <tr> <td>・S-F2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">・MAS ・POS1 ・SSS1 ・S4S1 ・M4S1</td> <td>・S-M1</td> <td rowspan="4">/</td> <td rowspan="4">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>脱気装置 ・設ける・設けない</td> </tr> <tr> <td>・S-M2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・S-M3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・S1-F1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・S1-F2</td> <td>・S1-F2</td> <td rowspan="2">/</td> <td rowspan="2">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>脱気装置 ・設ける・設けない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・S1-M1 ・S1-M2</td> <td>・S1-M1</td> <td rowspan="2">/</td> <td rowspan="2">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>脱気装置 ・設ける・設けない</td> </tr> <tr> <td>・S1-M2</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工法	種別	施工箇所	断熱材 G	仕上材料		備考	種類	使用量	・M4C	・C-1	※D-2	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による		・C-3			・C-4			・M3D ・POD	・D-1	※D-2	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない	・D-3			・POD1 ・M3D1 ・M4D1	・D1-1	※D1-2	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない	・D1-2			工法	種別	施工箇所	備考	・P1E	・E-1		保護層 ・設ける	・P2E	※E-2		保護層 ・設けない	工法	種別	施工箇所	断熱材 G	仕上材料		備考	種類	使用量	・M4S	・AS-T1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による		・AS-T2			・AS-J2			・M3AS	・AS-T3	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない	・AS-T4			・AS-J1			・POAS	・AS-T3	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない	・AS-T4			・AS-J1			・M3AS1 ・M4AS1 ・POAS1	・AS1-T1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない	・AS1-T2			・AS1-J1			工法	種別	施工箇所	断熱材 G	仕上材料		備考	種類	使用量	・POS ・S4S	・S-F1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない	・S-F2			・S-M1			・S-M2			・S-M3	・S-M3										・SSS	・S-F1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない	・S-F2			・MAS ・POS1 ・SSS1 ・S4S1 ・M4S1	・S-M1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない	・S-M2			・S-M3			・S1-F1			・S1-F2	・S1-F2	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない				・S1-M1 ・S1-M2	・S1-M1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない	・S1-M2		
	工法					種別	施工箇所		断熱材 G	仕上材料		備考																																																																																																																																																																																										
種類		使用量																																																																																																																																																																																																				
・M4C	・C-1	※D-2	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による																																																																																																																																																																																																	
	・C-3																																																																																																																																																																																																					
	・C-4																																																																																																																																																																																																					
・M3D ・POD	・D-1	※D-2	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない																																																																																																																																																																																																
	・D-3																																																																																																																																																																																																					
・POD1 ・M3D1 ・M4D1	・D1-1	※D1-2	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない																																																																																																																																																																																																
	・D1-2																																																																																																																																																																																																					
工法	種別	施工箇所	備考																																																																																																																																																																																																			
・P1E	・E-1		保護層 ・設ける																																																																																																																																																																																																			
・P2E	※E-2		保護層 ・設けない																																																																																																																																																																																																			
工法	種別	施工箇所	断熱材 G	仕上材料		備考																																																																																																																																																																																																
				種類	使用量																																																																																																																																																																																																	
・M4S	・AS-T1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による																																																																																																																																																																																																	
	・AS-T2																																																																																																																																																																																																					
	・AS-J2																																																																																																																																																																																																					
・M3AS	・AS-T3	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない																																																																																																																																																																																																
	・AS-T4																																																																																																																																																																																																					
	・AS-J1																																																																																																																																																																																																					
・POAS	・AS-T3	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない																																																																																																																																																																																																
	・AS-T4																																																																																																																																																																																																					
	・AS-J1																																																																																																																																																																																																					
・M3AS1 ・M4AS1 ・POAS1	・AS1-T1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない																																																																																																																																																																																																
	・AS1-T2																																																																																																																																																																																																					
	・AS1-J1																																																																																																																																																																																																					
工法	種別	施工箇所	断熱材 G	仕上材料		備考																																																																																																																																																																																																
				種類	使用量																																																																																																																																																																																																	
・POS ・S4S	・S-F1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない																																																																																																																																																																																																
	・S-F2																																																																																																																																																																																																					
	・S-M1																																																																																																																																																																																																					
	・S-M2																																																																																																																																																																																																					
・S-M3	・S-M3																																																																																																																																																																																																					
・SSS	・S-F1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない																																																																																																																																																																																																
	・S-F2																																																																																																																																																																																																					
・MAS ・POS1 ・SSS1 ・S4S1 ・M4S1	・S-M1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない																																																																																																																																																																																																
	・S-M2																																																																																																																																																																																																					
	・S-M3																																																																																																																																																																																																					
	・S1-F1																																																																																																																																																																																																					
・S1-F2	・S1-F2	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない																																																																																																																																																																																																
・S1-M1 ・S1-M2	・S1-M1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない																																																																																																																																																																																																
	・S1-M2																																																																																																																																																																																																					
6 改質アスファルトシート防水	<p>高日射反射率防水の適用 G ・有 ※無 [3.4.2, 3]</p> <p>防水層の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">断熱材 G</th> <th colspan="2">仕上材料</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">・M4S</td> <td>・AS-T1</td> <td rowspan="3">/</td> <td rowspan="3">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AS-T2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AS-J2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・M3AS</td> <td>・AS-T3</td> <td rowspan="3">/</td> <td rowspan="3">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>脱気装置 ・設ける・設けない</td> </tr> <tr> <td>・AS-T4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AS-J1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・POAS</td> <td>・AS-T3</td> <td rowspan="3">/</td> <td rowspan="3">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>脱気装置 ・設ける・設けない</td> </tr> <tr> <td>・AS-T4</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AS-J1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・M3AS1 ・M4AS1 ・POAS1</td> <td>・AS1-T1</td> <td rowspan="3">/</td> <td rowspan="3">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>脱気装置 ・設ける・設けない</td> </tr> <tr> <td>・AS1-T2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AS1-J1</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修仕様表3.4.1から表3.4.3による</p> <p>粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修仕様表3.4.1から表3.4.3による</p> <p>部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ ※改修仕様表3.4.1から表3.4.3による</p> <p>脱気装置の種類及び設置数量 ※改質アスファルトシートの製造所の指定による ・脱気装置の種類： 設置数量： m/箇所</p> <p>押え金物 ※改質アスファルトシート製造所の仕様による</p> <p>高日射反射率防水の適用 G ・有 ※無 [3.4.2~4, 表3.5.1~3]</p> <p>防水層の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">断熱材 G</th> <th colspan="2">仕上材料</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">・POS ・S4S</td> <td>・S-F1</td> <td rowspan="4">/</td> <td rowspan="4">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>脱気装置 ・設ける・設けない</td> </tr> <tr> <td>・S-F2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・S-M1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・S-M2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・S-M3</td> <td>・S-M3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・SSS</td> <td>・S-F1</td> <td rowspan="2">/</td> <td rowspan="2">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>脱気装置 ・設ける・設けない</td> </tr> <tr> <td>・S-F2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">・MAS ・POS1 ・SSS1 ・S4S1 ・M4S1</td> <td>・S-M1</td> <td rowspan="4">/</td> <td rowspan="4">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>脱気装置 ・設ける・設けない</td> </tr> <tr> <td>・S-M2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・S-M3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・S1-F1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・S1-F2</td> <td>・S1-F2</td> <td rowspan="2">/</td> <td rowspan="2">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>脱気装置 ・設ける・設けない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・S1-M1 ・S1-M2</td> <td>・S1-M1</td> <td rowspan="2">/</td> <td rowspan="2">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>脱気装置 ・設ける・設けない</td> </tr> <tr> <td>・S1-M2</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工法	種別	施工箇所	断熱材 G	仕上材料		備考	種類	使用量	・M4S	・AS-T1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による		・AS-T2			・AS-J2			・M3AS	・AS-T3	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない	・AS-T4			・AS-J1			・POAS	・AS-T3	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない	・AS-T4			・AS-J1			・M3AS1 ・M4AS1 ・POAS1	・AS1-T1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない	・AS1-T2			・AS1-J1			工法	種別	施工箇所	断熱材 G	仕上材料		備考	種類	使用量	・POS ・S4S	・S-F1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない	・S-F2			・S-M1			・S-M2			・S-M3	・S-M3										・SSS	・S-F1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない	・S-F2			・MAS ・POS1 ・SSS1 ・S4S1 ・M4S1	・S-M1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない	・S-M2			・S-M3			・S1-F1			・S1-F2	・S1-F2	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない				・S1-M1 ・S1-M2	・S1-M1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない	・S1-M2																																																								
工法	種別					施工箇所	断熱材 G		仕上材料			備考																																																																																																																																																																																										
		種類	使用量																																																																																																																																																																																																			
・M4S	・AS-T1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による																																																																																																																																																																																																	
	・AS-T2																																																																																																																																																																																																					
	・AS-J2																																																																																																																																																																																																					
・M3AS	・AS-T3	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない																																																																																																																																																																																																
	・AS-T4																																																																																																																																																																																																					
	・AS-J1																																																																																																																																																																																																					
・POAS	・AS-T3	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない																																																																																																																																																																																																
	・AS-T4																																																																																																																																																																																																					
	・AS-J1																																																																																																																																																																																																					
・M3AS1 ・M4AS1 ・POAS1	・AS1-T1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない																																																																																																																																																																																																
	・AS1-T2																																																																																																																																																																																																					
	・AS1-J1																																																																																																																																																																																																					
工法	種別	施工箇所	断熱材 G	仕上材料		備考																																																																																																																																																																																																
				種類	使用量																																																																																																																																																																																																	
・POS ・S4S	・S-F1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない																																																																																																																																																																																																
	・S-F2																																																																																																																																																																																																					
	・S-M1																																																																																																																																																																																																					
	・S-M2																																																																																																																																																																																																					
・S-M3	・S-M3																																																																																																																																																																																																					
・SSS	・S-F1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない																																																																																																																																																																																																
	・S-F2																																																																																																																																																																																																					
・MAS ・POS1 ・SSS1 ・S4S1 ・M4S1	・S-M1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない																																																																																																																																																																																																
	・S-M2																																																																																																																																																																																																					
	・S-M3																																																																																																																																																																																																					
	・S1-F1																																																																																																																																																																																																					
・S1-F2	・S1-F2	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない																																																																																																																																																																																																
・S1-M1 ・S1-M2	・S1-M1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない																																																																																																																																																																																																
	・S1-M2																																																																																																																																																																																																					
7 合成高分子系ルーフィングシート防水	<p>高日射反射率防水の適用 G ・有 ※無 [3.4.2~4, 表3.5.1~3]</p> <p>防水層の種類</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">断熱材 G</th> <th colspan="2">仕上材料</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">・POS ・S4S</td> <td>・S-F1</td> <td rowspan="4">/</td> <td rowspan="4">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>脱気装置 ・設ける・設けない</td> </tr> <tr> <td>・S-F2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・S-M1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・S-M2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・S-M3</td> <td>・S-M3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・SSS</td> <td>・S-F1</td> <td rowspan="2">/</td> <td rowspan="2">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>脱気装置 ・設ける・設けない</td> </tr> <tr> <td>・S-F2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">・MAS ・POS1 ・SSS1 ・S4S1 ・M4S1</td> <td>・S-M1</td> <td rowspan="4">/</td> <td rowspan="4">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>脱気装置 ・設ける・設けない</td> </tr> <tr> <td>・S-M2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・S-M3</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・S1-F1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・S1-F2</td> <td>・S1-F2</td> <td rowspan="2">/</td> <td rowspan="2">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>脱気装置 ・設ける・設けない</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・S1-M1 ・S1-M2</td> <td>・S1-M1</td> <td rowspan="2">/</td> <td rowspan="2">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>脱気装置 ・設ける・設けない</td> </tr> <tr> <td>・S1-M2</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工法	種別	施工箇所	断熱材 G	仕上材料		備考	種類	使用量	・POS ・S4S	・S-F1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない	・S-F2			・S-M1			・S-M2			・S-M3	・S-M3										・SSS	・S-F1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない	・S-F2			・MAS ・POS1 ・SSS1 ・S4S1 ・M4S1	・S-M1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない	・S-M2			・S-M3			・S1-F1			・S1-F2	・S1-F2	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない				・S1-M1 ・S1-M2	・S1-M1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない	・S1-M2																																																																																																																					
工法	種別					施工箇所	断熱材 G		仕上材料			備考																																																																																																																																																																																										
		種類	使用量																																																																																																																																																																																																			
・POS ・S4S	・S-F1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない																																																																																																																																																																																																
	・S-F2																																																																																																																																																																																																					
	・S-M1																																																																																																																																																																																																					
	・S-M2																																																																																																																																																																																																					
・S-M3	・S-M3																																																																																																																																																																																																					
・SSS	・S-F1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない																																																																																																																																																																																																
	・S-F2																																																																																																																																																																																																					
・MAS ・POS1 ・SSS1 ・S4S1 ・M4S1	・S-M1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない																																																																																																																																																																																																
	・S-M2																																																																																																																																																																																																					
	・S-M3																																																																																																																																																																																																					
	・S1-F1																																																																																																																																																																																																					
・S1-F2	・S1-F2	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない																																																																																																																																																																																																
・S1-M1 ・S1-M2	・S1-M1	/	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない																																																																																																																																																																																																
	・S1-M2																																																																																																																																																																																																					

3 防水改修工事(続き)	<p>⑨ 塗膜防水 [3.6.2, 3]</p> <p>屋内防水</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th colspan="2">仕上材料</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">・S-C1</td> <td>※X-1</td> <td rowspan="2">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>脱気装置 ・設ける・設けない</td> </tr> <tr> <td>※X-2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・L4X</td> <td>※X-1</td> <td rowspan="2">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>脱気装置 ・設ける・設けない</td> </tr> <tr> <td>※X-2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・PIY</td> <td>※Y-2</td> <td rowspan="2">/</td> <td>保護層</td> <td>保護層</td> <td>・設ける ※設けない</td> </tr> <tr> <td>※Y-2</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>脱気装置の種類及び設置数量 ※主材料製造所の指定による ・脱気装置の種類： 設置数量： m/箇所</p> <p>⑩ シーリング [3.7.2~8]</p> <p>シーリング改修工法の種類 ・シーリング充填工法 ・シーリング再充填工法 ・拡幅シーリング再充填工法 ・ブリッジ工法 ・ポンドブレイカー張り ・適用する ・適用しない ・エッジング材張り ・適用する ・適用しない</p> <p>シーリング材の種類、施工箇所 下表以外は、改修仕様表3.7.11による</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>種類</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・POX</td> <td>※X-1</td> <td rowspan="2">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>脱気装置 ・設ける・設けない</td> </tr> <tr> <td>・X-2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・L4X</td> <td>※X-1</td> <td rowspan="2">/</td> <td>※製造所の指定による</td> <td>脱気装置 ・設ける・設けない</td> </tr> <tr> <td>・X-2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・PIY</td> <td>※Y-2</td> <td rowspan="2">/</td> <td>保護層</td> <td>保護層 ・設ける ※設けない</td> </tr> <tr> <td>・P2Y</td> <td>※Y-2</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>脱気装置の種類及び設置数量 ※主材料製造所の指定による ・脱気装置の種類： 設置数量： m/箇所</p> <p>⑪ アルミニウム製止水</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法</th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">種類</th> <th rowspan="2">製品幅</th> <th rowspan="2">呼称肉厚</th> <th rowspan="2">表面処理</th> <th rowspan="2">皮膜</th> <th rowspan="2">複合皮膜</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・弾出250形</td> <td>※260~240</td> <td>※1.6以上</td> <td>※A-1種</td> <td>※AA15又はB</td> </tr> <tr> <td>・弾出300形</td> <td>※300</td> <td>※1.8以上</td> <td>又は</td> <td>・A1</td> </tr> <tr> <td>・弾出350形</td> <td>※350</td> <td>※2.0以上</td> <td>B-1種</td> <td>・A2</td> </tr> <tr> <td>・()</td> <td>・()</td> <td>※2.0以上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・()</td> <td>・()</td> <td>※2.0以上</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>既存止水等の撤去 ・行う (範囲) ・図示 () ・行わない</p> <p>下地補修の工法 ※図示 板材折曲げ形の止水の取付工法 ※図示 棟上避雷導体システム ※無 ・有</p> <p>防水工事の施工について、10年保証を提出すること。なお、保証書は元請業者と施工業者の連帯とする。(シーリングを除く)</p>	工法	種別	施工箇所	仕上材料		備考	種類	使用量	・S-C1	※X-1	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない	※X-2			・L4X	※X-1	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない	※X-2			・PIY	※Y-2	/	保護層	保護層	・設ける ※設けない	※Y-2			工法	種別	施工箇所	種類	備考	・POX	※X-1	/	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない	・X-2			・L4X	※X-1	/	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない	・X-2			・PIY	※Y-2	/	保護層	保護層 ・設ける ※設けない	・P2Y	※Y-2			工法	種別	施工箇所	種類	製品幅	呼称肉厚	表面処理	皮膜	複合皮膜	・弾出250形	※260~240	※1.6以上	※A-1種	※AA15又はB	・弾出300形	※300	※1.8以上	又は	・A1	・弾出350形	※350	※2.0以上	B-1種	・A2	・()	・()	※2.0以上			・()	・()	※2.0以上																	
	工法				種別	施工箇所		仕上材料			備考																																																																																																								
種類		使用量																																																																																																																	
・S-C1	※X-1	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない																																																																																																														
	※X-2																																																																																																																		
・L4X	※X-1	/	※製造所の指定による	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない																																																																																																														
	※X-2																																																																																																																		
・PIY	※Y-2	/	保護層	保護層	・設ける ※設けない																																																																																																														
	※Y-2																																																																																																																		
工法	種別	施工箇所	種類	備考																																																																																																															
・POX	※X-1	/	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない																																																																																																															
・X-2																																																																																																																			
・L4X	※X-1	/	※製造所の指定による	脱気装置 ・設ける・設けない																																																																																																															
・X-2																																																																																																																			
・PIY	※Y-2	/	保護層	保護層 ・設ける ※設けない																																																																																																															
・P2Y	※Y-2																																																																																																																		
工法	種別	施工箇所	種類	製品幅	呼称肉厚	表面処理	皮膜	複合皮膜																																																																																																											
									・弾出250形	※260~240	※1.6以上	※A-1種	※AA15又はB																																																																																																						
・弾出300形	※300	※1.8以上	又は	・A1																																																																																																															
・弾出350形	※350	※2.0以上	B-1種	・A2																																																																																																															
・()	・()	※2.0以上																																																																																																																	
・()	・()	※2.0以上																																																																																																																	
4 外壁改修工事(続き)	<p>4-1 外壁改修工事</p> <p>⑪ 外壁改修工事</p> <p>コンクリート打放し仕上げ外壁</p> <p>4-1-1 ひび割れ部改修工法 [4.2.2] [4.3.4~6]</p> <p>・樹脂注入工法 工法の種類 ひび割れ幅(mm) 注入口間隔(mm) 注入量(m³/m)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法の種類</th> <th>ひび割れ幅(mm)</th> <th>注入口間隔(mm)</th> <th>注入量(m³/m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~1.0以下</td> <td>※200~300</td> <td>※130</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~0.3未満</td> <td>・50~100</td> <td>・※40</td> </tr> <tr> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.3以上~0.5未満</td> <td>・100~200</td> <td>・※70</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.5以上~1.0以下</td> <td>・150~250</td> <td>・※130</td> </tr> </tbody> </table> <p>エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形 コア抜き検査 ・行う ※行わない 採取回数 ※長さ500mごと及びその端数につき1個 採取部の補修方法 ※図示</p> <p>・リカットシール材充填工法 ・シーリング材 充填材料 ※1成分又は2成分ポリウレタン系 ポリマーセメントモルタルの充填 ※行う ・行わない ・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>・シール工法 ・パテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>※充填工法 [4.2.2] [4.3.7] ※エポキシ樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル</p> <p>4-2 外壁改修工事</p> <p>モルタル塗り仕上げ外壁</p> <p>4-2-1 既存モルタル塗りの撤去 ・行う (全面 ※図示の範囲)</p> <p>4-2-2 ひび割れ部改修工法 [4.2.2] [4.4.5~7]</p> <p>・樹脂注入工法 工法の種類 ひび割れ幅(mm) 注入口間隔(mm) 注入量(m³/m)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法の種類</th> <th>ひび割れ幅(mm)</th> <th>注入口間隔(mm)</th> <th>注入量(m³/m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~1.0以下</td> <td>※200~300</td> <td>※130</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~0.3未満</td> <td>・50~100</td> <td>・※40</td> </tr> <tr> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.3以上~0.5未満</td> <td>・100~200</td> <td>・※70</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.5以上~1.0以下</td> <td>・150~250</td> <td>・※130</td> </tr> </tbody> </table> <p>エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形 コア抜き検査 ・行う ※行わない 採取回数 ※長さ500mごと及びその端数につき1個 採取部の補修方法 ※図示</p> <p>・リカットシール材充填工法 充填材料 ※1成分又は2成分ポリウレタン系 ポリマーセメントモルタルの充填 ※行う ・行わない ・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>・シール工法 ・パテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>4-2-3 欠損部改修工事 [4.2.2] [4.4.8, 9]</p> <p>・充填工法 ※エポキシ樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル</p> <p>・モルタル塗替え工法 既製目地材 ・使用する (形状) 仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の取付 ※図示</p> <p>4-2-4 浮き部改修工法 [4.2.2] [4.4.10~15]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法の種類</th> <th colspan="2">アンカーの本数 (本/m)</th> <th colspan="2">注入口の箇所数 (箇所/m)</th> <th rowspan="2">充填量 (m³/箇所)</th> <th rowspan="2">注入量 (m³/箇所)</th> </tr> <tr> <th>一般部</th> <th>指定部</th> <th>一般部</th> <th>指定部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>※25</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>—</td> <td>※25</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>—</td> <td>※50</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>※25</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>—</td> <td>※25</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>—</td> <td>※50</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入工法</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>※25</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>・充填工法</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>・モルタル塗替え工法</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(m ³ /m)	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	※200~300	※130	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	・※40	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	・100~200	・※70	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0以下	・150~250	・※130	工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(m ³ /m)	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	※200~300	※130	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	・※40	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	・100~200	・※70	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0以下	・150~250	・※130	工法の種類	アンカーの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量 (m ³ /箇所)	注入量 (m ³ /箇所)	一般部	指定部	一般部	指定部	・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	—	—	※25	—	・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	—	※25	・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	—	※50	・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	—	—	※25	—	・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	—	※25	・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	—	※50	・注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入工法	—	—	—	—	※25	—	・充填工法	—	—	—	—	—	—	・モルタル塗替え工法	—	—	—	—	—	—
工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(m ³ /m)																																																																																																																
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	※200~300	※130																																																																																																																
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	・※40																																																																																																																
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	・100~200	・※70																																																																																																																
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0以下	・150~250	・※130																																																																																																																
工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(m ³ /m)																																																																																																																
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	※200~300	※130																																																																																																																
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	・※40																																																																																																																
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	・100~200	・※70																																																																																																																
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0以下	・150~250	・※130																																																																																																																
工法の種類	アンカーの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量 (m ³ /箇所)	注入量 (m ³ /箇所)																																																																																																													
	一般部	指定部	一般部	指定部																																																																																																															
・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	—	—	※25	—																																																																																																													
・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	—	※25																																																																																																													
・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	—	※50																																																																																																													
・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	—	—	※25	—																																																																																																													
・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	—	※25																																																																																																													
・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	—	※50																																																																																																													
・注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入工法	—	—	—	—	※25	—																																																																																																													
・充填工法	—	—	—	—	—	—																																																																																																													
・モルタル塗替え工法	—	—	—	—	—	—																																																																																																													
9 シーリング	<p>⑩ 保証書及び期間</p> <p>4 外壁改修工事</p> <p>1 可とう性エポキシ樹脂 [4.2.2]</p> <p>2 パテ状エポキシ樹脂 [4.2.2]</p> <p>3 エポキシ樹脂モルタル [4.2.2]</p> <p>4 ポリマーセメントモルタル [4.2.2]</p>																																																																																																																		

4 外壁改修工事(続き)	<p>5 ポリマーセメントスラリー [4.2.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>広がり速度 (cm/s)</th> <th>長さ変化率 (収縮)</th> <th>引張接着性 (材齢28日)</th> <th>曲げ性能 (材齢28日)</th> <th>吸水性 (72時間)</th> <th>耐久性 (劣化曲げ強さ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3以上</td> <td>3%以下</td> <td>0.49N/mm以上</td> <td>4.9N/mm以上</td> <td>15%以下</td> <td>4.9N/mm以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>保水係数 0.35~0.55 粘着係数 0.50~1.00</p> <p>6 既製調合モルタル [4.2.2]</p> <p>モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。 (品質・性能・試験方法) 建築材料等品質性能表による</p> <p>7 施工数量調査 [1.5.2] [1.5.2] [1.5.2] [1.5.3]</p> <p>調査項目 ※外壁改修 ・防水改修 ・内装改修 () 調査範囲 ※図示 () 調査方法 ※打診及び目視による () 調査部分の破壊を行った場合の補修方法 ※図示 ()</p> <p>調査内容 外壁調査は工事に先立ち全外壁面のひび割れ、浮き、欠損部の位置及び数量(幅、長さ、面積)の調査を行う。報告書は、結果を立面図等に記載し監督職員に提出する。(必要に応じ写真等を添付する。) 調査報告書の部数 ※2部 ()部</p> <p>4-1 外壁改修工事</p> <p>コンクリート打放し仕上げ外壁</p> <p>4-1-1 ひび割れ部改修工法 [4.2.2] [4.3.4~6]</p> <p>・樹脂注入工法 工法の種類 ひび割れ幅(mm) 注入口間隔(mm) 注入量(m³/m)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法の種類</th> <th>ひび割れ幅(mm)</th> <th>注入口間隔(mm)</th> <th>注入量(m³/m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~1.0以下</td> <td>※200~300</td> <td>※130</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~0.3未満</td> <td>・50~100</td> <td>・※40</td> </tr> <tr> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.3以上~0.5未満</td> <td>・100~200</td> <td>・※70</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.5以上~1.0以下</td> <td>・150~250</td> <td>・※130</td> </tr> </tbody> </table> <p>エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形 コア抜き検査 ・行う ※行わない 採取回数 ※長さ500mごと及びその端数につき1個 採取部の補修方法 ※図示</p> <p>・リカットシール材充填工法 ・シーリング材 充填材料 ※1成分又は2成分ポリウレタン系 ポリマーセメントモルタルの充填 ※行う ・行わない ・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>・シール工法 ・パテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>※充填工法 [4.2.2] [4.3.7] ※エポキシ樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル</p> <p>4-2 外壁改修工事</p> <p>モルタル塗り仕上げ外壁</p> <p>4-2-1 既存モルタル塗りの撤去 ・行う (全面 ※図示の範囲)</p> <p>4-2-2 ひび割れ部改修工法 [4.2.2] [4.4.5~7]</p> <p>・樹脂注入工法 工法の種類 ひび割れ幅(mm) 注入口間隔(mm) 注入量(m³/m)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法の種類</th> <th>ひび割れ幅(mm)</th> <th>注入口間隔(mm)</th> <th>注入量(m³/m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~1.0以下</td> <td>※200~300</td> <td>※130</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.2以上~0.3未満</td> <td>・50~100</td> <td>・※40</td> </tr> <tr> <td>・機械式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.3以上~0.5未満</td> <td>・100~200</td> <td>・※70</td> </tr> <tr> <td>・手動式エポキシ樹脂注入工法</td> <td>0.5以上~1.0以下</td> <td>・150~250</td> <td>・※130</td> </tr> </tbody> </table> <p>エポキシ樹脂 ・低粘度形 ・中粘度形 コア抜き検査 ・行う ※行わない 採取回数 ※長さ500mごと及びその端数につき1個 採取部の補修方法 ※図示</p> <p>・リカットシール材充填工法 充填材料 ※1成分又は2成分ポリウレタン系 ポリマーセメントモルタルの充填 ※行う ・行わない ・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>・シール工法 ・パテ状エポキシ樹脂 ・可とう性エポキシ樹脂</p> <p>4-2-3 欠損部改修工事 [4.2.2] [4.4.8, 9]</p> <p>・充填工法 ※エポキシ樹脂モルタル ・ポリマーセメントモルタル</p> <p>・モルタル塗替え工法 既製目地材 ・使用する (形状) 仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の取付 ※図示</p> <p>4-2-4 浮き部改修工法 [4.2.2] [4.4.10~15]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工法の種類</th> <th colspan="2">アンカーの本数 (本/m)</th> <th colspan="2">注入口の箇所数 (箇所/m)</th> <th rowspan="2">充填量 (m³/箇所)</th> <th rowspan="2">注入量 (m³/箇所)</th> </tr> <tr> <th>一般部</th> <th>指定部</th> <th>一般部</th> <th>指定部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※16</td> <td>※25</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>※25</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>—</td> <td>※25</td> </tr> <tr> <td>・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※13</td> <td>※20</td> <td>※12</td> <td>※20</td> <td>—</td> <td>※50</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>※25</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>—</td> <td>※25</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>※9</td> <td>※16</td> <td>—</td> <td>※50</td> </tr> <tr> <td>・注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入工法</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr></tbody></table>	広がり速度 (cm/s)	長さ変化率 (収縮)	引張接着性 (材齢28日)	曲げ性能 (材齢28日)	吸水性 (72時間)	耐久性 (劣化曲げ強さ)	3以上	3%以下	0.49N/mm以上	4.9N/mm以上	15%以下	4.9N/mm以上	工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(m ³ /m)	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	※200~300	※130	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	・※40	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	・100~200	・※70	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0以下	・150~250	・※130	工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(m ³ /m)	※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	※200~300	※130	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	・※40	・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	・100~200	・※70	・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0以下	・150~250	・※130	工法の種類	アンカーの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量 (m ³ /箇所)	注入量 (m ³ /箇所)	一般部	指定部	一般部	指定部	・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	—	—	※25	—	・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	—	※25	・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	—	※50	・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	—	—	※25	—	・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	—	※25	・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	—	※50	・注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入工法	—	—	—
	広がり速度 (cm/s)	長さ変化率 (収縮)	引張接着性 (材齢28日)	曲げ性能 (材齢28日)	吸水性 (72時間)	耐久性 (劣化曲げ強さ)																																																																																																								
3以上	3%以下	0.49N/mm以上	4.9N/mm以上	15%以下	4.9N/mm以上																																																																																																									
工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(m ³ /m)																																																																																																											
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	※200~300	※130																																																																																																											
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	・※40																																																																																																											
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	・100~200	・※70																																																																																																											
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0以下	・150~250	・※130																																																																																																											
工法の種類	ひび割れ幅(mm)	注入口間隔(mm)	注入量(m ³ /m)																																																																																																											
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~1.0以下	※200~300	※130																																																																																																											
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.2以上~0.3未満	・50~100	・※40																																																																																																											
・機械式エポキシ樹脂注入工法	0.3以上~0.5未満	・100~200	・※70																																																																																																											
・手動式エポキシ樹脂注入工法	0.5以上~1.0以下	・150~250	・※130																																																																																																											
工法の種類	アンカーの本数 (本/m)		注入口の箇所数 (箇所/m)		充填量 (m ³ /箇所)	注入量 (m ³ /箇所)																																																																																																								
	一般部	指定部	一般部	指定部																																																																																																										
・アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※16	※25	—	—	※25	—																																																																																																								
・アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※13	※20	※12	※20	—	※25																																																																																																								
・アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※13	※20	※12	※20	—	※50																																																																																																								
・注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	—	—	※25	—																																																																																																								
・注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法	※9	※16	※9	※16	—	※25																																																																																																								
・注入口付アンカーピンニング全面ポリマーセメントスラリー注入工法	※9	※16	※9	※16	—	※50																																																																																																								
・注入口付アンカーピンニングエポキシ樹脂注入工法	—	—	—																																																																																																											

4-3 外壁改修工事 タイル張り仕上げ外壁(続き)	伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地 位置 ※改修仕様表4.5.11による タイル張り下地等の下地モルタルの接着力試験 ・行う ・行わない ・セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り タイル張りの工法 外装タイル ・密着張り ・改良接着張り ・改良積上げ張り 外装ユニットタイル ・マスク張り ・モザイクタイル張り ・有機系接着剤による陶磁器質タイル張り シーリング材の種類 打継ぎ目地、ひび割れ誘発目地 ※ポリウレタン系 ・ 伸縮調整目地その他の目地 ※変成シリコン系 ・	4-5 外壁改修工事 塗り仕上げ外壁(続き)	4 仕上げ塗材仕上げ	建築物内部に使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 [4.2.2] [4.6.5] ※規制対象外 新規仕上塗材の種類	⑤ 樹脂製建具	性能等級 [5.2.2] [5.3.2~5] 外部に面する建具 ・ A種 (建具符号: ・ 建具表による ・) ・ B種 (建具符号: ・ 建具表による ・) ・ C種 (建具符号: ・ 建具表による ・) 防音ドアセット、防音サッシ ・ 遮音性の等級 (・ T-1 ・ T-2) (建具符号: ・ 建具表による ・) 断熱ドアセット、断熱サッシ [G] ・ 断熱材の等級 (・ H-4 ・ H-5 ・ H-6 ・) (建具符号: ・ 建具表による ・) 枠の見込み寸法 ・ 建具表による ・ 表面色 ※標準色 ・ 特注色 水切り板、ぜん板 ※図示 ・ ガラス ※複層ガラス	5 建具改修工事(続き)	⑩ 建具金物	・マスターキー ※製作する(※新規 ・ 既存にあわせる) [5.7.2~4] [表5.7.1] ※シリンドラ箱錠 ※レバーハンドル 材質 ※アルミニウム合金 ・ ステンレス ・ 黄銅 座金 ※丸座 ・ 長座 ・ 握り玉 材質 ※ステンレス ・ 本締り錠 (性能) 建築材料等品質性能表による ・ 空錠 ※レバーハンドル 材質 ※アルミニウム合金 ・ ステンレス ・ 黄銅 座金 ※丸座 ・ 長座 ・ 握り玉 材質 ※ステンレス ・ グレモン錠 レバーハンドルの材質 ※亜鉛合金 ・ ステンレス 製造所 ※図示 ・ ビボットヒンジ カバー部の材質 ※ステンレス ・ 亜鉛合金 ・ フロアヒンジ カバー部の材質 ※ステンレス ・ シンクロローザ (T型) 材質 ・ 鋼 (焼付け塗装) ・ シンクロローザ (ビボット型) 材質 ・ 鋼 (焼付け塗装) ・ ドアクローザー Grade1 ※Grade2 材質 ※アルミニウム合金 ・ 押棒、押板 材質 ・ ステンレス ・ 黄銅 ・ 合成樹脂 ・ アームストッパー 材質 ・ 鋼 (クロムめっき) ※ステンレス ・ クレセント 材質 ※建築製造所の仕様による ・ 挿機オペレーター (※埋込 ・ 露出)
			5 目地改修工法 [4.5.16] 6 タイルの形状、寸法等 [4.2.2]	種類 ・ A種 ・ B種 (仕上材塗EP-G ※B種 ・ A種) [4.7.2] [表4.7.1]		⑥ 鋼製建具		性能等級 [5.2.2] [5.4.2~4] [表5.4.2] 断熱気密型ドアセット ・ 適用する (建具符号: ・ 建具表による ・) ・ 適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 ・ S-4 (建具符号: ・ 建具表による ・) ・ S-5 (建具符号: ・ 建具表による ・) ・ S-6 (建具符号: ・ 建具表による ・) 防音ドアセット、防音サッシ ・ 遮音性の等級 (・ 建具表による ・) (建具符号: ・ 建具表による ・) 断熱ドアセット、断熱サッシ [G] ・ 断熱材の等級 (・ 建具表による ・) (建具符号: ・ 建具表による ・) 耐震ドアセット ・ 面内変形追随性の等級 (・ 建具表による ・) (建具符号: ・ 建具表による ・) 鋼板 材料 めっき付着量 厚さ ※JIS G 3302 (溶融亜鉛めっき鋼板) ※Z12又はF12 ・ ※改修仕様表5.4.2による ・ JIS G 3317 (溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板) ※Y08	11 自動ドア開閉装置 [5.8.2.3]
4-4 外壁改修工事 現場試験	1 浮き部改修工法におけるエポキシ樹脂注入後の接着強度の試験 [4.4.10] [4.4.11] [4.4.13~14] ※行う ・ 行わない 1. 試験方法 ① 試験箇所は、監督職員の指示により1棟につき1箇所以上かつ合計で3箇所以上選出し引張試験を行う。 ② 注入後7日間以上たつたら、モルタル約40mm角又は内径48mmに断体 (コンクリート) に達するまでコンクリートカッター又はコアカッターで切断し、その面に引張治具 (アタッチメント) を接着し、建設省建築研究方式簡易引張り試験機又は日本建築士学会試験機により引張試験を行う。 2. 確認事項 引張強度試験終了後、次のいずれかであることを確認する。又、試験終了後、試験体の切断が断体に達するまで行われていたかを確かめて確認する。なお、異常が認められた場合は監督職員へ報告し、その指示を受ける。 a コンクリート破壊 b モルタル破壊 c 引張り強度 ①アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法の場合 ②注入口付アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法の場合 1.2N/mm ² [12.2kgf/cm ²] 以上 ③アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法のエポキシ樹脂注入の箇所 ④注入口付アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法のエポキシ樹脂注入の箇所 0.6N/mm ² [6.1kgf/cm ²] 以上 ⑤アンカーピンニング全面エポキシ樹脂注入工法のピン併用エポキシ樹脂注入の箇所 1.2N/mm ² [12.2kgf/cm ²] 以上	⑦ 建築改修工事	5 マスチック塗材塗布	種類 ・ A種 ・ B種 (仕上材塗EP-G ※B種 ・ A種) [4.7.2] [表4.7.1]	⑧ ステンレス製建具	性能等級 [5.2.2] [5.4.2] [5.6.2~5] 断熱気密型ドアセット ・ 適用する ・ 適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 ・ S-4 (建具符号: ・ 建具表による ・) ・ S-5 (建具符号: ・ 建具表による ・) ・ S-6 (建具符号: ・ 建具表による ・) 防音ドアセット、防音サッシ ・ 遮音性の等級 (・ 建具表による ・) (建具符号: ・ 建具表による ・) 断熱ドアセット、断熱サッシ [G] ・ 断熱材の等級 (・ 建具表による ・) (建具符号: ・ 建具表による ・) 耐震ドアセット ・ 面内変形追随性の等級 (・ 建具表による ・) (建具符号: ・ 建具表による ・) 鋼板 (屋外) ※SUS304 ・ SUS430J/L、SUS443J1 ・ 鋼板 (屋内) ※SUS430 ・ SUS430J/L、SUS443J1、SUS304 ・ 表面仕上げ ※H1 ・ 鏡面仕上げ ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ ・ 角出し曲げ 建具材の加工、組立時の含水率 ※B種 ・ (16.7.2~4) 建築物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・ フラッシュ戸 表面材の合板の種類 合板の種類 規格等 備考 ※普通合板 [G] 表面の樹種 生地、透明塗料塗り (※3つ程度 ・) 不透明塗料塗り (※1つ程度 ・) 板面の品質 () 接着の程度 (・ 1種 ・ 2種) 樹種名 () 接着の程度 (・ 1種 ・ 2種) ・ 特殊加工 化粧合板 [G] 化粧加工の方法 (・ オール ・ プリット ・ 塗装) 表面性能 () タイプ 接着の程度 (・ 1種 ・ 2種) 表面板の厚さ ※表16.7.6による ・ ・ かまち戸 かまち樹種 () 鏡板樹種 () 見込み寸法 ※36mm ・ 建具表による ・ ・ ふすま 張りの種別 (・ I型 ・ II型) 上張り ・ 鳥の子 ※新鳥の子又はビニル紙程度 押入等の裏側は雲花紙程度 縁仕上 ・ 塗り縁 ※生地縁 (素地) ・ 生地縁 (ウレタンクワヤー塗装) 見込み寸法 ※19.5mm ・ 建具表による ・ ・ 戸ふすま 見込み寸法 ※30mm ・ 建具表による ・ ・ 紙張り障子 見込み寸法 ※30mm ・ 建具表による ・ 枠、くつずりの材料 ・ 建具表による ・	12 重量シャッター [5.10.2.3]	性能等級 [5.2.2] [5.4.2] [5.6.2~5] 断熱気密型ドアセット ・ 適用する ・ 適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 ・ S-4 (建具符号: ・ 建具表による ・) ・ S-5 (建具符号: ・ 建具表による ・) ・ S-6 (建具符号: ・ 建具表による ・) 防音ドアセット、防音サッシ ・ 遮音性の等級 (・ 建具表による ・) (建具符号: ・ 建具表による ・) 断熱ドアセット、断熱サッシ [G] ・ 断熱材の等級 (・ 建具表による ・) (建具符号: ・ 建具表による ・) 耐震ドアセット ・ 面内変形追随性の等級 (・ 建具表による ・) (建具符号: ・ 建具表による ・) 鋼板 (屋外) ※SUS304 ・ SUS430J/L、SUS443J1 ・ 鋼板 (屋内) ※SUS430 ・ SUS430J/L、SUS443J1、SUS304 ・ 表面仕上げ ※H1 ・ 鏡面仕上げ ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ ・ 角出し曲げ 建具材の加工、組立時の含水率 ※B種 ・ (16.7.2~4) 建築物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・ フラッシュ戸 表面材の合板の種類 合板の種類 規格等 備考 ※普通合板 [G] 表面の樹種 生地、透明塗料塗り (※3つ程度 ・) 不透明塗料塗り (※1つ程度 ・) 板面の品質 () 接着の程度 (・ 1種 ・ 2種) 樹種名 () 接着の程度 (・ 1種 ・ 2種) ・ 特殊加工 化粧合板 [G] 化粧加工の方法 (・ オール ・ プリット ・ 塗装) 表面性能 () タイプ 接着の程度 (・ 1種 ・ 2種) 表面板の厚さ ※表16.7.6による ・ ・ かまち戸 かまち樹種 () 鏡板樹種 () 見込み寸法 ※36mm ・ 建具表による ・ ・ ふすま 張りの種別 (・ I型 ・ II型) 上張り ・ 鳥の子 ※新鳥の子又はビニル紙程度 押入等の裏側は雲花紙程度 縁仕上 ・ 塗り縁 ※生地縁 (素地) ・ 生地縁 (ウレタンクワヤー塗装) 見込み寸法 ※19.5mm ・ 建具表による ・ ・ 戸ふすま 見込み寸法 ※30mm ・ 建具表による ・ ・ 紙張り障子 見込み寸法 ※30mm ・ 建具表による ・ 枠、くつずりの材料 ・ 建具表による ・	
2 浮き部改修工法におけるポリマーセメントスラリー注入後の接着強度の試験 [4.4.10] [4.4.11] [4.4.13~14] ※行う ・ 行わない 1. 試験方法 ① 注入箇所を養生完了後、打診ハンマーを用いて打診する。 ② 上記診断状況により、4-4章1項による建設省建築研究方式簡易引張り試験機又は日本建築士学会試験機により接着力試験を行う。試験箇所は、監督職員の指示により、1棟につき1箇所以上選びだす。 (1箇所につき3点の試験を行い、その平均値を接着強度とする。) 2. 確認事項 ① 注入が良好な状態で行われているかを確認する。 ② 接着強度は1.0N/mm ² [10.2kgf/cm ²] 以上とする。	6 外壁改修数量表		⑨ アルミニウム製建具	性能等級 [5.2.2~5] [表5.2.2] 外部に面する建具 ・ A種 (建具符号: ・ 建具表による ・) ・ B種 (建具符号: ・ 建具表による ・) ・ C種 (建具符号: ・ 建具表による ・) 防音ドアセット、防音サッシ ・ 遮音性の等級 (・ 建具表による ・) (建具符号: ・ 建具表による ・) 断熱ドアセット、断熱サッシ [G] ・ 断熱材の等級 (・ 建具表による ・) (建具符号: ・ 建具表による ・) 耐震ドアセット ・ 面内変形追随性の等級 (・ 建具表による ・) (建具符号: ・ 建具表による ・) 枠の見込み寸法 ・ 建具表による ・ 表面処理の種類 外部に面する建具 ・ A-1種 ・ A-2種 ※B-1種 ・ B-2種 ・ 皮膜等の種類 (※改修仕様表5.2.2による ・) ・ C-1種 ・ C-2種 ・ C-3種 屋内の建具 皮膜等の種類 (※改修仕様表5.2.2による ・) 結露水の処理工法 ・ 図示 ・ 水切り板、ぜん板 ※建具表による ・ 図示 網戸等 [5.2.3] 種類 材種 線径 網目 ・ 防虫網 ・ 合成樹脂製 ※0.25mm以上 ・ ※16~18メッシュ ※ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ・ ステンレス (SUS316) 製 ・ 防鳥網 ステンレス (SUS304) 線材 1.5mm 網目寸法15mm		13 重量シャッター [5.10.2.3]	性能等級 [5.2.2] [5.4.2] [5.6.2~5] 断熱気密型ドアセット ・ 適用する ・ 適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 ・ S-4 (建具符号: ・ 建具表による ・) ・ S-5 (建具符号: ・ 建具表による ・) ・ S-6 (建具符号: ・ 建具表による ・) 防音ドアセット、防音サッシ ・ 遮音性の等級 (・ 建具表による ・) (建具符号: ・ 建具表による ・) 断熱ドアセット、断熱サッシ [G] ・ 断熱材の等級 (・ 建具表による ・) (建具符号: ・ 建具表による ・) 耐震ドアセット ・ 面内変形追随性の等級 (・ 建具表による ・) (建具符号: ・ 建具表による ・) 鋼板 (屋外) ※SUS304 ・ SUS430J/L、SUS443J1 ・ 鋼板 (屋内) ※SUS430 ・ SUS430J/L、SUS443J1、SUS304 ・ 表面仕上げ ※H1 ・ 鏡面仕上げ ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ ・ 角出し曲げ 建具材の加工、組立時の含水率 ※B種 ・ (16.7.2~4) 建築物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・ フラッシュ戸 表面材の合板の種類 合板の種類 規格等 備考 ※普通合板 [G] 表面の樹種 生地、透明塗料塗り (※3つ程度 ・) 不透明塗料塗り (※1つ程度 ・) 板面の品質 () 接着の程度 (・ 1種 ・ 2種) 樹種名 () 接着の程度 (・ 1種 ・ 2種) ・ 特殊加工 化粧合板 [G] 化粧加工の方法 (・ オール ・ プリット ・ 塗装) 表面性能 () タイプ 接着の程度 (・ 1種 ・ 2種) 表面板の厚さ ※表16.7.6による ・ ・ かまち戸 かまち樹種 () 鏡板樹種 () 見込み寸法 ※36mm ・ 建具表による ・ ・ ふすま 張りの種別 (・ I型 ・ II型) 上張り ・ 鳥の子 ※新鳥の子又はビニル紙程度 押入等の裏側は雲花紙程度 縁仕上 ・ 塗り縁 ※生地縁 (素地) ・ 生地縁 (ウレタンクワヤー塗装) 見込み寸法 ※19.5mm ・ 建具表による ・ ・ 戸ふすま 見込み寸法 ※30mm ・ 建具表による ・ ・ 紙張り障子 見込み寸法 ※30mm ・ 建具表による ・ 枠、くつずりの材料 ・ 建具表による ・		
4-5 外壁改修工事 塗り仕上げ外壁	1 所要量の確認 [4.6.2] [表4.6.1] 2 既存塗膜等の除去、下地処理及び下地調整 [4.6.3] 3 下地調整材 [4.6.4]	1 改修工法 [5.1.3] 2 防火戸 [5.1.4] 3 防犯建物部品 [5.1.7] ④ アルミニウム製建具 [5.2.2~5] [表5.2.2]	工法 単位 寸法等 既存仕上げ 備考 樹脂注入工法 m 0.2mm以上 1.0mm以下 コンクリート モルタル タイル 充填工法 箇所 ・ 100×100×30 ・ 100×200×30 コンクリート モルタル タイル アホーピング部分 1㎡ コンクリート モルタル タイル タイル張替え ㎡ コンクリート モルタル タイル	⑨ アルミニウム製建具	性能等級 [5.2.2~5] [表5.2.2] 外部に面する建具 ・ A種 (建具符号: ・ 建具表による ・) ・ B種 (建具符号: ・ 建具表による ・) ・ C種 (建具符号: ・ 建具表による ・) 防音ドアセット、防音サッシ ・ 遮音性の等級 (・ 建具表による ・) (建具符号: ・ 建具表による ・) 断熱ドアセット、断熱サッシ [G] ・ 断熱材の等級 (・ 建具表による ・) (建具符号: ・ 建具表による ・) 耐震ドアセット ・ 面内変形追随性の等級 (・ 建具表による ・) (建具符号: ・ 建具表による ・) 枠の見込み寸法 ・ 建具表による ・ 表面処理の種類 外部に面する建具 ・ A-1種 ・ A-2種 ※B-1種 ・ B-2種 ・ 皮膜等の種類 (※改修仕様表5.2.2による ・) ・ C-1種 ・ C-2種 ・ C-3種 屋内の建具 皮膜等の種類 (※改修仕様表5.2.2による ・) 結露水の処理工法 ・ 図示 ・ 水切り板、ぜん板 ※建具表による ・ 図示 網戸等 [5.2.3] 種類 材種 線径 網目 ・ 防虫網 ・ 合成樹脂製 ※0.25mm以上 ・ ※16~18メッシュ ※ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ・ ステンレス (SUS316) 製 ・ 防鳥網 ステンレス (SUS304) 線材 1.5mm 網目寸法15mm	14 重量シャッター [5.11.2~4]	性能等級 [5.2.2] [5.4.2] [5.6.2~5] 断熱気密型ドアセット ・ 適用する ・ 適用しない 外部に面する建具の耐風圧性 ・ S-4 (建具符号: ・ 建具表による ・) ・ S-5 (建具符号: ・ 建具表による ・) ・ S-6 (建具符号: ・ 建具表による ・) 防音ドアセット、防音サッシ ・ 遮音性の等級 (・ 建具表による ・) (建具符号: ・ 建具表による ・) 断熱ドアセット、断熱サッシ [G] ・ 断熱材の等級 (・ 建具表による ・) (建具符号: ・ 建具表による ・) 耐震ドアセット ・ 面内変形追随性の等級 (・ 建具表による ・) (建具符号: ・ 建具表による ・) 鋼板 (屋外) ※SUS304 ・ SUS430J/L、SUS443J1 ・ 鋼板 (屋内) ※SUS430 ・ SUS430J/L、SUS443J1、SUS304 ・ 表面仕上げ ※H1 ・ 鏡面仕上げ ステンレス鋼板の曲げ加工 ※普通曲げ ・ 角出し曲げ 建具材の加工、組立時の含水率 ※B種 ・ (16.7.2~4) 建築物内部の木製建具に使用する表面材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・ フラッシュ戸 表面材の合板の種類 合板の種類 規格等 備考 ※普通合板 [G] 表面の樹種 生地、透明塗料塗り (※3つ程度 ・) 不透明塗料塗り (※1つ程度 ・) 板面の品質 () 接着の程度 (・ 1種 ・ 2種) 樹種名 () 接着の程度 (・ 1種 ・ 2種) ・ 特殊加工 化粧合板 [G] 化粧加工の方法 (・ オール ・ プリット ・ 塗装) 表面性能 () タイプ 接着の程度 (・ 1種 ・ 2種) 表面板の厚さ ※表16.7.6による ・ ・ かまち戸 かまち樹種 () 鏡板樹種 () 見込み寸法 ※36mm ・ 建具表による ・ ・ ふすま 張りの種別 (・ I型 ・ II型) 上張り ・ 鳥の子 ※新鳥の子又はビニル紙程度 押入等の裏側は雲花紙程度 縁仕上 ・ 塗り縁 ※生地縁 (素地) ・ 生地縁 (ウレタンクワヤー塗装) 見込み寸法 ※19.5mm ・ 建具表による ・ ・ 戸ふすま 見込み寸法 ※30mm ・ 建具表による ・ ・ 紙張り障子 見込み寸法 ※30mm ・ 建具表による ・ 枠、くつずりの材料 ・ 建具表による ・		

⑤ 建築改修工事(続き)

⑥ ガラス [3.7] [5.13.2~4] [表5.13.1]

・熱線吸収ガラス

品種	性能	色調
・熱線吸収フロート板ガラス	・1種 ・2種	・ブルー ・グレー ・ブロンズ
・熱線吸収網入り板ガラス		

・複層ガラス

品種	断熱性	日射熱遮へい性
・断熱複層ガラス	・1種	U-1
	・2種	U-2
	・3種	U-3-1 ・ U-3-2
・日射熱遮へい複層ガラス	・4種	E4
	・5種	E5

・熱線反射ガラス

品種	日射熱遮へい性	耐久性
・熱線反射ガラス	・1種	A種
色調 (・ブルー ・グレー)	・2種	A種 ・B種
・高性能熱線反射ガラス	・3種	B種
色調 (・ブロンズ ・シルバー)		

反射被覆面 ・内面 ・外面
映像調整 ・行わない ・行う

・耐熱強化ガラス

材料板ガラスの種類	厚さ (mm)	色調
・熱線吸収タイプ		・グリーン ・グレー ・ブロンズ
・熱線反射タイプ		
・ ()		

・倍強度ガラス

材料板ガラスによる種類の名称	色調
・フロート倍強度ガラス	—
・熱線吸収倍強度ガラス	・ブルー ・グレー ・ブロンズ

ガラスの留め材及び溝の大きさ

建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ (mm)
アルミニウム製	※シーリング材 (SR-1) ・ガスケット ・グレイジングチャンネル形	※改修仕様表5.13.11による ・図示
鋼製及び鋼製軽量	※シーリング材 (SR-1)	※改修仕様表5.13.11による ・図示
ステンレス製	※シーリング材 (SR-1)	※改修仕様表5.13.11による ・図示

6 内装改修工事(続き)

6 造作用集材材 [6.5.2]

ホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外

・「集材材の日本農林規格」による造作用集材材

施工箇所	樹種	寸法 (mm)	見付け材面の品質	間伐材等の適用
			※1等 ・2等	・

・「集材材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集材材

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	間伐材等の適用
					※1等 ・2等	・

・「集材材の日本農林規格」による化粧ばり構造用集材材

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	含水率	間伐材等の適用
					※15%以下	・

・「集材材の日本農林規格」以外の造作用集材材

施工箇所	樹種	寸法 (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
				※15%以下	・

・「集材材の日本農林規格」以外の化粧ばり構造用集材材

施工箇所	化粧薄板の樹種	芯材の樹種	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	含水率	間伐材等の適用
					※15%以下	・

7 造作用単板積層材 [6.5.2]

ホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外

「単板積層材の日本農林規格」による造作用単板積層材

施工箇所	厚さ (mm)	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用
		・有り (加工 ・天然木加工 ・塗装加工)	・適用する	・
		・無し (等級:)	・適用しない	・

「単板積層材の日本農林規格」以外の造作用単板積層材

施工箇所	厚さ (mm)	表面の品質	防虫処理	含水率	間伐材等の適用
		・有り (加工 ・天然木加工 ・塗装加工)	・適用する	※14%以下	・
		・無し ()	・適用しない		・

8 床張り用合板等 [6.5.2]

ホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外

・普通合板 [G]

施工箇所	厚さ (mm)	表板の樹種名	接合の程度	板面の品質	有効断面係数比	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用
	※5.5	・ワナ	※1種	広葉樹	※2等以上	・1等	・適用する	・
		・しな	※2種	針葉樹	※0-0以上		・適用しない	・

・構造用合板 [G]

施工箇所	厚さ (mm)	等級	表板の樹種名	接合の程度	板面の品質	有効断面係数比	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用
	※12	※2級以上	・1級	※1種	※0-0以上		・適用する	・ ()	・
				・特級			・適用しない	・ ()	・

・パーティクルボード [G]

施工箇所	厚さ (mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分
	※15		※13タイプ	※F又はM	

・構造用パネル

施工箇所	厚さ (mm)	等級
		・1級 ・2級 ・3級 ・4級

⑨ 接着剤 [6.5.3, 4] [6.8.2] [6.9.3] [6.11.4, 5]

接着剤は可塑剤 (難揮発性の可塑剤を除く) が添付されていないものとする。

ホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外

施工箇所の下地がセメント系下地及び木質系下地以外の場合の接着剤の種類

・図示

10 防霉・防蟻処理 [6.5.5]

・防霉、防蟻処理が必要な樹種による製材

適用部位: ()

・薬剤の加圧注入による防霉・防蟻処理

適用部位	保存処理性能区分
	・K2 ・K3 ・K4

・薬剤の塗布等による防霉・防蟻処理

適用部位	処理の方法
	※改修仕様6.5.5(a) (H) ②7~②Iによる
	※改修仕様6.5.5(a) (H) ②7~②Iによる
	※改修仕様6.5.5(a) (H) ②7~②Iによる

・ボード原料接着剤への薬剤混入による防霉、防蟻処理

適用部位 ()

⑩ 軽量鉄骨天井下地 [6.6.2~4]

野縁等の種類

・屋外 (※25形 ・19形) 屋内 (※19形 ・25形)

・屋外の軒天井、ピロティ天井等

野縁受、吊りボルト及びインサートの間隔 ・900程度 ()

周辺部の隙からの間隔 ・図示

野縁の間隔 ・300程度 ()

既存の埋込みインサート ・使用する ・使用しない

あと施工アンカーの引抜き試験 ・行う (屋外の試験荷重:) ・行わない

・吊りボルトの間隔が900mmを超える場合

補強方法 ※図示

・天井のふとところが1.5m以上3.0m以下の場合

補強方法 ※改修仕様6.6.4(0) (1) (2)による

6 内装改修工事(続き)

⑫ 軽量鉄骨壁下地 [6.7.3] [表6.7.1]

スタッド、ランナーの種類

※改修仕様6.7.3によるスタッドの高さによる区分に応じた種類

スタッドの高さが5mを超える場合 ※図示

⑬ ビニル床シート [6.8.2, 3]

種類	JIS記号	施工箇所	色柄	特殊機能	厚さ (mm)	備考
※発泡層のないもの	※FS (複層ビニルシート)		○無地	・帯電防止	※2.0	○9
・発泡層のあるもの			・マーブル柄	・耐動荷重性	・2.5	
			・無地	○防汚性		
			・柄物	○耐薬品性		

工法 ※熱溶接工法 ・突付け (施工箇所:)

特殊機能

帯電防止 ・帯電防止性能評価値 (JIS A 1455) 1.2以上~3.2未満

又は体積電気抵抗値 (JIS A 1454) $1 \times 10^9 \sim 1 \times 10^{10} \Omega$ 程度

⑭ ビニル床タイル [6.8.2]

JIS記号	施工箇所	色柄	寸法	特殊機能	厚さ (mm)	備考
・F T (複層ビニル床タイル)		※無地	※300×300	・帯電防止	※2.0	
		・柄物	・450×450	・防汚性	・2.5	
					・3.0	
※K T (20°ジョイントビニル床タイル)		※無地	※300×300	・帯電防止	○3.0	
		・柄物	・450×450	・防汚性	・3.0	
・T T						
※F O A (直敷きビニル床タイル)		・無地	※500×500	※帯電防止	※4.0	
・F O B		・柄物		・防汚性	以上	

特殊機能

帯電防止 ・帯電防止性能評価値 (JIS A 1455) 1.2以上~3.2未満

又は体積電気抵抗値 (JIS A 1454) $1 \times 10^9 \sim 1 \times 10^{10} \Omega$ 程度

置敷形ビニル床タイル (FOA・FOB) の接着剤は粘着はく離形とし、製造所の指定する製品とする

・帯電防止ビニル床タイル (バツ一体タイプ)

下記に示す製造所の商品程度とする

()

・耐熱性ビニル床タイル

下記に示す製造所の商品程度とする

()

⑮ ビニル幅木 [6.8.2]

材質 ※軟質 ・硬質

高さ (mm) ※60 ・75 ○90

厚さ (mm) ※1.5以上

・タイルカーベット

バイル形状	種類	施工箇所	寸法	総厚さ (mm)	備考
※ループバイル	※第一種		・500×500	※6.5	帯電防止及び防汚加工品
	・第二種				
	・第一種		・500×500	※6.5	帯電防止及び防汚加工品
	・第二種				
	・第一種		・500×500	※6.5	帯電防止及び防汚加工品
	・第二種				

色柄 ※無地 ・柄物

タイルカーベットの敷き方 平場 ※市松敷き ・模様直し

階段部分 ※模様直し ・市松敷き

見切り、押え金物 ・適用する (材質、形状等 ※図示)

※適用しない

17 合成樹脂塗床 [6.10.2, 3]

種類	施工箇所	工法	仕上げの種類
・厚膜型塗床材			※平滑仕上げ
・弾力性少樹脂系塗床材			・防汚仕上げ ・つや消し仕上げ
※厚膜型塗床材		※厚膜流し戻り工法	・平滑仕上げ
・弾力性少樹脂系塗床材		・厚膜流し戻り工法	・防汚仕上げ
		・樹脂13形工法	
・薄膜型塗床材			
・77%樹脂塗床 (JIS K 5970)			工程
			塗布量 (kg/m ²)
			・表面仕上げ
			・平滑 ・防汚
			溶剤
			・水性色 ・溶剤系 ・無溶剤系
			仕上げ色
			・標準色

塗料のホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外

⑯ フローリング張り [6.11.2~6] [表6.11.1~5]

種類	工法	樹種	厚さ (mm)	大きさ	仕上げの種類	間伐材等の適用
・70-70°フロー	・釘留め工法 (根太張り)	※なら	15	幅幅75	※平滑仕上げ	・塗装品 ・無塗装品
1等	・釘留め工法 (直張り)	※なら	・12以上	幅幅75	幅幅75	・塗装品 ・無塗装品
	・接着工法	※なら	・12以上	幅幅75	幅幅75	・塗装品 ・無塗装品
				幅幅75	幅幅75	・塗装品 ・無塗装品
・70-70°フロー	・接着工法	※なら	15	303×303	・塗装品 ・無塗装品	・
1等	・接着工法				・塗装品 ・無塗装品	・

6 内装改修工事(続き)

19 畳敷き

⑰ セッコウボードその他のボード張り [6.13.2, 3]

種類	JIS記号	厚さ (mm)	規格等
・硬質木毛セメント板 [G]	HW	・15 ・20	※25
・普通木毛セメント板 [G]	NW	・15 ・20	※25
・けい酸カルシウム板	0.8FK	・突付け ・目隠し	
	1.0FK	タイプ2 (無石綿)	※6 ・8
・ロックウール化粧吸音板	DR	※突付け	
		・フラットタイプ (・9 (不燃) ※12 (不燃))	
		・凹凸タイプ (・12 (不燃) ・15 (不燃) ・19 (不燃))	
		※300×600	・455×910
○セッコウボード	GB-R	※突付け (ペベルエッジ)	・難目処理
		※12.5 (不燃)	・15 (不燃)
		※910×2730	・910×1820
・グラスウール吸音ボード32K	GW-B	※25 (厚手ガラスクロス包)	
		※突付け材	樹脂製プラグ@300程度
・不燃積層セッコウボード	GB-NC	※9.5 (不燃)	・化粧無 (下地張り用)
		・化粧有 (トラバーチン模様)	
		※450×910	・910×910
・シーリングセッコウボード	GB-S	・12.5 (不燃)	
・強化セッコウボード	GB-F	・12.5 (不燃)	・15 (不燃)
・化粧セッコウボード	GB-D	・12.5 (不燃)	幅幅40mm程度
		・12.5 (不燃)	幅幅40mm程度
			※9.5
			模様 (※柱目 ・板目) 専用下地材有り
○メラミン樹脂化粧板			JIS 6903 による (※1.2 ○3.0)

セッコウボード等の下地は図示による

遮音シール材 ※アクリル系またはウレタン系シーリング材

・ジョイントバンド (JIS A 6914)

合板類、MPF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放数量

※規制対象外

合板類の板付け ※8種 ・A種

ホルムアルデヒド放数量 ※規制対象外 [6.14.2, 3]

施工箇所	紙	繊維	77%	無機質	その他	防火種別	商品名 (程度)
						・不燃 ・準不燃	
						・不燃 ・準不燃	
						・不燃 ・準不燃	
						・不燃 ・準不燃	

モルタル、プラスター面の下地調整 ※図種

コンクリート、ALC面の下地調整 ※図種

セッコウボード面の下地調整 ※図種

※規制対象外

⑱ モルタル塗り [6.15.3, 6]

ぬり調整材は、改修仕様4.2.2による

既製目地材 ・設ける 施工箇所 () 形状 (※図示)

・設けない

床目地 ・設ける (工法 ※押し目地)

・設けない

6 内装改修工事

① 改修範囲 [6.1.3]

既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合天井、壁及び床の改修範囲

※壁面より両側100mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ○図示

天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取合天井の改修範囲

※壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・図示

天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修

※既存のまま ・図示

② 既存床の撤去及び下地補修 [6.2.2]

ビニルシート等の除去 ※仕上げ材のみ (接着剤とも)

・下地モルタルとも (・図示の範囲 ・除去範囲まで)

合成樹脂塗床材の除去工法 ・機械的除去方法 ・目直し工法

コンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4章外装改修工事による

③ 既存壁の撤去及び下地補修 [6.3.2]

間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修

※改修仕様4.4.9によるモルタル塗り

(塗り厚25mmを超える場合の補修 ・行う ・行わない)

○図示

4 木下地等の表面仕上げ [6.5.1] [表6.5.1]

表面仕上げの種類	適用箇所
・A種	
※B種	
・C種	

5 製材 [G] [6.5.2]

・「製材の日本農林規格」による下地用針葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	形状	含水率	間伐材等の適用
			※2級		※A種 ・B種	・

・「製材の日本農林規格」による造作用針葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	形状	含水率	間伐材等の適用
見え掛り面		※上小節			※A種 ・B種	・
見え掛り面以外		※小節以上			※A種 ・B種	・

・「製材の日本農林規格」による広葉樹製材

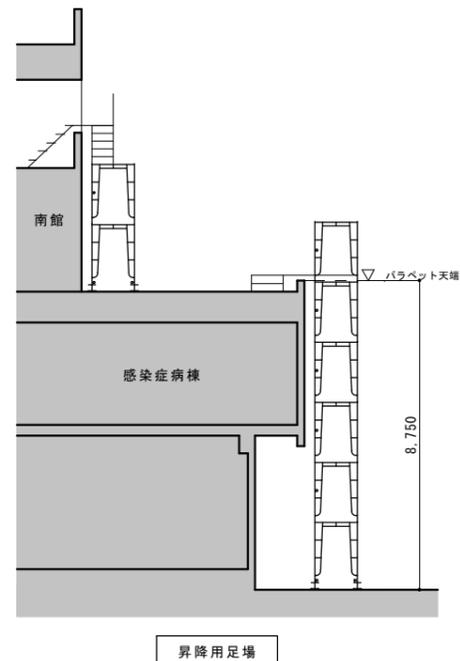
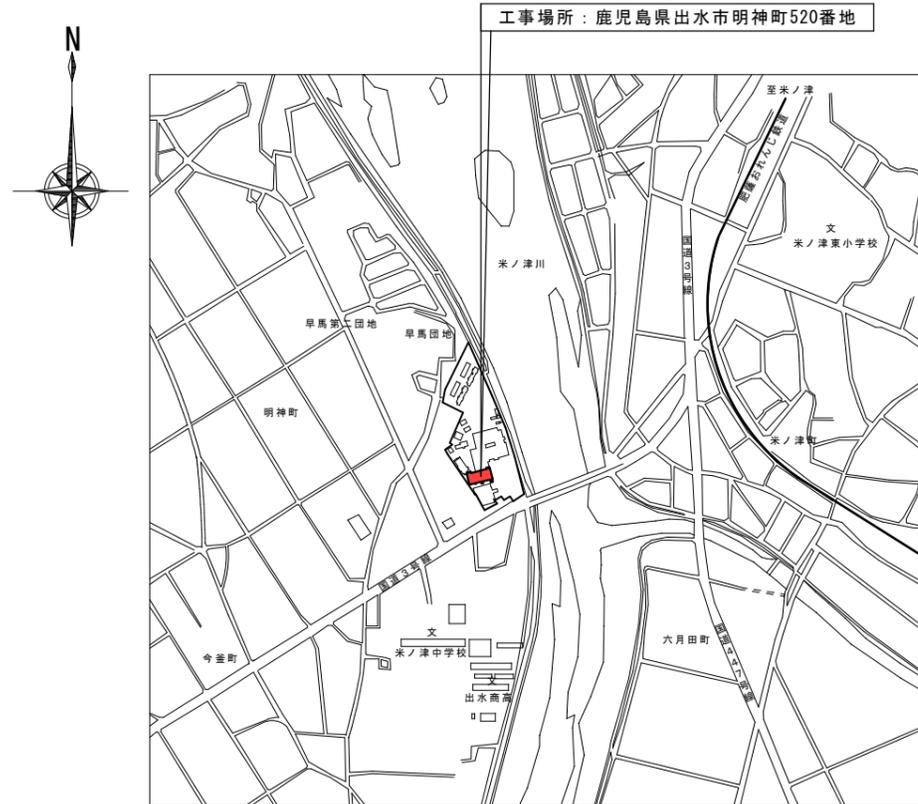
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	形状	含水率	間伐材等の適用
			※1等		※10%以下	・A種 ・B種

・「製材の日本農林規格」以外の製材

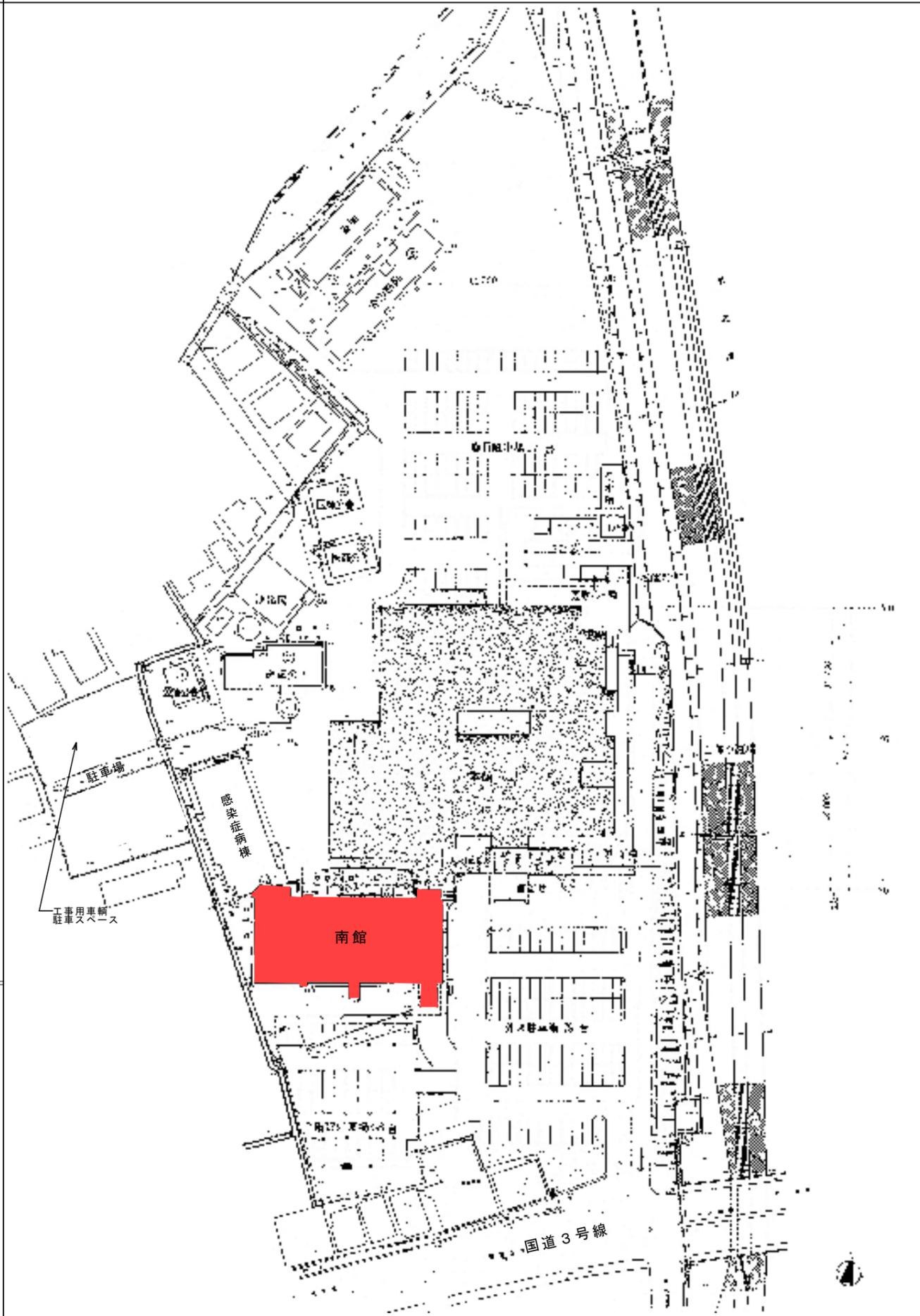
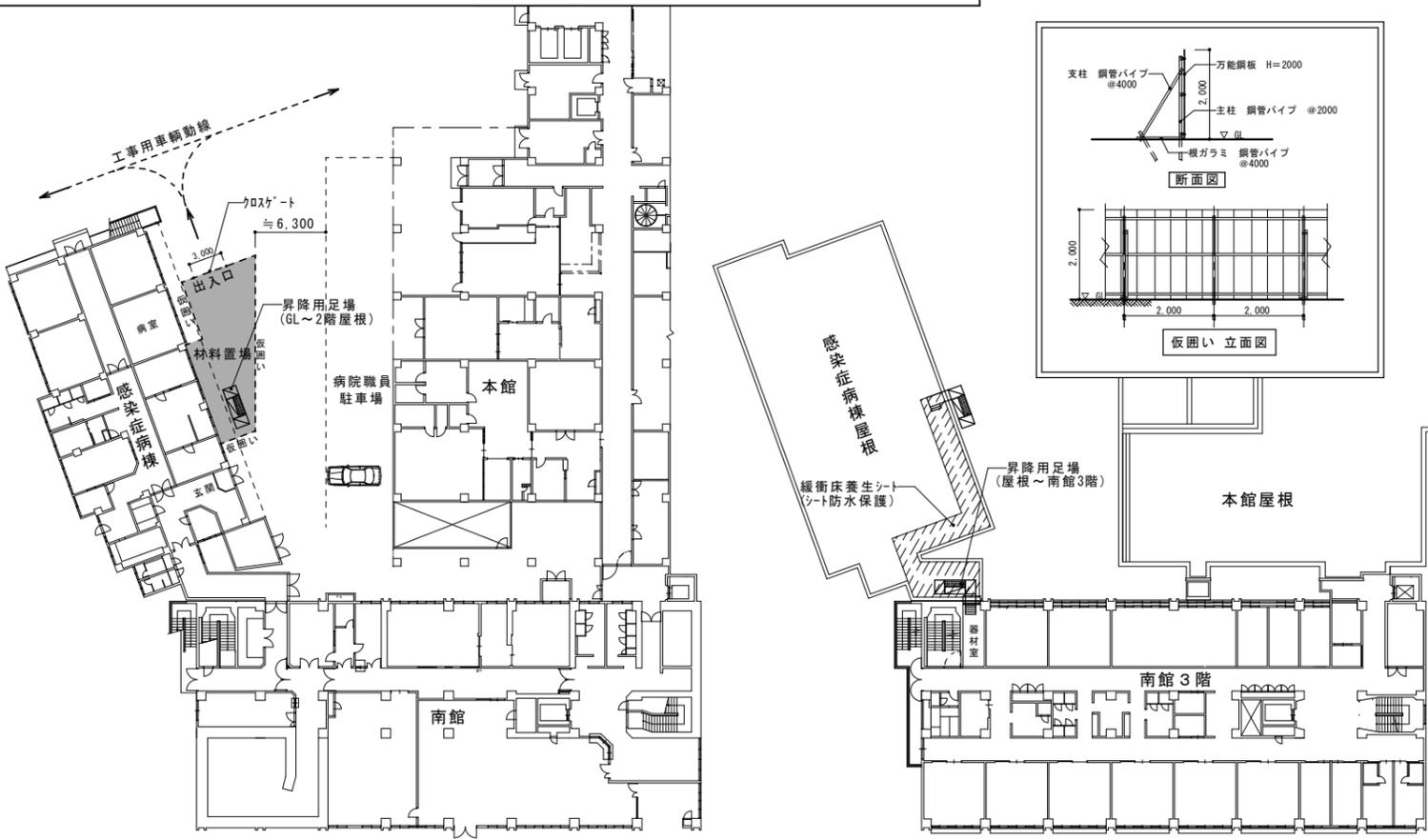
施工箇所	樹種	寸法 (mm)	表面の品質	防虫処理	難燃処理	含水率	間伐材等の適用
			()	・適用する	・適用する	※A種 ・B種	・
			造作材の場合 (※A種 ・B種)	・適用しない	・適用しない		・

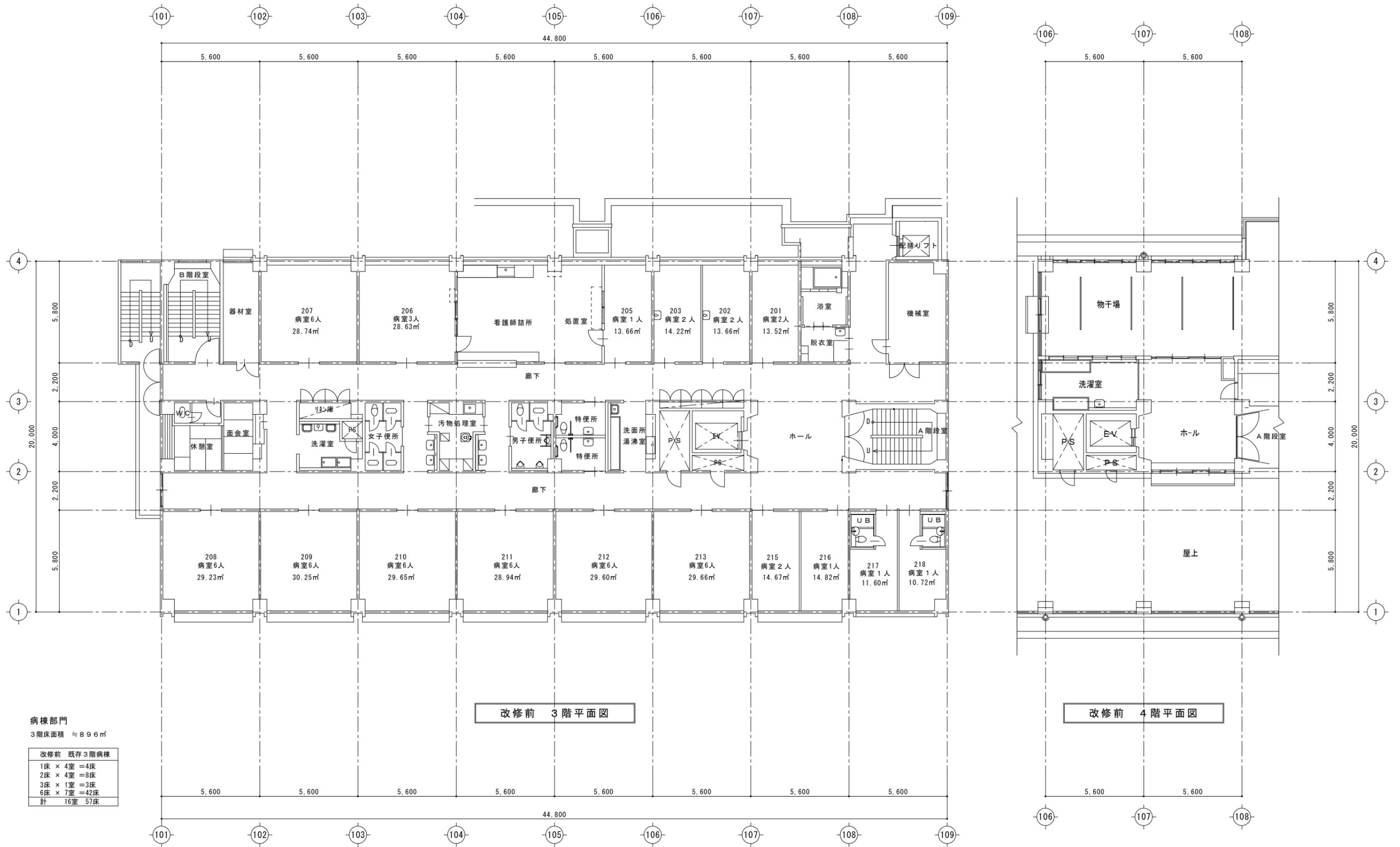
・代用樹種を使用できない箇所 ()

8 環境配慮改修工事(続き)	2 吹付けアスベストの処理	吹付けアスベストの施工調査 ※行う [9.1.1]	8 環境配慮改修工事(続き)	6 外断熱改修工事 [9.3.2~4]	断熱材の種類 断熱材の厚さ(mm) ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	8 環境配慮改修工事(続き)	12 アスファルト舗装	アスファルト舗装の構成及び厚さ ※図示 (22.4.2~6) (表22.4.4)	9 耐震改修工事 共通事項	1 適用範囲	この特記仕様書は、「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(平成28年版)」第8章耐震改修工事において適用する。 耐震改修工事以外については、建築工事特記仕様書を適用とし、別途記載を行う。
		分析によるアスベスト含有建材の調査 分析対象 アクチノライト、アモサイト、アンソフィライト、クリソタイト、クロシドライト、トシモライト 分析方法			断熱材の種類 断熱材の厚さ(mm) フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外			アスファルト舗装の構成及び厚さ ※図示 (22.4.2~6) (表22.4.4)			この特記仕様書は、「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(平成28年版)」第8章耐震改修工事において適用する。 耐震改修工事以外については、建築工事特記仕様書を適用とし、別途記載を行う。
3 アスベスト含有保温材等の処理	3 アスベスト含有保温材等の処理	アスベスト含有吹付け材の除去 除去対象範囲 ※図示 除去工法 ※[9.1.3] (b) (i)~(iv)による 除去したアスベスト含有吹付け材の処理 ※密封処理 ・セメント固化	9 透水性アスファルト舗装改修工事 [9.7.2~5.9]	7 断熱材後張り工法 [9.5.4]	断熱材の種類 断熱材の厚さ(mm) フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	9 その他特記事項	1 打継止水材	適用箇所 ※外部耐震壁打継部 () 材質 水密性一液弾性シーリング 寸法10×10	9 の1 耐震改修工事 鉄筋工事	1 鉄筋	鉄筋の種類 [8.2.1] [表8.2.1] 種類の記号 呼び名 備考 ・SD295A ・SD345 ・ ・
		アスベスト含有吹付け材の除去 除去対象範囲 ※図示 除去工法 ※[9.1.3] (b) (i)~(iv)による 除去したアスベスト含有吹付け材の処理 ※密封処理 ・セメント固化			断熱材の種類 断熱材の厚さ(mm) フェノールフォーム断熱材又は保温材、接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外			適用箇所 ※外部耐震壁打継部 () 材質 水密性一液弾性シーリング 寸法10×10		1 鉄筋	鉄筋の種類 [8.2.1] [表8.2.1] 種類の記号 呼び名 備考 ・SD295A ・SD345 ・ ・
4 煙突用ライニング材撤去 (高圧洗浄除去工法)	4 煙突用ライニング材撤去 (高圧洗浄除去工法)	アスベスト含有保温材等の施工調査 ※行う [9.1.1] 処理を行うアスベスト含有保温材等の仕様等	9 透水性アスファルト舗装改修工事 [9.7.2~5.9]	8 屋上緑化改修工事 [9.6.1、2、3]	格致基礎及び材料 屋上緑化軽量システム ※適用する ・適用しない 芝及び地被類の樹種並びに種類等 ※図示 見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 ※図示 (品質・性能・試験方法) 建築材料等品質性能表による かん水装置 ※設置する(種類 ()) 既存保護層の撤去 ・行う ・行わない 支柱 ・設置する(種類 ())	9 その他特記事項	1 打継止水材	適用箇所 ※外部耐震壁打継部 () 材質 水密性一液弾性シーリング 寸法10×10	9 の1 耐震改修工事 鉄筋工事	2 溶接金網	形状等 [8.2.2] 種類 種類の記号 網目の形状、寸法、鉄筋の径(mm) 使用部位 ・溶接金網 ・鉄筋格子
		アスベスト含有吹付け材の除去 除去対象範囲 ※図示 除去工法 ※[9.1.3] (b) (i)~(iv)による 除去したアスベスト含有吹付け材の処理 ※密封処理 ・セメント固化			格致基礎及び材料 屋上緑化軽量システム ※適用する ・適用しない 芝及び地被類の樹種並びに種類等 ※図示 見切り材、舗装材、排水孔、マルチング材等 ※図示 (品質・性能・試験方法) 建築材料等品質性能表による かん水装置 ※設置する(種類 ()) 既存保護層の撤去 ・行う ・行わない 支柱 ・設置する(種類 ())			適用箇所 ※外部耐震壁打継部 () 材質 水密性一液弾性シーリング 寸法10×10		2 溶接金網	形状等 [8.2.2] 種類 種類の記号 網目の形状、寸法、鉄筋の径(mm) 使用部位 ・溶接金網 ・鉄筋格子
5 断熱材 [9.3.2] [9.5.2]	5 断熱材 [9.3.2] [9.5.2]	ロックウール、グラスウール、フェノールフォーム、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材、保温材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・断熱材打込み工法	9 透水性アスファルト舗装改修工事 [9.7.2~5.9]	9 透水性アスファルト舗装改修工事 [9.7.2~5.9]	路床の材料 種類 ・盛土 ・凍上抑制層 ・フィルター層	9 その他特記事項	1 打継止水材	適用箇所 ※外部耐震壁打継部 () 材質 水密性一液弾性シーリング 寸法10×10	9 の1 耐震改修工事 鉄筋工事	3 鉄筋の継手	継手方法等 [8.3.4] [8.4.2.3] 部位 継手方法 呼び名 柱・梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 その他の鉄筋 () ・重ね継手
		ロックウール、グラスウール、フェノールフォーム、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材、保温材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・断熱材打込み工法			路床の材料 種類 ・盛土 ・凍上抑制層 ・フィルター層			適用箇所 ※外部耐震壁打継部 () 材質 水密性一液弾性シーリング 寸法10×10		3 鉄筋の継手	継手方法等 [8.3.4] [8.4.2.3] 部位 継手方法 呼び名 柱・梁の主筋 ・ガス圧接 ・機械式継手 ・溶接継手 ・重ね継手 耐力壁の鉄筋 ・重ね継手 その他の鉄筋 () ・重ね継手
6 断熱材 [9.3.2] [9.5.2]	6 断熱材 [9.3.2] [9.5.2]	ロックウール、グラスウール、フェノールフォーム、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材、保温材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・断熱材打込み工法	9 透水性アスファルト舗装改修工事 [9.7.2~5.9]	9 透水性アスファルト舗装改修工事 [9.7.2~5.9]	路床の材料 種類 ・盛土 ・凍上抑制層 ・フィルター層	9 その他特記事項	1 打継止水材	適用箇所 ※外部耐震壁打継部 () 材質 水密性一液弾性シーリング 寸法10×10	9 の1 耐震改修工事 鉄筋工事	4 鉄筋の定着長さ	鉄筋の定着長さ [8.3.4] ・図示による(改修仕様表8.3.4) ・図示による()
		ロックウール、グラスウール、フェノールフォーム、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材、保温材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・断熱材打込み工法			路床の材料 種類 ・盛土 ・凍上抑制層 ・フィルター層			適用箇所 ※外部耐震壁打継部 () 材質 水密性一液弾性シーリング 寸法10×10		4 鉄筋の定着長さ	鉄筋の定着長さ [8.3.4] ・図示による(改修仕様表8.3.4) ・図示による()
7 断熱材 [9.3.2] [9.5.2]	7 断熱材 [9.3.2] [9.5.2]	ロックウール、グラスウール、フェノールフォーム、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材、保温材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・断熱材打込み工法	9 透水性アスファルト舗装改修工事 [9.7.2~5.9]	9 透水性アスファルト舗装改修工事 [9.7.2~5.9]	路床の材料 種類 ・盛土 ・凍上抑制層 ・フィルター層	9 その他特記事項	1 打継止水材	適用箇所 ※外部耐震壁打継部 () 材質 水密性一液弾性シーリング 寸法10×10	9 の1 耐震改修工事 鉄筋工事	5 鉄筋かぶり厚さ及び間隔 (溶接金網を含む)	最小かぶり厚さ(目地底から算出を行う) [8.3.5] ・図示による(改修仕様表8.3.6) ・図示による() ・ 柱及び梁の主筋にD29以上の使用の有無 ・無し ・有り 適用箇所 () 主筋のかぶり厚さ ※鉄筋径の5倍以上 耐久性上不利な部分(塩害等を受けるおそれのある部分等) ・無し ・有り 適用箇所 () ・図示(改修仕様表8.3.6)に加える厚さ() mm
		ロックウール、グラスウール、フェノールフォーム、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材、保温材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・断熱材打込み工法			路床の材料 種類 ・盛土 ・凍上抑制層 ・フィルター層			適用箇所 ※外部耐震壁打継部 () 材質 水密性一液弾性シーリング 寸法10×10		5 鉄筋かぶり厚さ及び間隔 (溶接金網を含む)	最小かぶり厚さ(目地底から算出を行う) [8.3.5] ・図示による(改修仕様表8.3.6) ・図示による() ・ 柱及び梁の主筋にD29以上の使用の有無 ・無し ・有り 適用箇所 () 主筋のかぶり厚さ ※鉄筋径の5倍以上 耐久性上不利な部分(塩害等を受けるおそれのある部分等) ・無し ・有り 適用箇所 () ・図示(改修仕様表8.3.6)に加える厚さ() mm
8 断熱材 [9.3.2] [9.5.2]	8 断熱材 [9.3.2] [9.5.2]	ロックウール、グラスウール、フェノールフォーム、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材、保温材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・断熱材打込み工法	9 透水性アスファルト舗装改修工事 [9.7.2~5.9]	9 透水性アスファルト舗装改修工事 [9.7.2~5.9]	路床の材料 種類 ・盛土 ・凍上抑制層 ・フィルター層	9 その他特記事項	1 打継止水材	適用箇所 ※外部耐震壁打継部 () 材質 水密性一液弾性シーリング 寸法10×10	9 の1 耐震改修工事 鉄筋工事	6 機械式継手	使用箇所 ・図示による() 性能(H12建告第1463号に適合するもの) ・A級 機械式継手の種類及び工法 () [8.4.2] 鉄筋相互のあき [8.3.5] ・図示による(改修仕様表8.3.5) ・() 品質の確認方法 [8.4.2] ・図示による() 不良となった継手の修正方法等 [8.4.2] ・図示による()
		ロックウール、グラスウール、フェノールフォーム、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材、保温材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・断熱材打込み工法			路床の材料 種類 ・盛土 ・凍上抑制層 ・フィルター層			適用箇所 ※外部耐震壁打継部 () 材質 水密性一液弾性シーリング 寸法10×10		6 機械式継手	使用箇所 ・図示による() 性能(H12建告第1463号に適合するもの) ・A級 機械式継手の種類及び工法 () [8.4.2] 鉄筋相互のあき [8.3.5] ・図示による(改修仕様表8.3.5) ・() 品質の確認方法 [8.4.2] ・図示による() 不良となった継手の修正方法等 [8.4.2] ・図示による()
9 断熱材 [9.3.2] [9.5.2]	9 断熱材 [9.3.2] [9.5.2]	ロックウール、グラスウール、フェノールフォーム、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材、保温材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・断熱材打込み工法	9 透水性アスファルト舗装改修工事 [9.7.2~5.9]	9 透水性アスファルト舗装改修工事 [9.7.2~5.9]	路床の材料 種類 ・盛土 ・凍上抑制層 ・フィルター層	9 その他特記事項	1 打継止水材	適用箇所 ※外部耐震壁打継部 () 材質 水密性一液弾性シーリング 寸法10×10	9 の1 耐震改修工事 鉄筋工事	7 溶接継手	使用箇所 ・図示による() 性能(H12建告第1463号に適合するもの) ・A級 溶接継手の工法 () [8.4.3] 鉄筋相互のあき [8.3.5] ・図示による(改修仕様表8.3.5) ・() 品質の確認方法 [8.4.3] ・図示による() 不良となった継手の修正方法等 [8.4.3] ・図示による()
		ロックウール、グラスウール、フェノールフォーム、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材、保温材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・断熱材打込み工法			路床の材料 種類 ・盛土 ・凍上抑制層 ・フィルター層			適用箇所 ※外部耐震壁打継部 () 材質 水密性一液弾性シーリング 寸法10×10		7 溶接継手	使用箇所 ・図示による() 性能(H12建告第1463号に適合するもの) ・A級 溶接継手の工法 () [8.4.3] 鉄筋相互のあき [8.3.5] ・図示による(改修仕様表8.3.5) ・() 品質の確認方法 [8.4.3] ・図示による() 不良となった継手の修正方法等 [8.4.3] ・図示による()
10 断熱材 [9.3.2] [9.5.2]	10 断熱材 [9.3.2] [9.5.2]	ロックウール、グラスウール、フェノールフォーム、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材、保温材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・断熱材打込み工法	9 透水性アスファルト舗装改修工事 [9.7.2~5.9]	9 透水性アスファルト舗装改修工事 [9.7.2~5.9]	路床の材料 種類 ・盛土 ・凍上抑制層 ・フィルター層	9 その他特記事項	1 打継止水材	適用箇所 ※外部耐震壁打継部 () 材質 水密性一液弾性シーリング 寸法10×10	9 の1 耐震改修工事 鉄筋工事	8 圧接完了後の試験	超音波探傷試験 ※行う [8.3.8] (5.4.9) (5.4.10) 箇所数 ・全圧接部 ・標仕 5.4.9による抜取試験
		ロックウール、グラスウール、フェノールフォーム、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材、保温材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・断熱材打込み工法			路床の材料 種類 ・盛土 ・凍上抑制層 ・フィルター層			適用箇所 ※外部耐震壁打継部 () 材質 水密性一液弾性シーリング 寸法10×10		8 圧接完了後の試験	超音波探傷試験 ※行う [8.3.8] (5.4.9) (5.4.10) 箇所数 ・全圧接部 ・標仕 5.4.9による抜取試験
11 断熱材 [9.3.2] [9.5.2]	11 断熱材 [9.3.2] [9.5.2]	ロックウール、グラスウール、フェノールフォーム、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材、保温材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・断熱材打込み工法	9 透水性アスファルト舗装改修工事 [9.7.2~5.9]	9 透水性アスファルト舗装改修工事 [9.7.2~5.9]	路床の材料 種類 ・盛土 ・凍上抑制層 ・フィルター層	9 その他特記事項	1 打継止水材	適用箇所 ※外部耐震壁打継部 () 材質 水密性一液弾性シーリング 寸法10×10	9 の1 耐震改修工事 鉄筋工事	9 帯筋	組立の形の種別 [8.3.4] ・図示による(各部配筋参考図 1.1 ・H形 () 形) ・図示による()
		ロックウール、グラスウール、フェノールフォーム、ユリア樹脂又はメラミン樹脂を使用した断熱材、保温材及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・断熱材打込み工法			路床の材料 種類 ・盛土 ・凍上抑制層 ・フィルター層			適用箇所 ※外部耐震壁打継部 () 材質 水密性一液弾性シーリング 寸法10×10		9 帯筋	組立の形の種別 [8.3.4] ・図示による(各部配筋参考図 1.1 ・H形 () 形) ・図示による()



仮設計画図 1/300



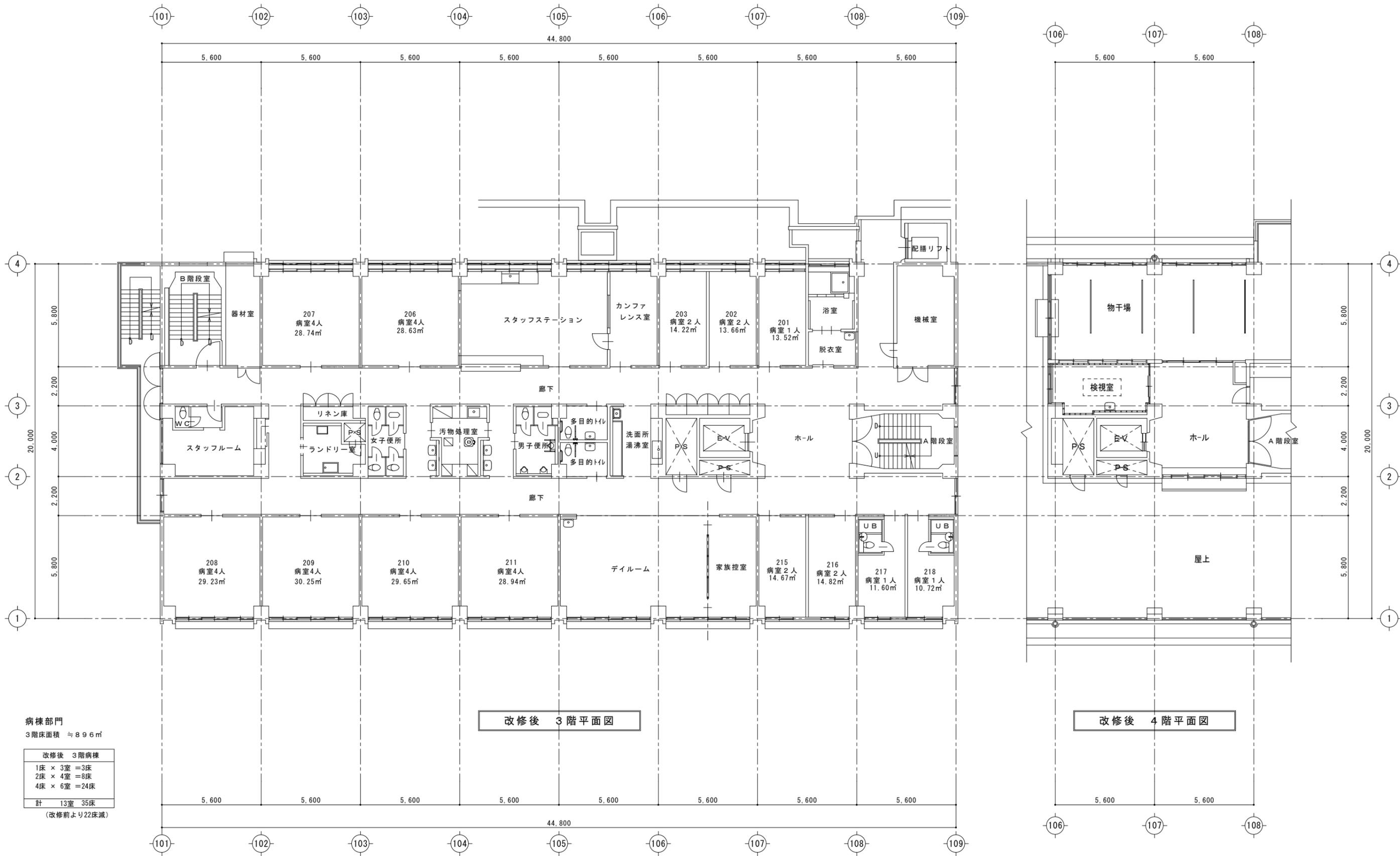


改修前 3階平面図

改修前 4階平面図

病棟部門
3階床面積 896㎡

改修前	既存3階病棟
1床 × 4室	=4床
2床 × 4室	=8床
3床 × 1室	=3床
6床 × 7室	=42床
計	16室 57床



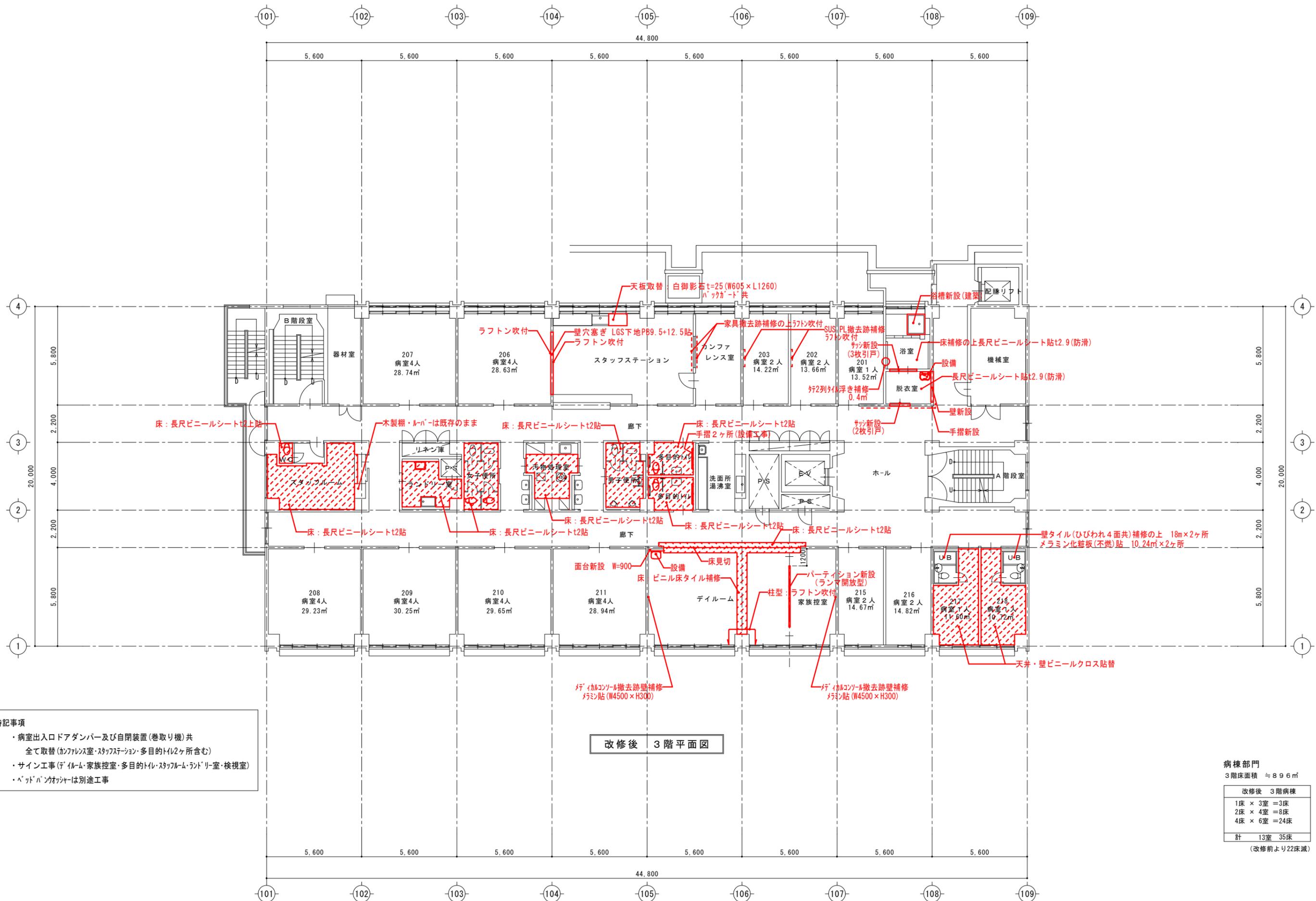
改修後 3階平面図

改修後 4階平面図

病棟部門
3階床面積 ≒ 896㎡

改修後 3階病棟	
1床 × 3室	=3床
2床 × 4室	=8床
4床 × 6室	=24床
計	13室 35床

(改修前より22床減)



改修後 3階平面図

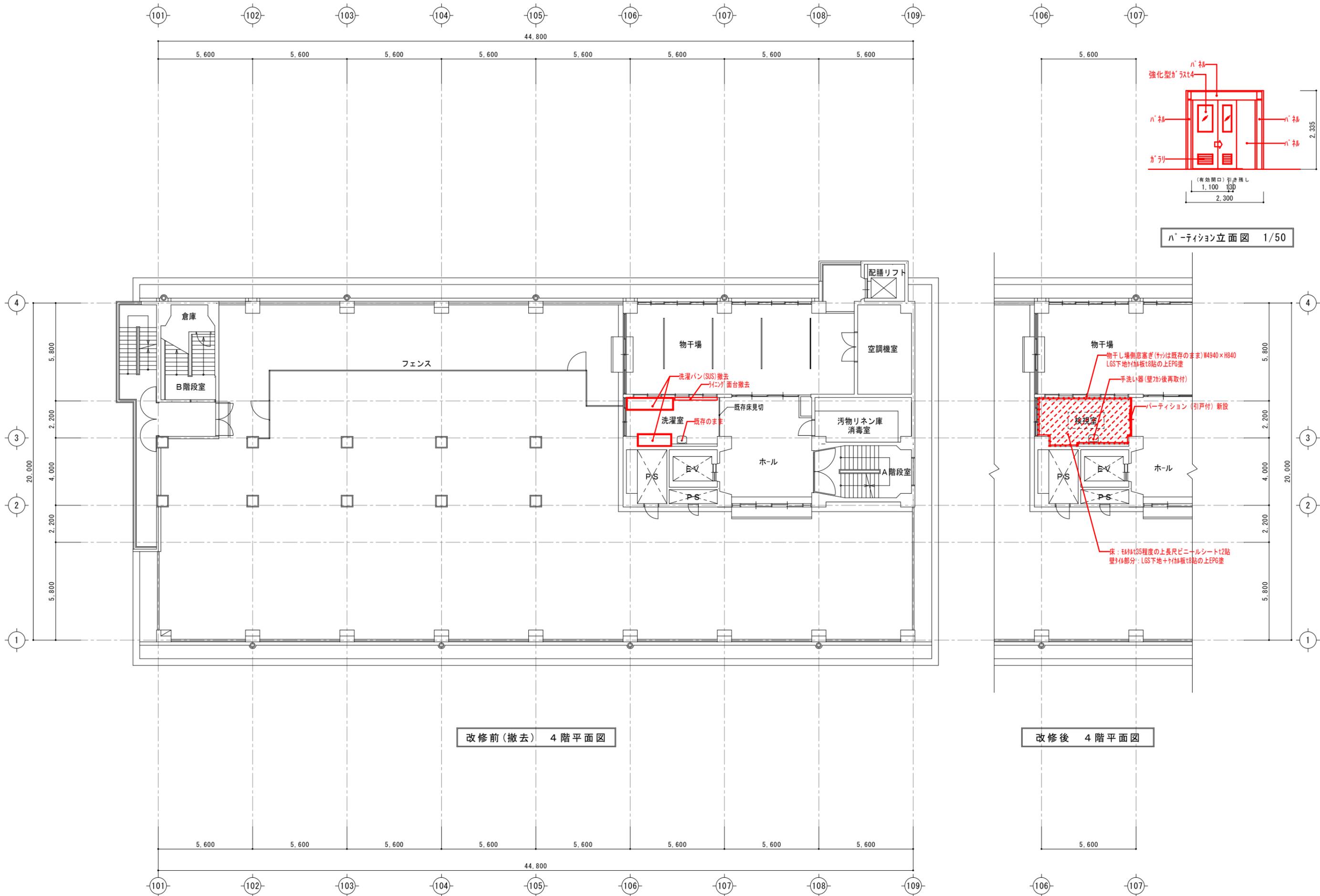
特記事項

- ・病室出入口ドアダンパー及び自閉装置(巻取り機) 全て取替(カンファレンス室・スタッフステーション・多目的トイレ2ヶ所含む)
- ・サイン工事(デイルーム・家族控室・多目的トイレ・スタッフルーム・ラントリー室・検視室)
- ・ベッドパッドカバーは別途工事

病棟部門
3階床面積 896㎡

改修後 3階病棟
1床 × 3室 = 3床
2床 × 4室 = 8床
4床 × 6室 = 24床
計 13室 35床

(改修前より22床減)



改修前(撤去) 4階平面図

改修後 4階平面図

パーティション立面図 1/50



凡例

記号	仕上材・下地材(既存)
(a)	化粧石膏板・t貼 t=9(トラバ-ク模様)不燃 LGS下地
(b)	岩綿吸音板貼 t=9, 下地PB t=9 LGS下地
(c)	ハスリフ 貼 LGS下地
(d)	ビニルクロス貼 PB t=9捨貼 LGS下地
(e)	ケレン板 t=6 VP塗
(f)	和風天井 石膏板・t
(g)	PB t=9 AEP塗

※病室点滴レール(L約=1000)は再利用とする

改修前 3階天井伏図

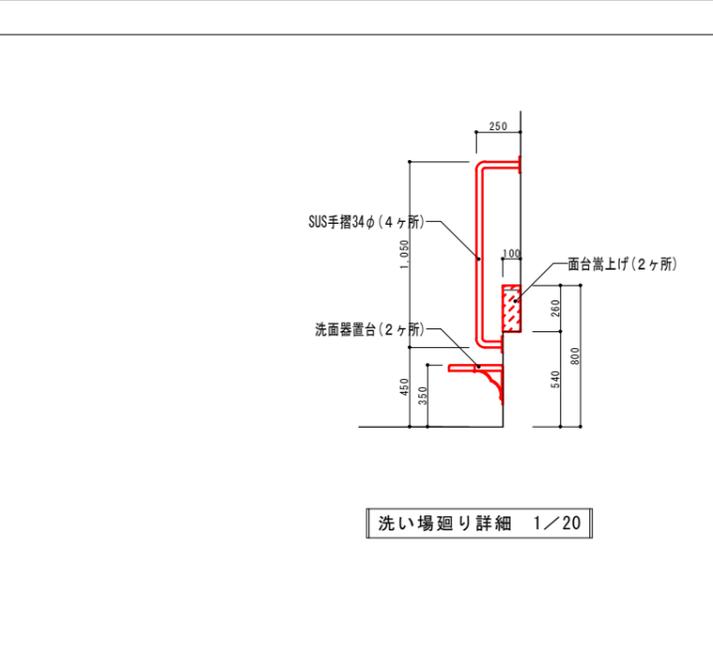
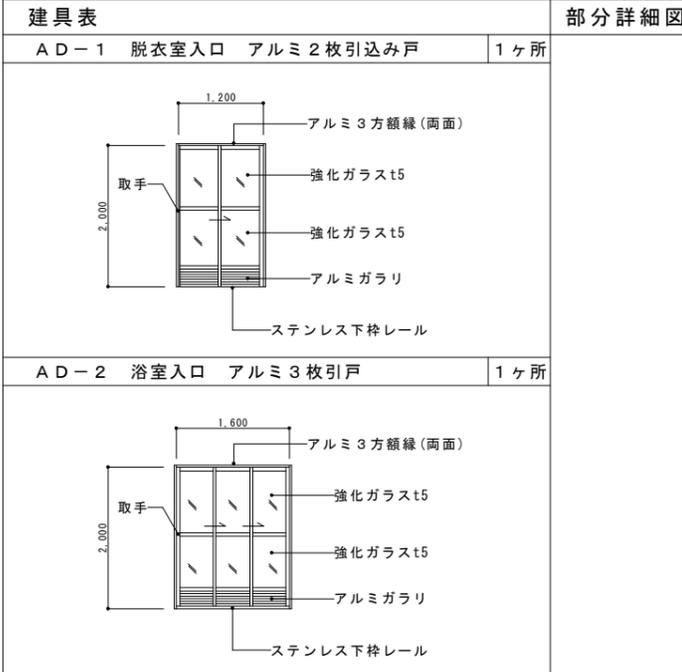
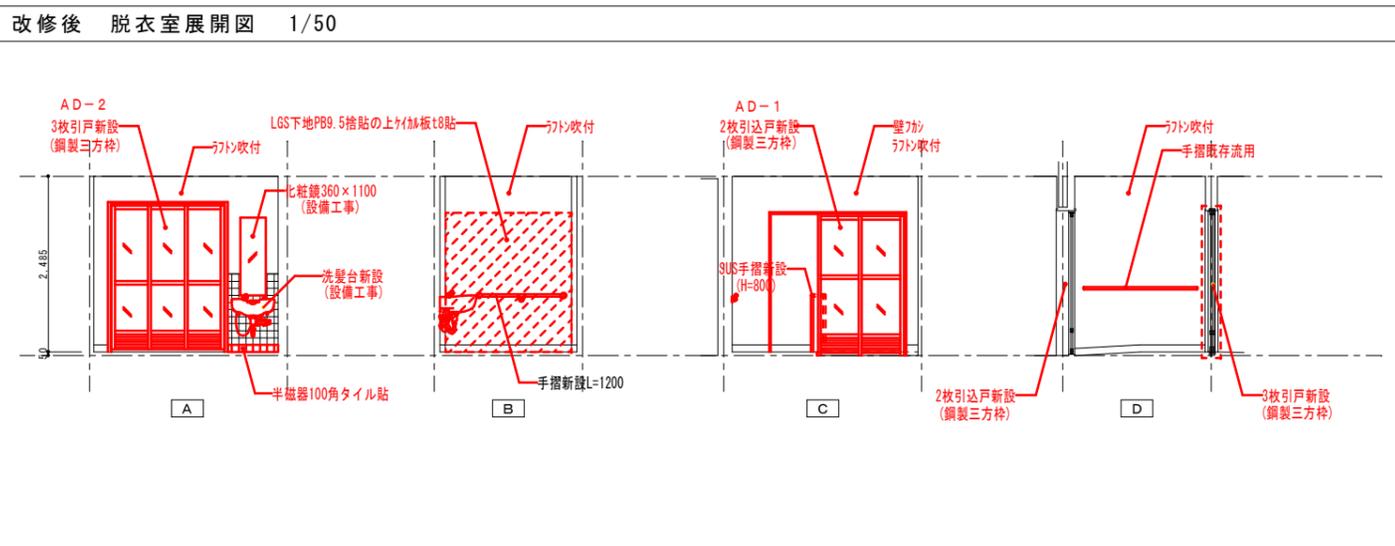
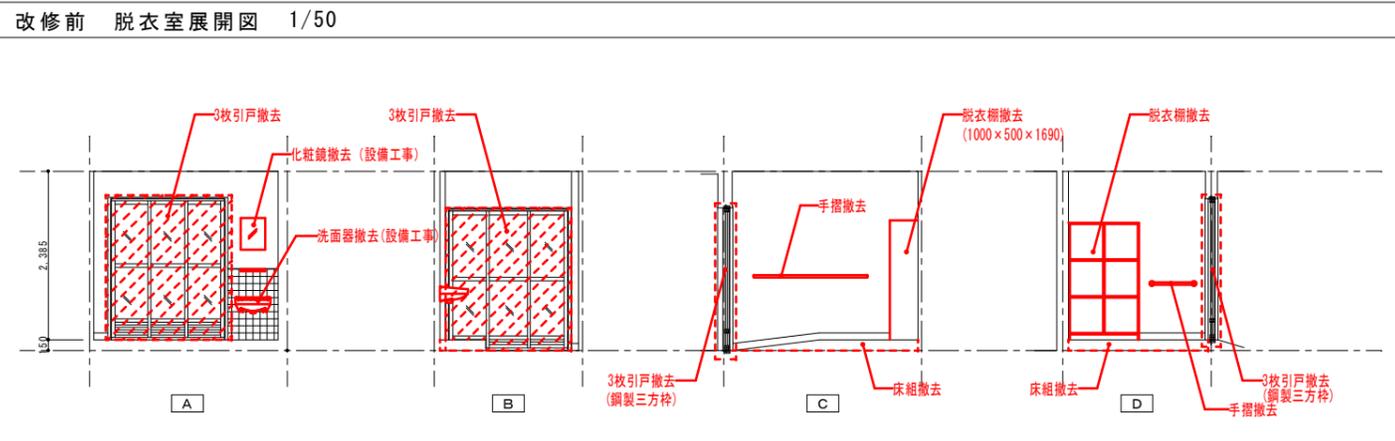
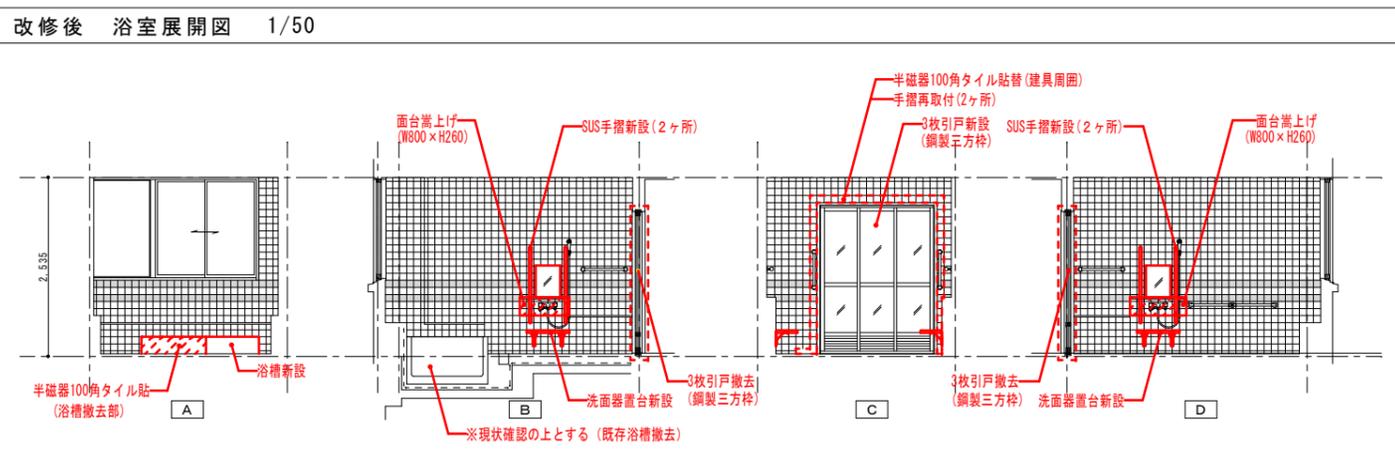
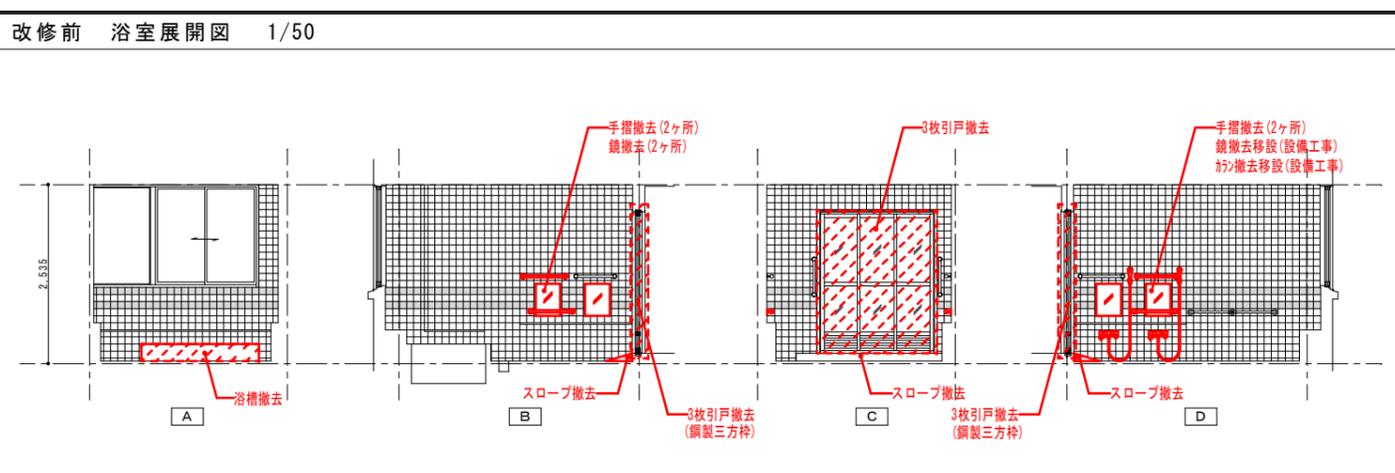
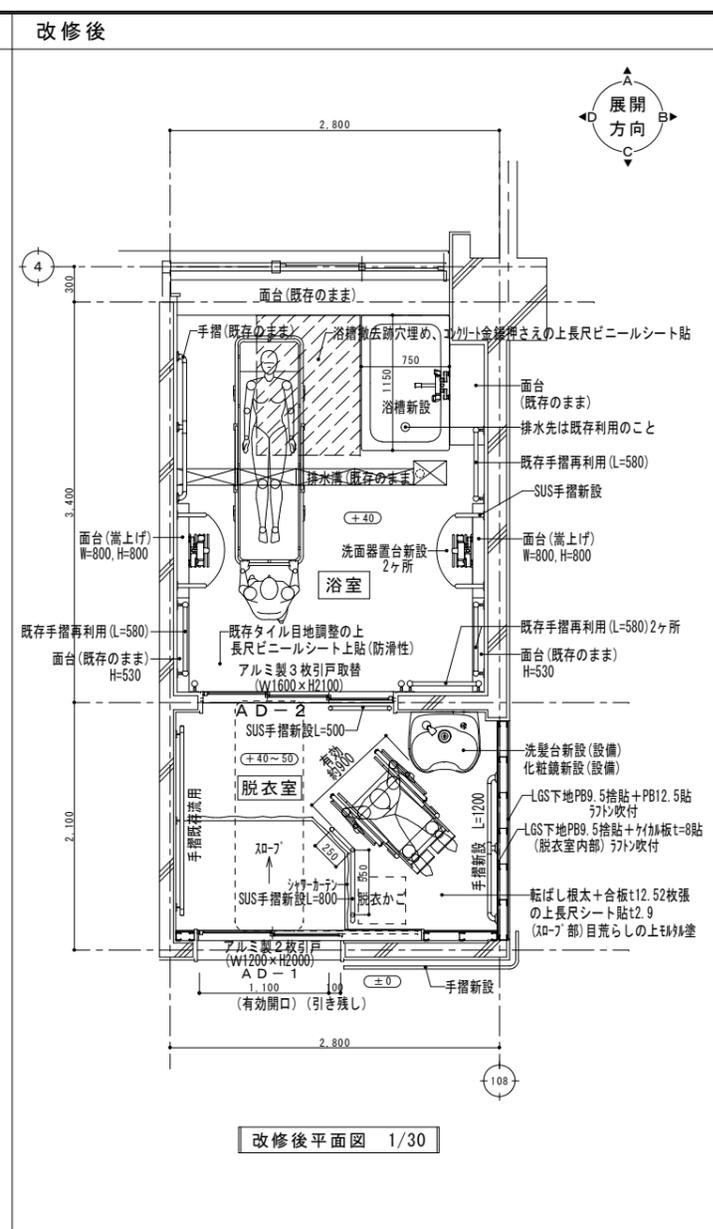
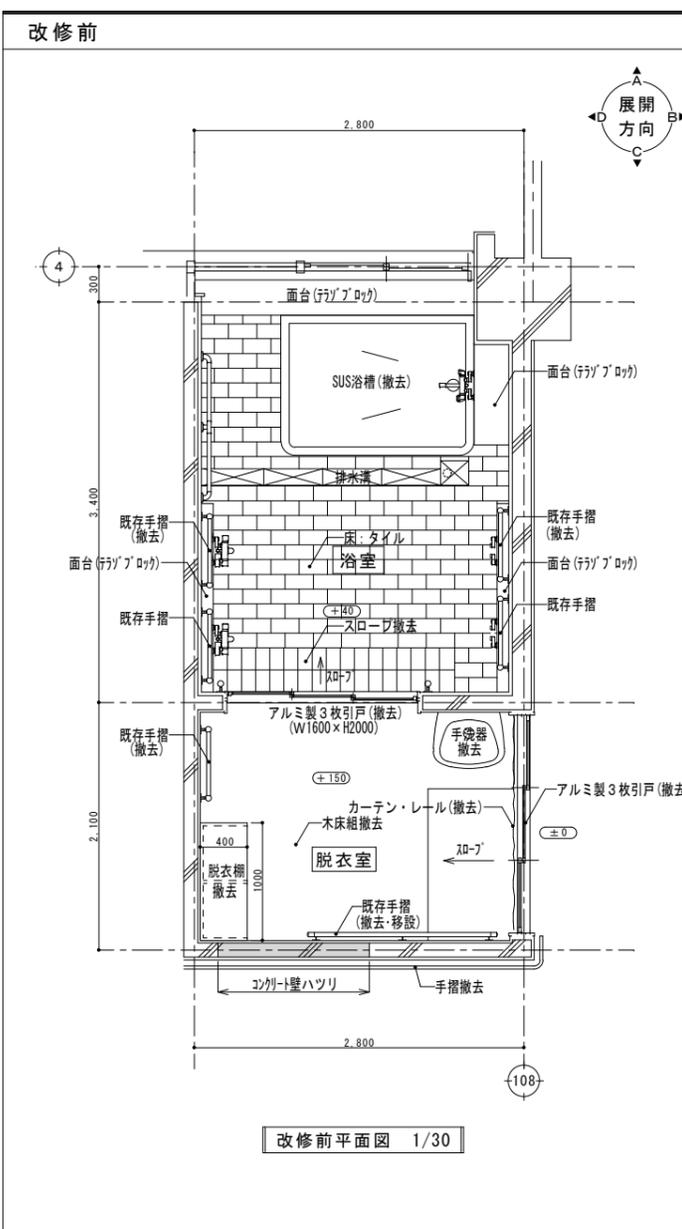


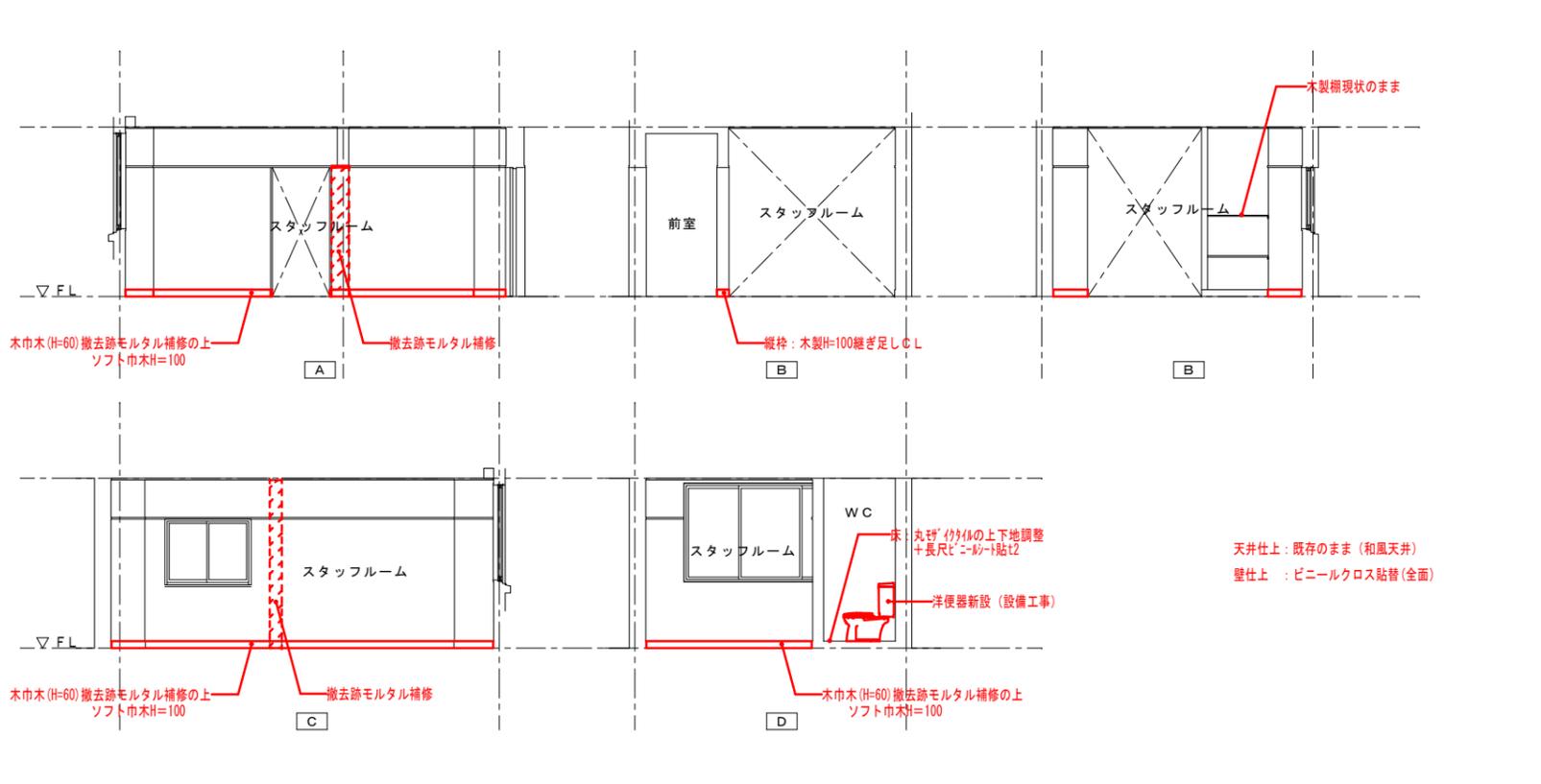
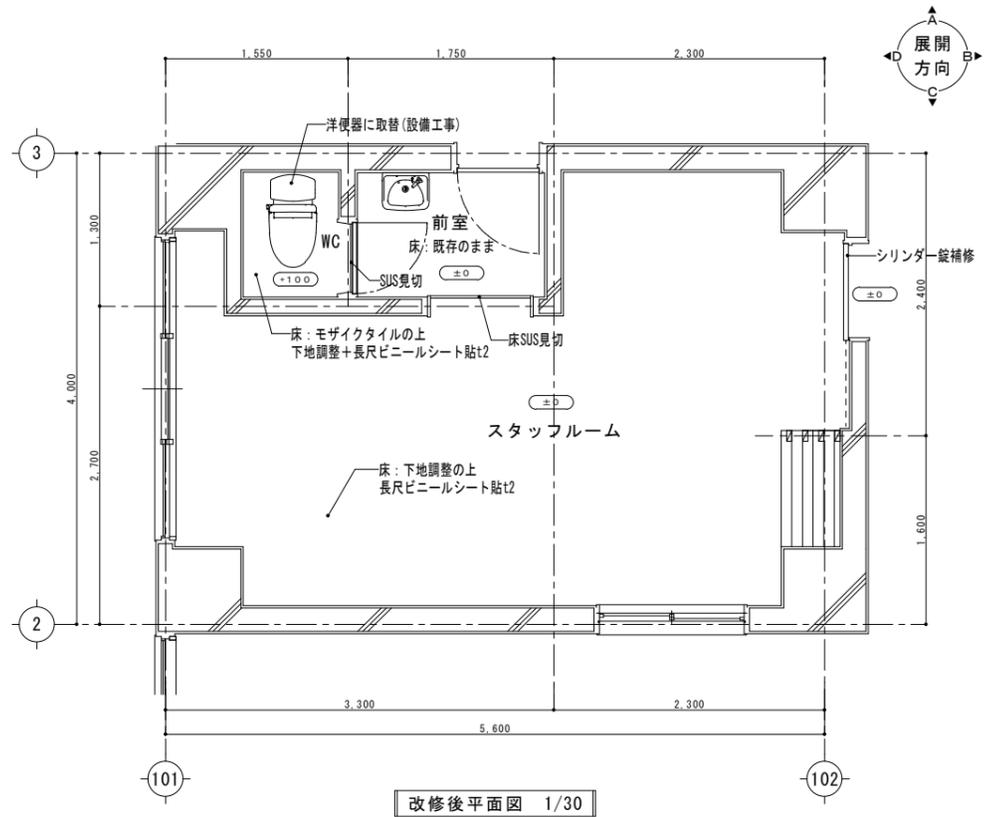
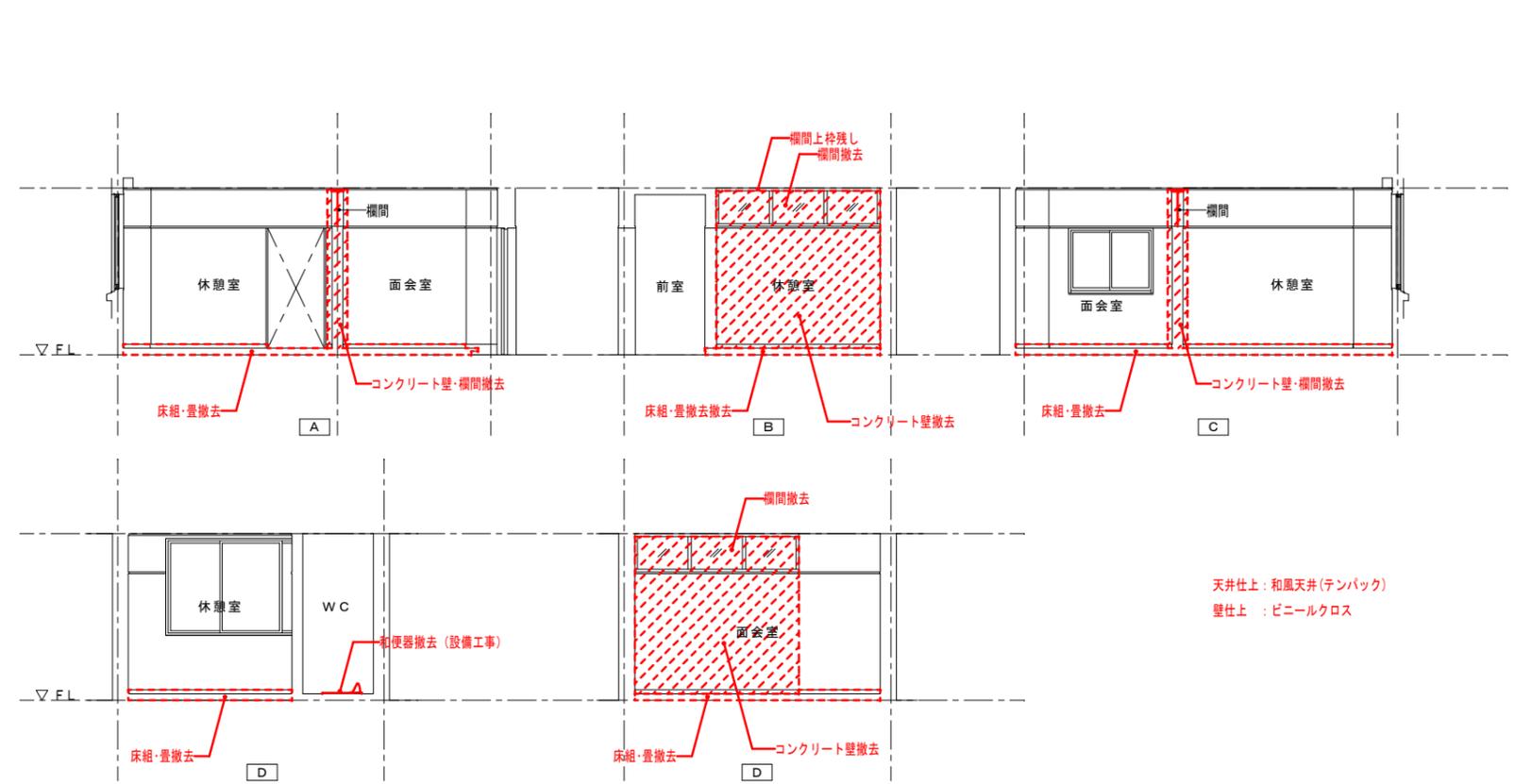
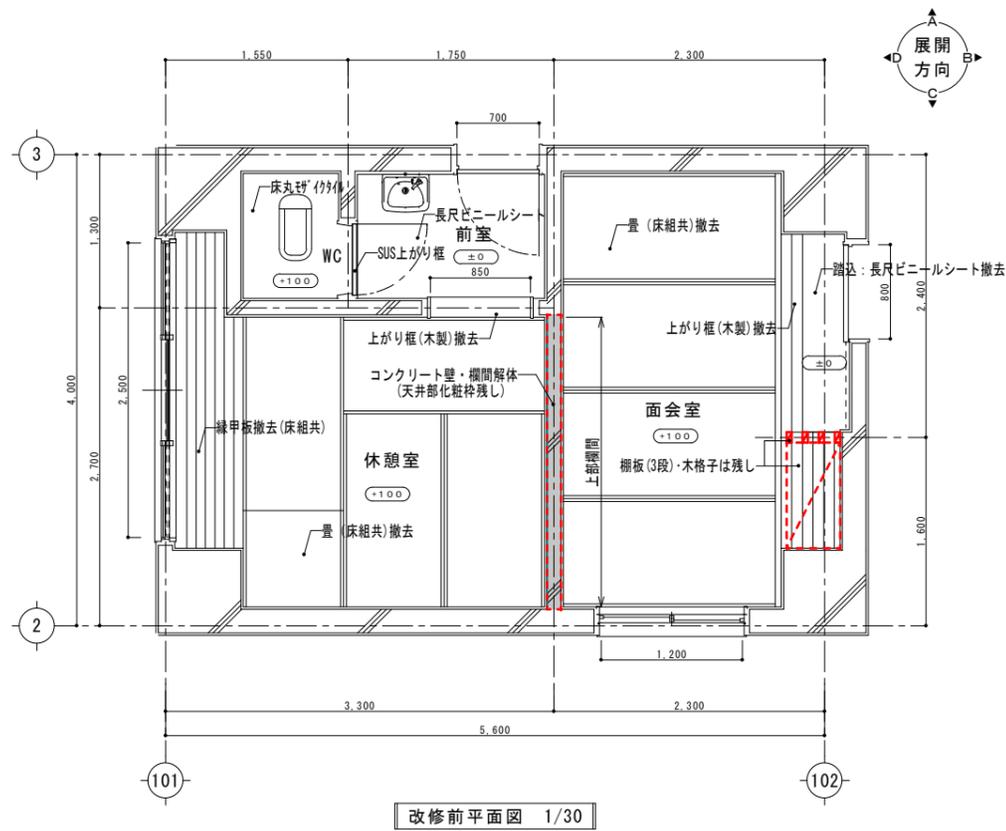
- ・天井照明器具新設に伴う開口補強 8ヶ所
(LED照明器具サイズ : W300×L1257)
- ・既存天井照明器具撤去に伴う穴塞ぎ 4ヶ所
(既存照明器具サイズ : W330×L1280)
- ・天井点検口新設 450口 3階 23ヶ所、4階 7ヶ所
※天井点検口の配置については、現場にて調整のこと

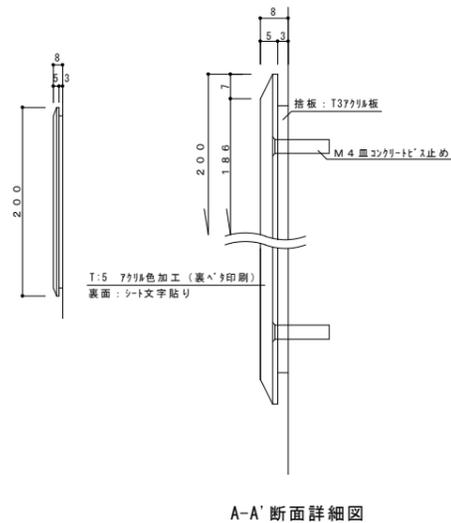
※病室点滴レール(L約1000)は再利用とする
(位置については現場指示による)

改修後 3階天井伏図

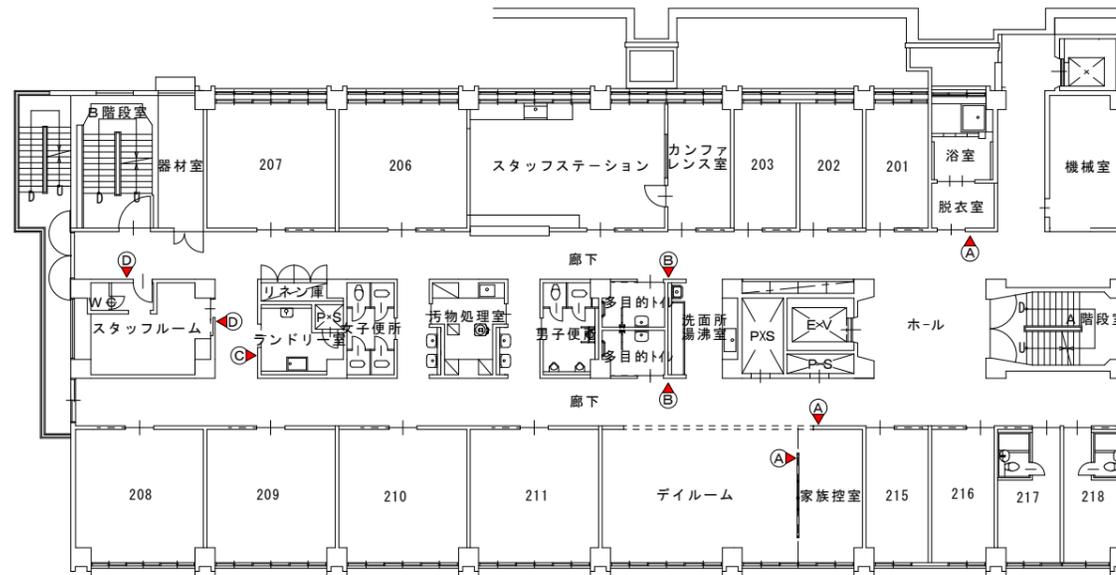
※病室・浴室等のカテナール・点滴レール取替
その他現状通り



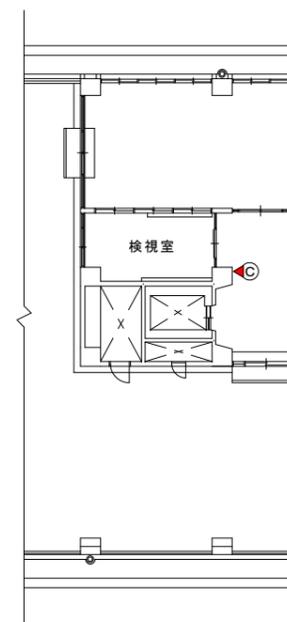




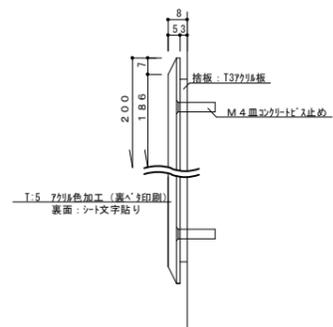
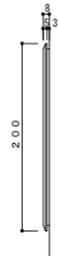
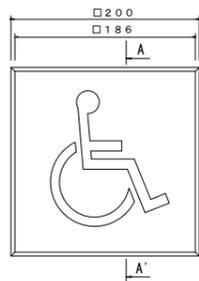
A-A' 断面詳細図



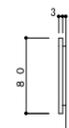
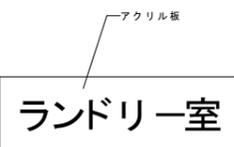
3階平面図

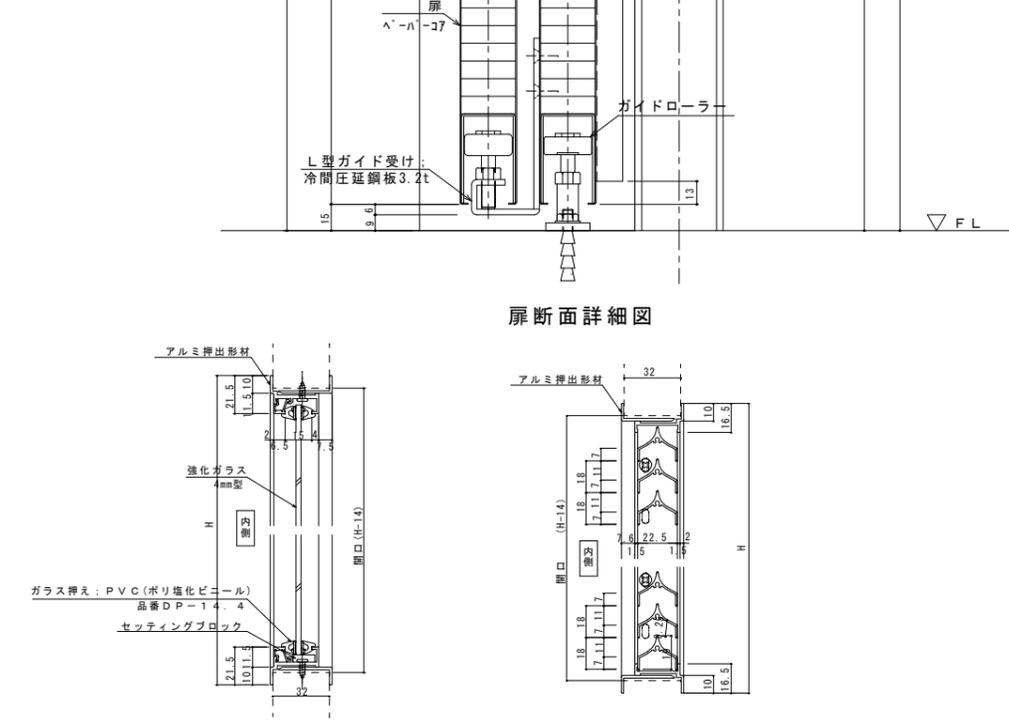
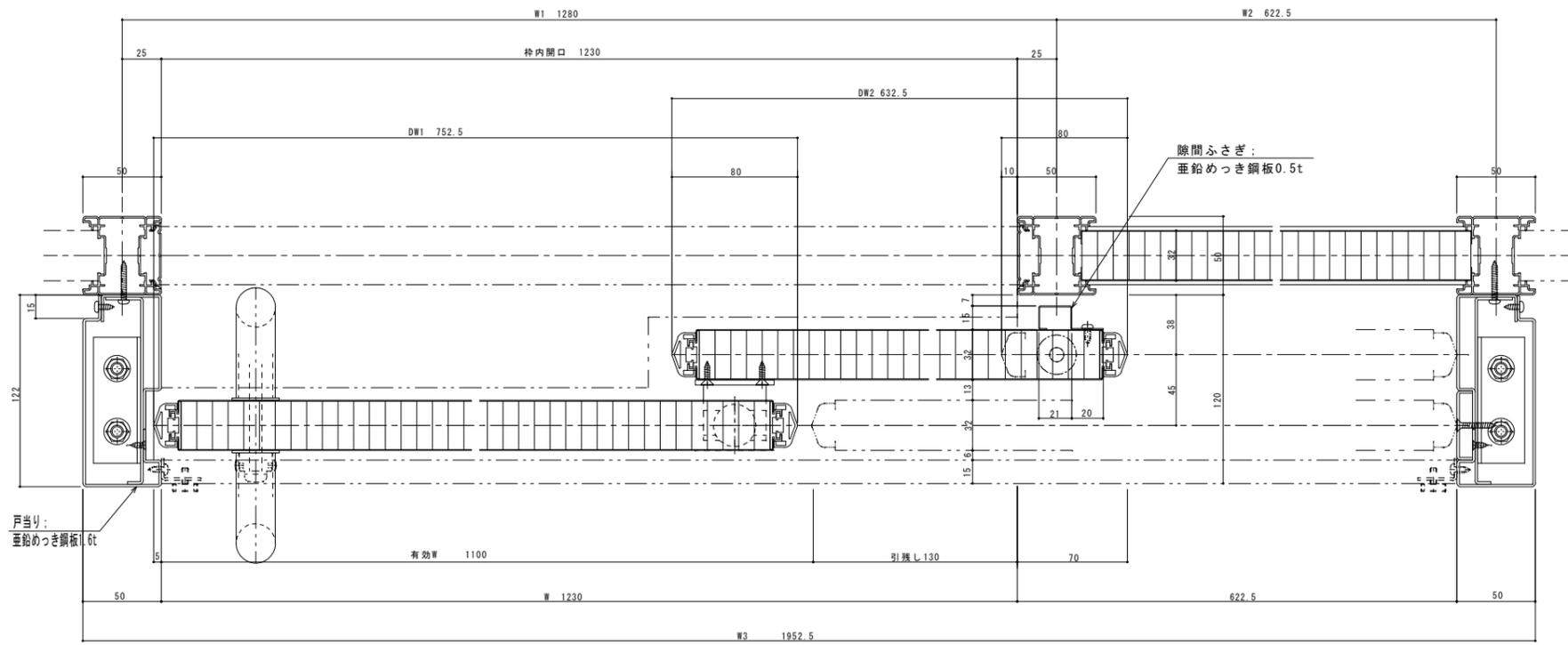
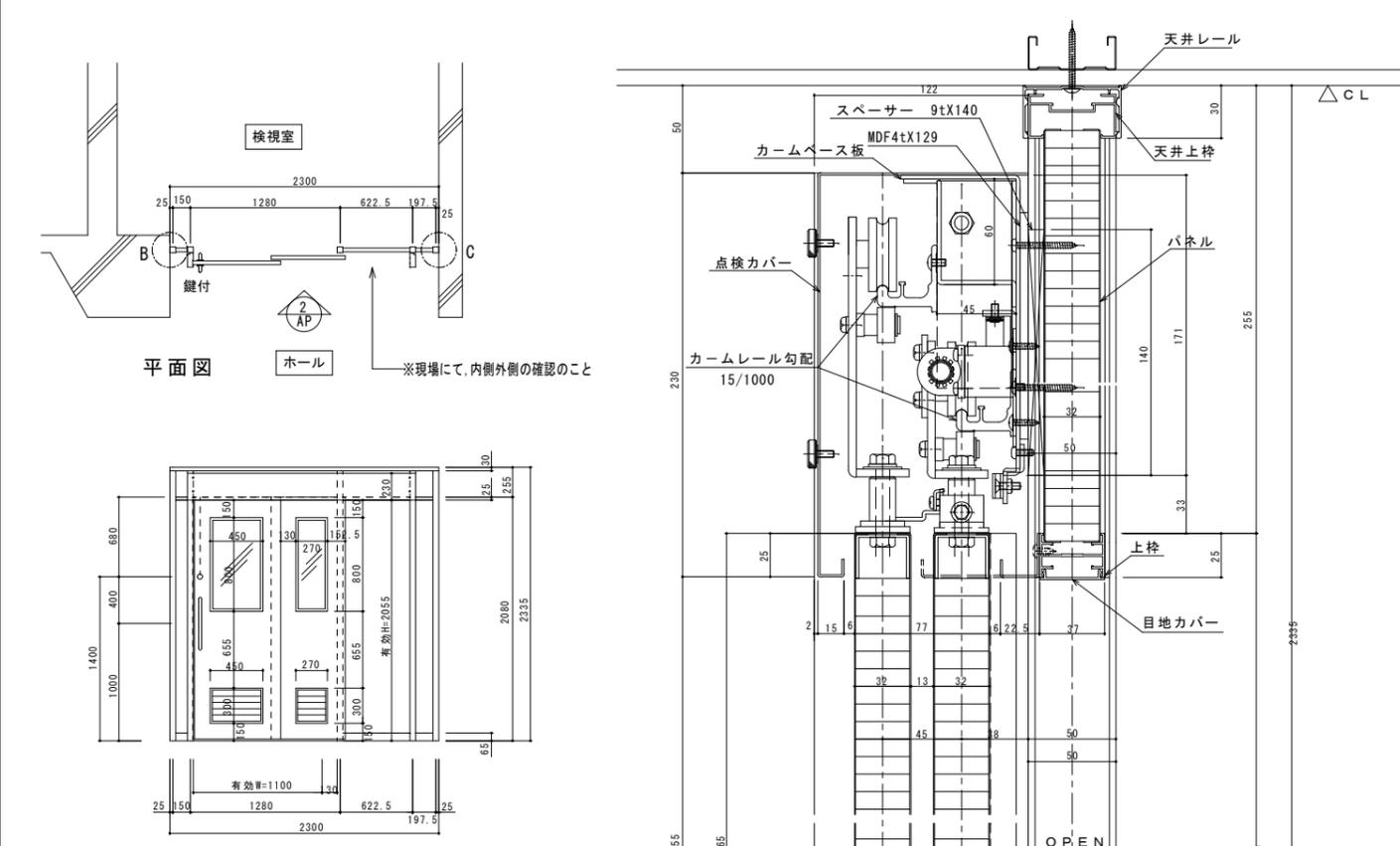
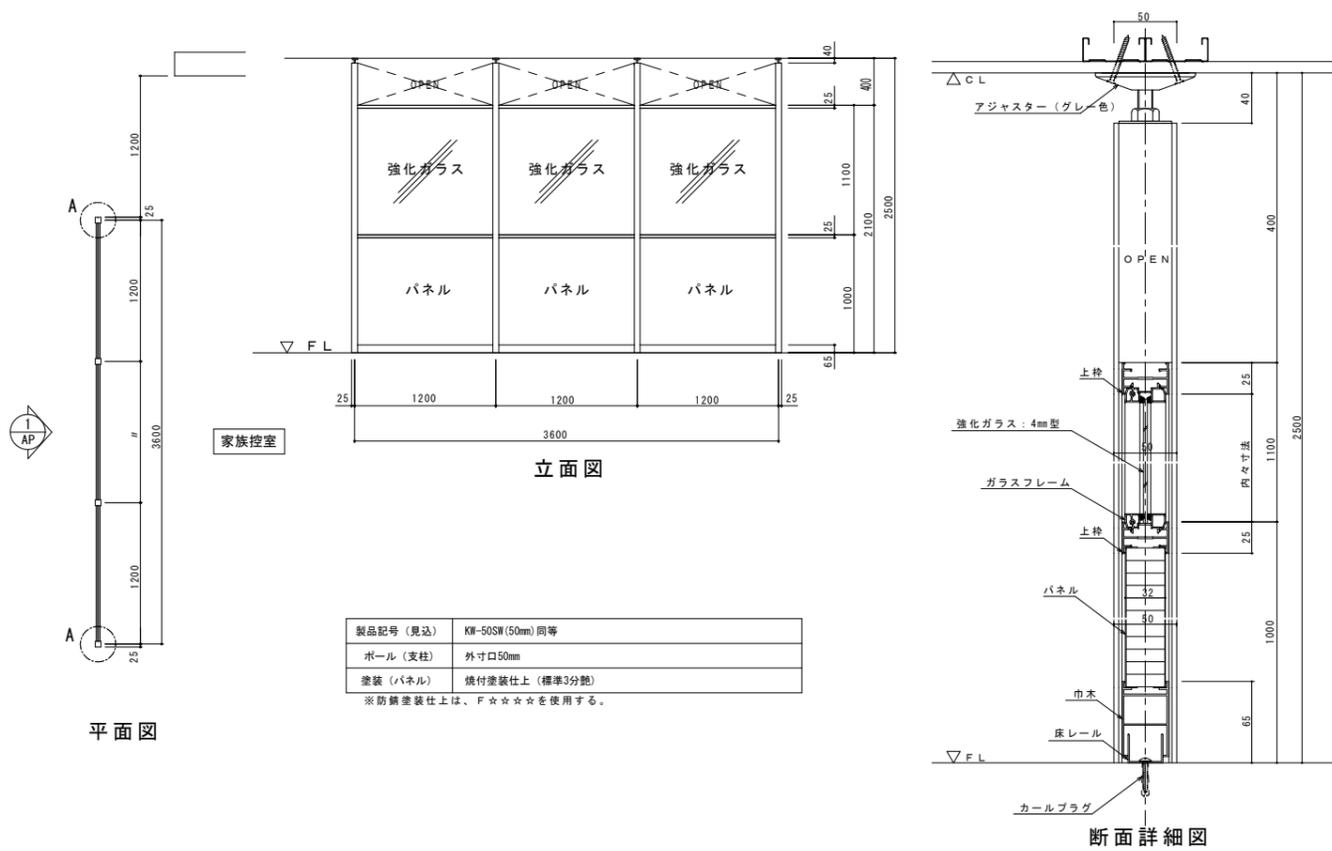


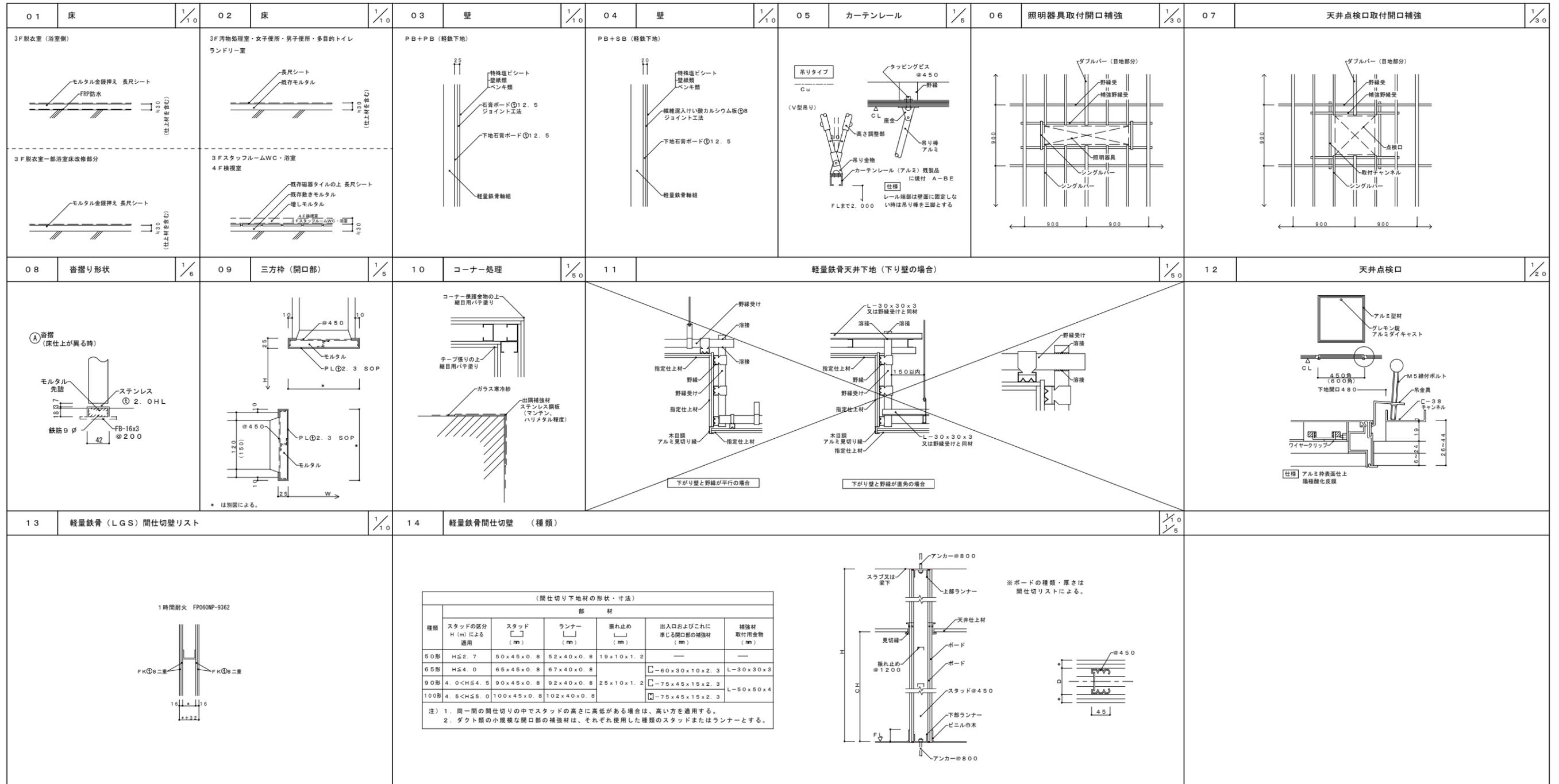
4階平面図



A-A' 断面詳細図



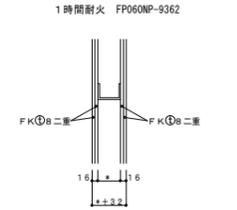
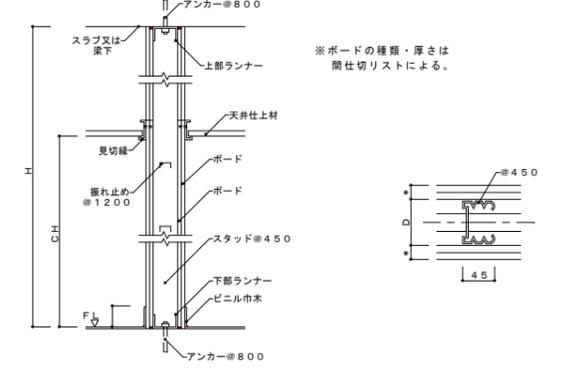




(間仕切り下地材の形状・寸法)

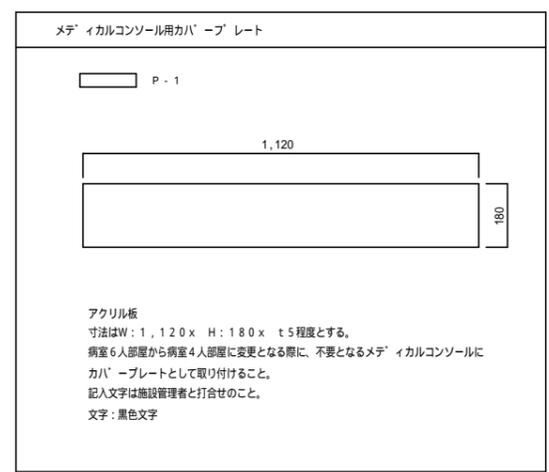
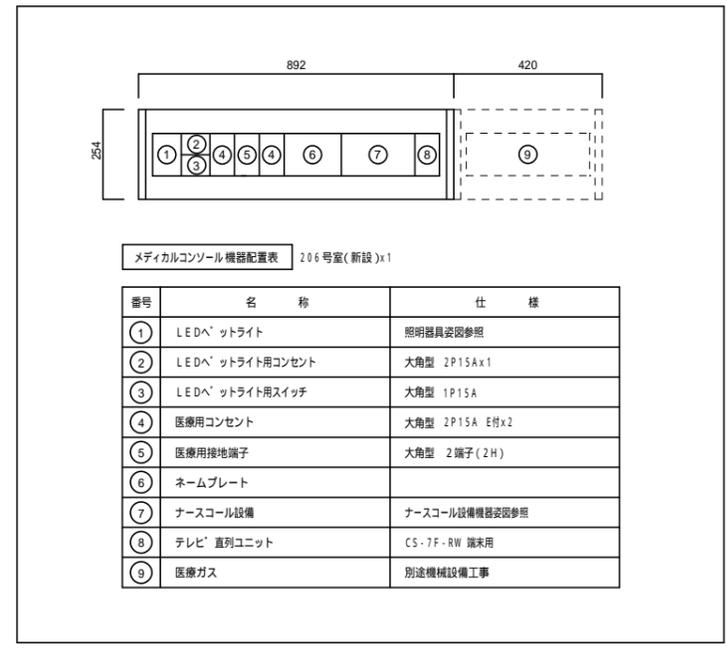
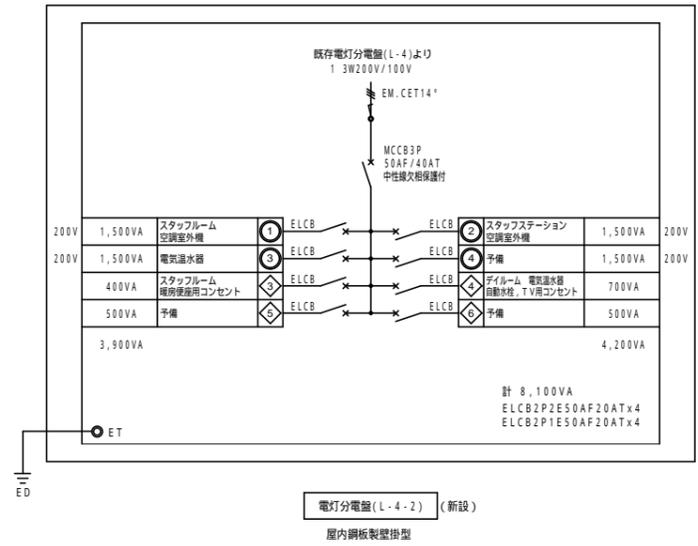
種類	スタッドの区分 H (m) による 適用	部 材				補強材 取付用金物 (mm)
		スタッド (mm)	ランナー (mm)	振れ止め (mm)	出入口およびこれに 準じる開口部の補強材 (mm)	
50形	H≤2.7	50×45×0.8	52×40×0.8	19×10×1.2	—	—
65形	H≤4.0	65×45×0.8	67×40×0.8	—	□-60×30×10×2.3	L-30×30×3
90形	4.0<H≤4.5	90×45×0.8	92×40×0.8	25×10×1.2	□-75×45×15×2.3	L-50×50×4
100形	4.5<H≤5.0	100×45×0.8	102×40×0.8	—	□-75×45×15×2.3	L-50×50×4

注) 1. 同一間の間仕切りの中でスタッドの高さに高低がある場合は、高い方を適用する。
2. ダクト類の小規模な開口部の補強材は、それぞれ使用した種類のスタッドまたはランナーとする。

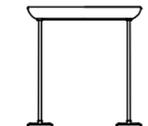
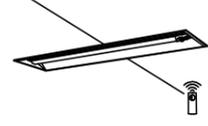


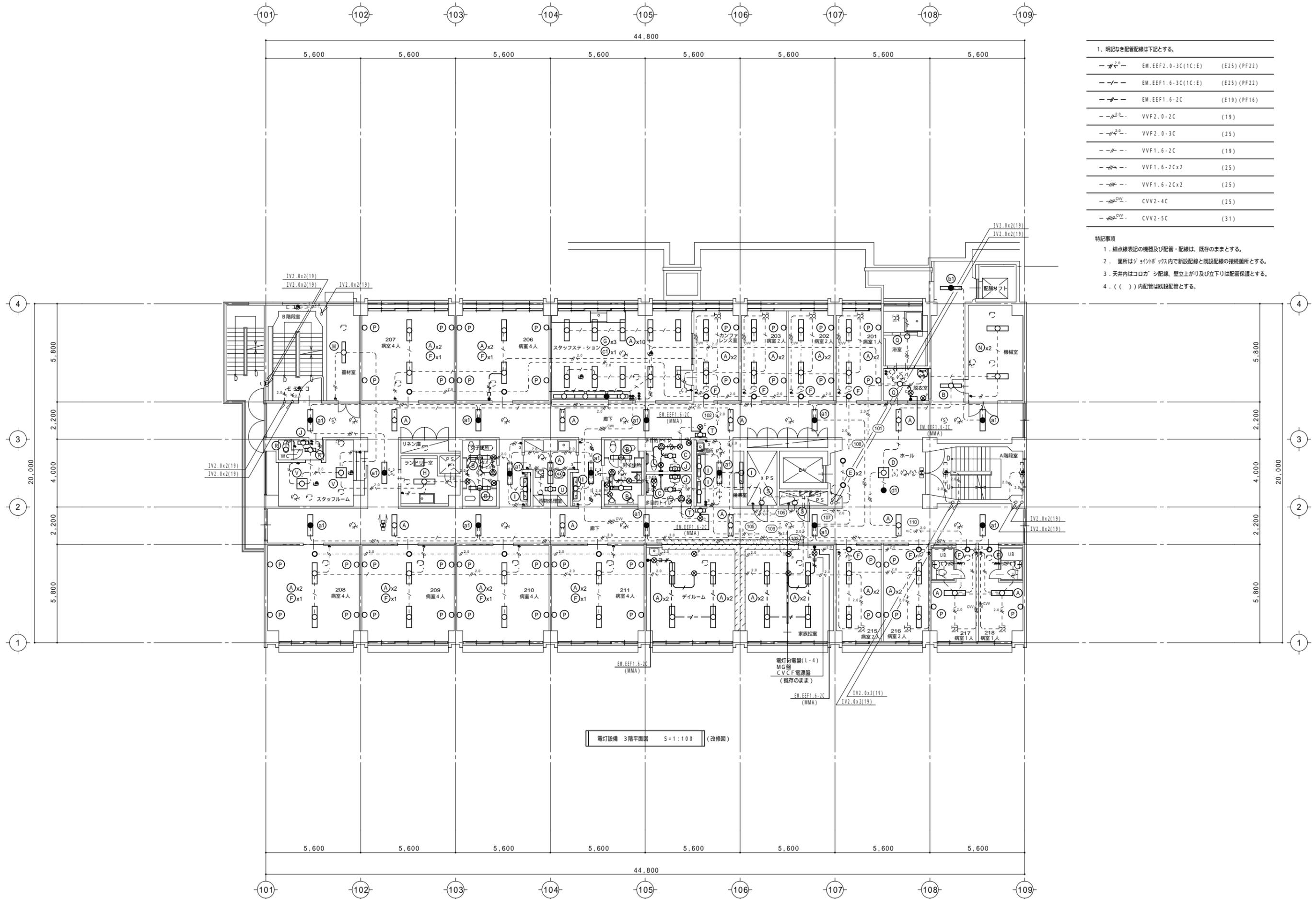
凡例表

記号	名称	仕様	備考
☑	電灯分電盤(L-4-2)	盤結線図参照	
☑	電灯分電盤(L-4)	既存盤(内部改修有)	
☑	照明器具	照明器具姿図参照	
○	#	#	
☑	手元開閉器盤	屋内銅板製壁掛型(汎用品キャビネット可)ELCB50AF/20ATx1	
●	埋込スイッチ	大角型 1P15A	(SUS.P)
○	埋込コンセント	大角型 2P15Ax2	#
○	#	大角型 2P15A E付x1.ETx1 2P15A E付x2.ETx1	#
○	#	大角型 2P15A E付x2 医療用	#
○	#	大角型 接地 2P20A	#
○	人感センサー観機	光センサー付 動作時間可変型	
○	天井埋込型スピーカー	3W L級 音量調節器付	
○	壁掛型スピーカー	3W L級 音量調節器付	
○	テレビ 直列ユニット	CS-7F-7W 中間用	(SUS.P)
○	#	CS-7F-RW 端末用	#
○	差動式スポット型感知器	2種 露出型 確認灯付	
○	定温式スポット型感知器	1種露出 防水型	
INC	ボード形観機60局	機器姿図参照	
☒	ナースコール制御機	#	
1	個別廊下灯(1床室用)	#	
1 ^T	個別廊下灯(1床室トイレ付)	#	
2	個別廊下灯(2床室用)	#	
4	個別廊下灯(4床室用)	#	
1/O	I/Oユニット(1回線1廊下灯用)	#	
4L	I/Oユニット(4回線4廊下灯用)	#	
○	壁埋込形子機	#	
○	代表廊下灯	#	
○	復旧ボタン	#	
○	呼出ボタン(ひも付)	#	
○	呼出ボタン(脱衣室・浴室用)	#	
HN	主装置	#	
T	基地局	#	
ITV	ITVワゴン架	機器姿図参照	
□	ドーム型カメラ	#	
◆F	防火区画貫通処理		
■	コンクリート壁貫通		
☒	ブルボックス	ブルボックス寸法表参照	
○C	コーナーボックス	メタルモール用	
○J	ジャンクションボックス	メタルモール用	
○	アウトレットボックス	合成樹脂製(カバー付)	
○KP	カバープレート	角型 SUS製 刻印付	
○P	#	丸型 SUS製 刻印付	
---	配管・配線	地中埋設	
---	配管・配線	天井・壁 埋込又は1mべい	
---	#	床 埋込	
---	#	天井内ケーブル配線	
---	#	立上り・素通し・引下げ	



照明器具図 (参考)

<p>A LED埋込40W形 下面開放型</p> <p>器具光束6,680lm以上 既存埋込穴使用 埋込穴:300x1257</p>  <p>一般タイプ、6900lmタイプ 本体:亜鉛鋼板 反射板:銅板(高反射白色粉体塗装) ライトバー(カバー) :ポリカーボネート(乳白)</p>	<p>B LED埋込40W形 下面開放型</p> <p>公共施設型番 LRS6-4-30 既存埋込穴使用 埋込穴:150x1235</p>  <p>一般タイプ、3200lmタイプ 本体:亜鉛鋼板 反射板:銅板(高反射白色粉体塗装) ライトバー(カバー) :ポリカーボネート(乳白)</p>	<p>C LED埋込20W形 下面開放型</p> <p>器具光束3,100lm以上 既存埋込穴使用 埋込穴:190x639</p>  <p>一般タイプ、3200lmタイプ 本体:亜鉛鋼板 反射板:銅板(高反射白色粉体塗装) ライトバー(カバー) :ポリカーボネート(乳白)</p>	<p>D LEDスクエアベースライト 埋込格子タイプ</p> <p>器具光束11,990lm以上 既存埋込穴使用 埋込穴:600x600</p>  <p>本体:銅板(高反射白色粉体塗装) 格子ルーバ 亜鉛鋼板(高反射白色粉体塗装) ライトバー(カバー) 点ユニット(カバー) :ポリカーボネート(乳白)</p>	<p>E LEDタ' ウンライト</p> <p>公共施設型番 LRS1-08 既存埋込穴使用 埋込穴:150</p>  <p>反射板(上部):プラスチック(ホワイト) 反射板(下部):銅板(ホワイトつや消し仕上) 枠:銅板(ホワイトつや消し仕上)</p>	<p>F LEDタ' ウンライト</p> <p>器具光束580lm以上 既存埋込穴使用 埋込穴:75</p>  <p>反射板(上部):プラスチック(ホワイト) 反射板(下部):アルミダイカスト (ホワイトつや消し仕上) 枠:アルミダイカスト (ホワイトつや消し仕上)</p>	<p>G LED直付40W形</p> <p>公共施設型番 LSS1-4-30</p>  <p>一般タイプ、3200lmタイプ 本体:銅板(白色粉体塗装) ライトバー(カバー) :ポリカーボネート(乳白)</p>
<p>H LED直付40W形 防湿・防雨型</p> <p>公共施設型番 LSS10MP/RP-4-64</p>  <p>一般タイプ、6900lmタイプ 本体:ステンレス 防湿型・防雨型ライトバー :ポリカーボネート(乳白)</p>	<p>I LEDミラーライト</p> <p>32形Hf蛍光灯1灯器具相当 光束2,675lm以上</p>  <p>カバー:プラスチック(乳白) サイドカバー :プラスチック(ホワイトつや消し) 壁面(横向け)取付専用</p>	<p>J LEDミラーライト</p> <p>20形直管蛍光灯1灯器具相当 光束1,325lm以上</p>  <p>カバー:プラスチック(乳白) サイドカバー :プラスチック(ホワイトつや消し) 壁面(横向け)取付専用</p>	<p>K LED直付20W形</p> <p>公共施設型番 LSS9-2-30</p>  <p>一般タイプ、3200lmタイプ 本体:銅板(白色粉体塗装) ライトバー(カバー) :ポリカーボネート(乳白)</p>	<p>L LED直付40W形</p> <p>公共施設型番 LSS10-4-65</p>  <p>一般タイプ、6900lmタイプ 本体:銅板(白色粉体塗装) ライトバー(カバー) :ポリカーボネート(乳白)</p>	<p>M LED直付40W形</p> <p>公共施設型番 LSS10-4-30</p>  <p>一般タイプ、3200lmタイプ 本体:銅板(白色粉体塗装) ライトバー(カバー) :ポリカーボネート(乳白)</p>	<p>N LED直付40W形 反射笠付型</p> <p>器具光束3,140lm以上</p>  <p>一般タイプ、3200lmタイプ 本体:銅板(白色粉体塗装) ライトバー(カバー) :ポリカーボネート(乳白)</p>
<p>O バイブ吊具 フナ型500mmタイプ</p> <p>LED直付40W形 反射笠付型用</p> 	<p>P LEDベッドライト</p> <p>壁付メディカルユニット付専用 セード・箱蓋(クールホワイト) アーム:フレキシブルタイプ ショートアーム式ベッドライト</p> 	<p>Q LEDブラケット 業務用浴室灯 防湿・防雨型</p> <p>光束1,155lm以上</p>  <p>本体:アルミ (クールホワイトつや消し仕上)</p>	<p>R LED小型シーリングライト</p> <p>60形電球1灯相当タイプ 光束721lm以上</p>  <p>天井直付型、カチットユニ セード:ガラス (つや消し)、(ホワイト)</p>	<p>S LEDシーリングライト</p> <p>60形電球1灯相当タイプ 光束470lm以上</p>  <p>天井直付・壁面取付専用 (クールホワイトつや消し) :プラスチック(乳白つや消し)</p>	<p>T LED 標示灯</p> <p>壁・天井取付兼用 枠:プラスチック (クールホワイトつや消し仕上) カバー:銅板</p> 	<p>U GL6Wx1 殺菌灯</p> <p>間接照射方式 防湿型 パイプ吊型 反射板:アルミ(鏡面仕上) カバー:銅板 (クールホワイト・抗菌はつ油塗装)</p> 
<p>V LEDシーリングライト</p> <p>光束3,550lm以上</p>  <p>天井直付型 カバー:アクリル(乳白つや消し) リモコンで100%-5%調光</p>	<p>a1 非常灯LED埋込40W形 下面開放型 リモコン自己点検機能付</p> <p>光束6,680lm以上 既存埋込穴使用 埋込穴:300x1257</p>  <p>非常灯タイプ、6900lm 常時:非常用ライトバー点灯 非常時:非常灯本体組込LED(高出力型)点灯 非常用LEDレンズ:ガラス 常用ライトバー:ポリカーボネート(乳白) 自己点検スイッチ付、充電モニタ(緑)付</p>	<p>b1 非常灯LED埋込40W形 下面開放型 リモコン自己点検機能付</p> <p>光束3,100lm以上 既存埋込穴使用 埋込穴:150x1235</p>  <p>非常灯タイプ、3100lm 常時:非常用ライトバー点灯 非常時:非常灯本体組込LED(高出力型)点灯 非常用LEDレンズ:ガラス 常用ライトバー:ポリカーボネート(乳白) 自己点検スイッチ付、充電モニタ(緑)付</p>	<p>c1 非常灯直付40W形 リモコン自己点検機能付</p> <p>光束3,200lm以上</p>  <p>非常灯タイプ、3200lm 常時:非常用ライトバー点灯 非常時:非常灯本体組込LED(高出力型)点灯 非常用LEDレンズ:ガラス 常用ライトバー:ポリカーボネート(乳白) 自己点検スイッチ付、充電モニタ(緑)付</p>	<p>d1 LED非常灯専用型リモコン自己点検機能付</p> <p>パワガン電球30形相当 既存埋込穴使用 埋込穴:200</p>  <p>LED内蔵 非常時:非常用LED点灯/常時消灯 レンズ:ガラス、カバー 非常時:非常灯本体組込LED(高出力型)点灯 非常用LEDレンズ:ガラス 常用ライトバー:ポリカーボネート(乳白) 点検スイッチ付、自己点検スイッチ付 充電モニタ(緑)付</p>	<p>e1 LED A級 避難口誘導灯片面型</p> <p>公共施設型番 SH1-F8F20-A</p>  <p>LED誘導灯コンパクトスクエア 壁直付・天井直付・高下兼用型 リモコン自己点検機能付</p>	<p>f1 LED B級・B.L形 避難口誘導灯両面型</p> <p>公共施設型番 SH1-F8F21-BH</p>  <p>LED誘導灯コンパクトスクエア 天井直付型 リモコン自己点検機能付</p>



1、明記なき配管配線は下記とする。

EM.EEF2.0-3C(1C:E)	(E25)(PF22)
EM.EEF1.6-3C(1C:E)	(E25)(PF22)
EM.EEF1.6-2C	(E19)(PF16)
VVF2.0-2C	(19)
VVF2.0-3C	(25)
VVF1.6-2C	(19)
VVF1.6-2Cx2	(25)
VVF1.6-2Cx2	(25)
CVV2-4C	(25)
CVV2-5C	(31)

- 特記事項
1. 線点線表記の機器及び配管・配線は、既存のままとする。
 2. 箇所はジョイントボックス内で新設配線と既設配線の接続箇所とする。
 3. 天井内はコロカシ配線、壁立上がり及び立下りは配管保護とする。
 4. () 内配管は既設配管とする。

電灯設備 3階平面図 S=1:100 (改修図)

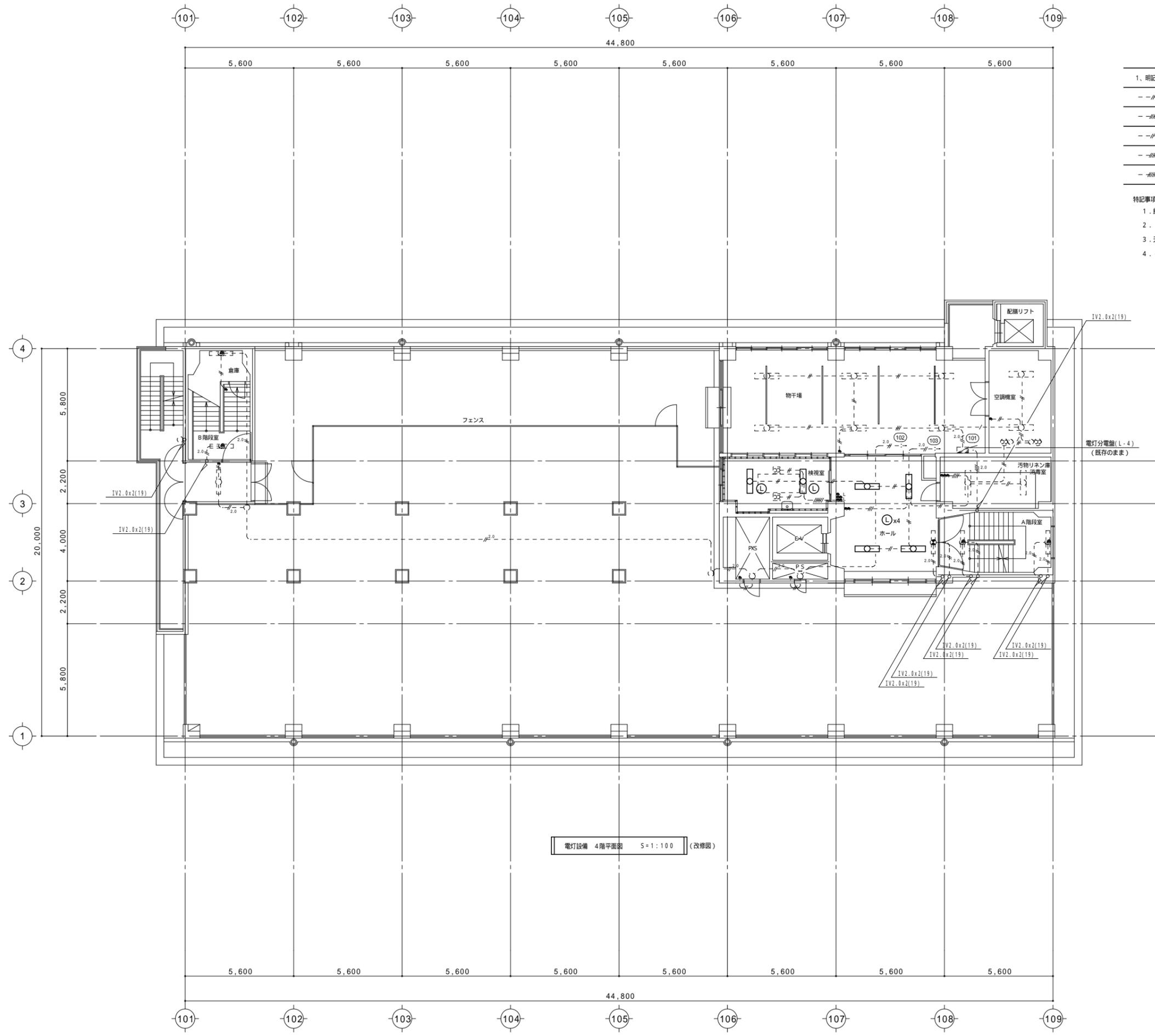


株式会社 下舞設計
鹿児島市金生町4番4号 TEL 222-4114

作成年月日 2019.11
縮尺 1:100

工事名称 出水総合医療センター南館3階改修工事
図面名称 電灯設備 3階平面図(改修図)

区分 A S (E) M
NO. E-04
一級建築士 日高 雅人
(登録番号 第242818号)
JOB NO.



1、明記なき配管配線は下記とする。

—# ² —	IV2.0x2	(19)
—# ² —	IV2.0x4	(25)
—#—	IV1.6x2	(19)
—#—	IV1.6x4	(19)
—#—	IV1.6x6	(25)

- 特記事項
1. 細点線表記の機器及び配管・配線は、既存のままとする。
 2. 箇所はジョイントボックス内で新設配線と既設配線の接続箇所とする。
 3. 天井内はコロガシ配線、壁立上がり及び立下りは配管保護とする。
 4. () 内配管は既設配管とする。

電灯設備 4階平面図 S=1:100 (改修図)

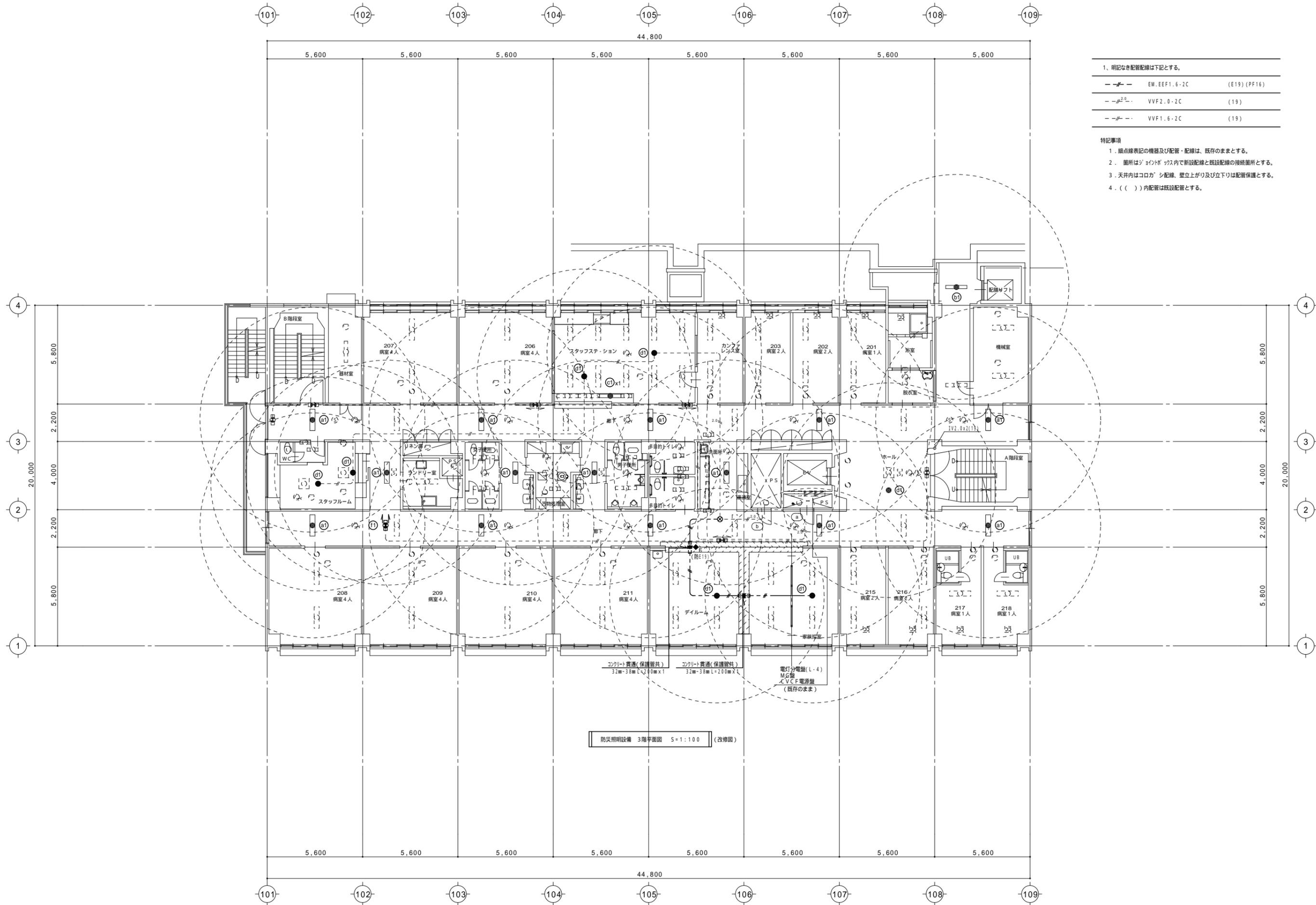


株式会社 下舞設計
鹿児島市金生町4番4号 TEL 222-4114

作成年月日 2019.11
用図責任者 製図
縮尺 1:100

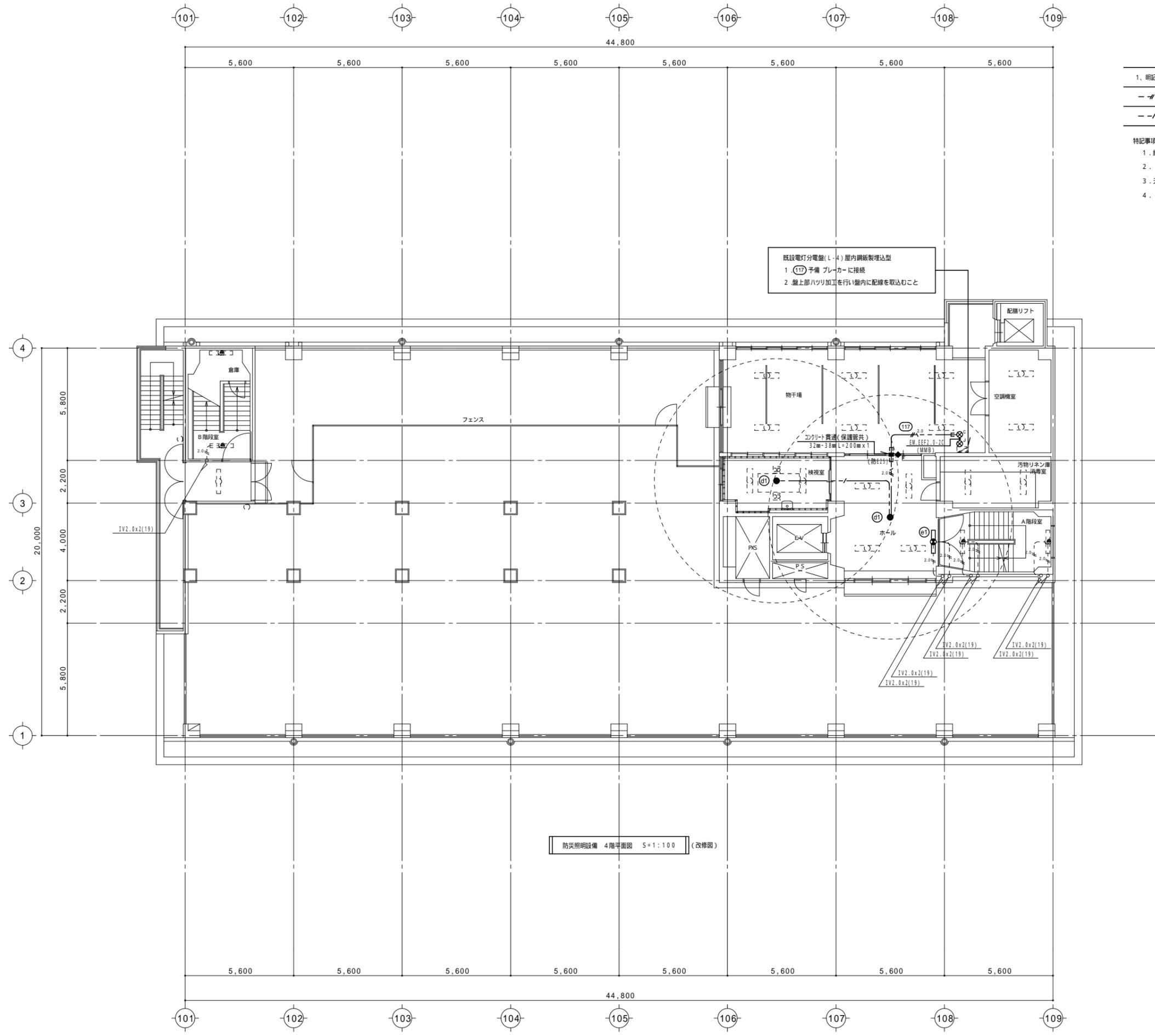
工事名称 出水総合医療センター南館3階改修工事
図面名称 電灯設備 4階平面図(改修図)

区分 A S © M
一般建築士 日高 雅人
NO. E-05
JOB NO.



- 1、明記なき配管配線は下記とする。
- | | | |
|-----|--------------|-------------|
| --- | EM.EEF1.6-2C | (E19)(PF16) |
| --- | VVF2.0-2C | (19) |
| --- | VVF1.6-2C | (19) |
- 特記事項
1. 細点線表記の機器及び配管・配線は、既存のままとする。
 2. 箇所はゾーンの枠内で新設配線と既設配線の接続箇所とする。
 3. 天井内はコロカシ配線、壁上がり及び立下りは配管保護とする。
 4. () 内配管は既設配管とする。

防災照明設備 3階平面図 S=1:100 (改修図)



1、明記なき配管配線は下記とする。

	EM.EEF2.0-3C	(E25)(PF22)
	EM.EEF1.6-3C	(E25)(PF22)

- 特記事項
1. 細点線表記の機器及び配管・配線は、既存のままとする。
 2. 箇所はポイントボックス内で新設配線と既設配線の接続箇所とする。
 3. 天井内はコロガシ配線、壁立上り及び立下りは配管保護とする。
 4. () 内配管は既設配管とする。

防災照明設備 4階平面図 S=1:100 (改修図)

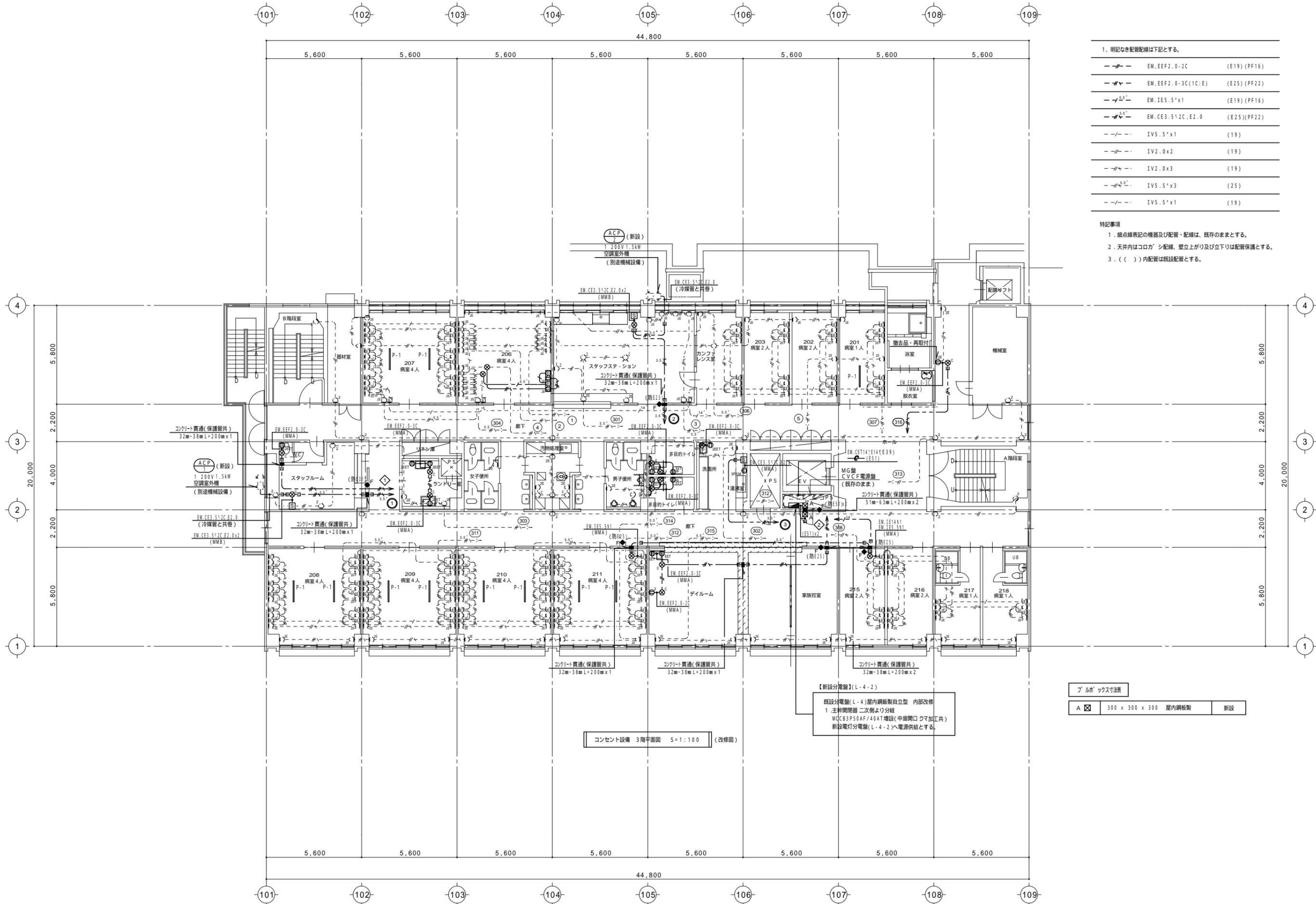


株式会社 下舞設計
鹿児島市金生町4番4号 TEL 222-4114

作成年月日 2019.11
図面名称 防災照明設備 4階平面図(改修図)

工事名称 出水総合医療センター南館3階改修工事
図面番号 1:100

設計 A S © M
一般建築士 日高 雅人
NO. E-07
JOB NO.



1. 明記なき配管配線は下記とする。

EM.EEF2.0-2C	(E19)(PF16)
EM.EEF2.0-3C(1C:E)	(E25)(PF22)
EM.IE5.5 ⁺ x1	(E19)(PF16)
EM.CE3.5 ⁺ 2C,E2.0	(E25)(PF22)
IV5.5 ⁺ x1	(19)
IV2.0x2	(19)
IV2.0x3	(19)
IV5.5 ⁺ x3	(25)
IV5.5 ⁺ x1	(19)

- 特記事項
1. 細点線表記の機器及び配管・配線は、既存のままとする。
 2. 天井内はコロカ[®]シ配線、壁立上り及び立下りは配管保護とする。
 3. () 内配管は既設配管とする。

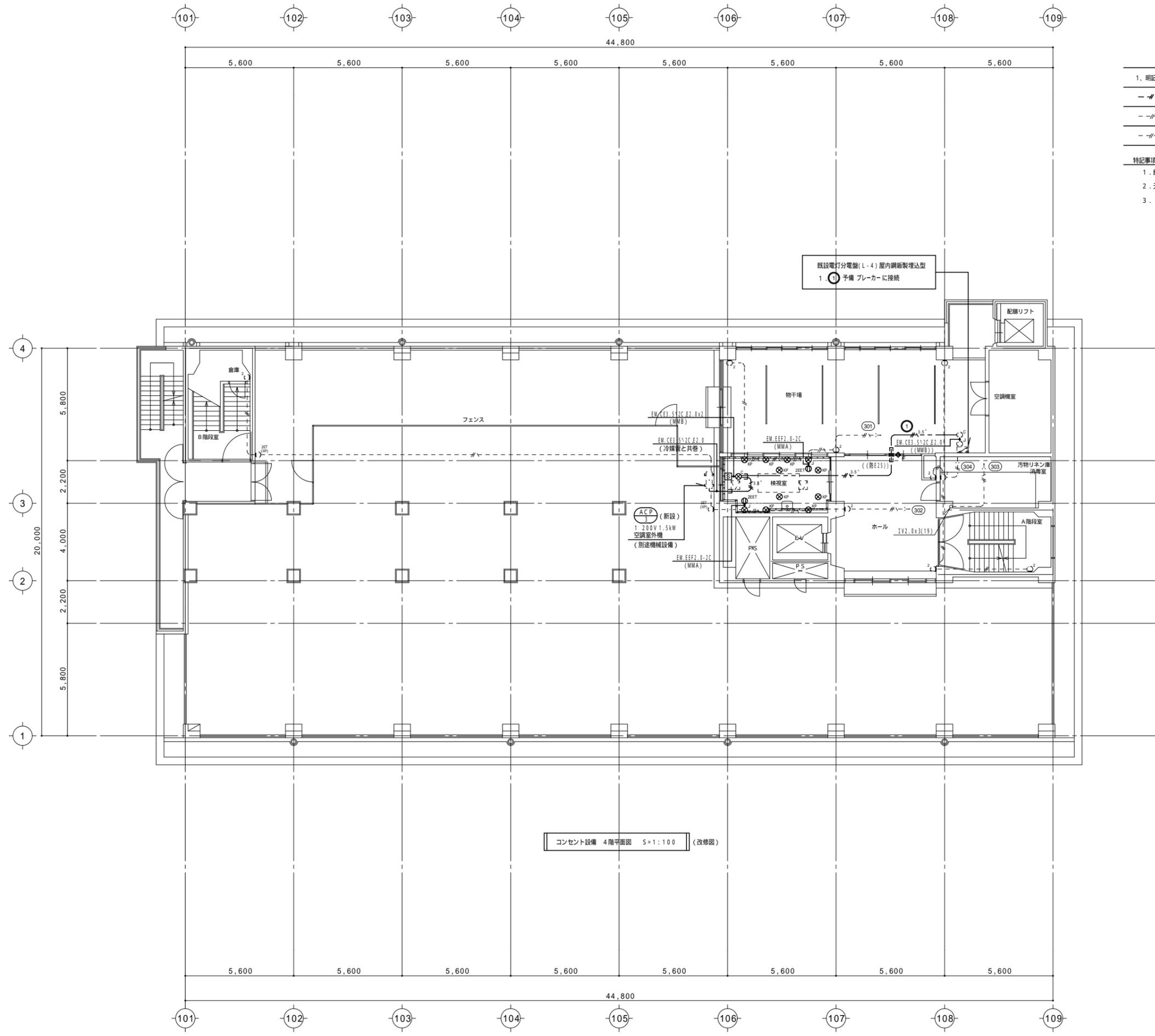
ACP (新設)
1 200V1.5kW
空調室外機
(別途機械設備)

コンセント設備 3階平面図 S=1:100 (改修図)

【新設分電盤】(L-4-2)
既設分電盤(L-4)屋内銅板製自立型 内部改修
1. 主幹閉器 二次側より分枝
MC(B3P50AF/40AT)増設(中扉開口加工)
新設電灯分電盤(L-4-2)へ電源供給とする。

ブルボックス寸法表

A	300 x 300 x 300	屋内銅板製	新設
---	-----------------	-------	----

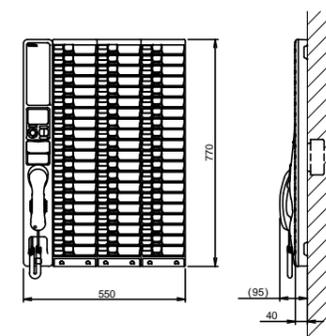
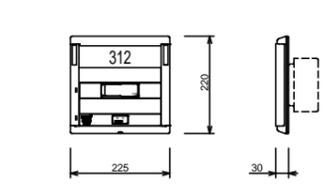
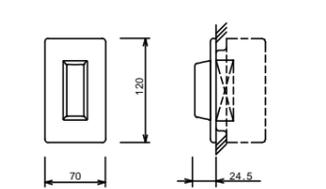
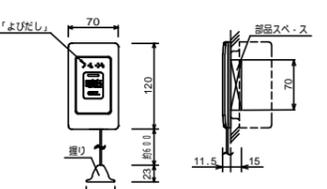
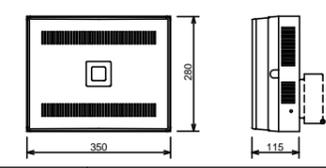
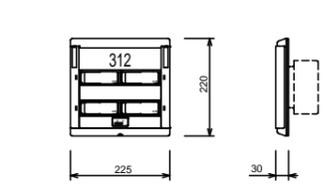
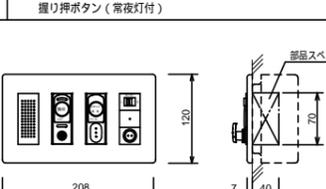
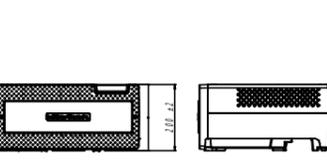
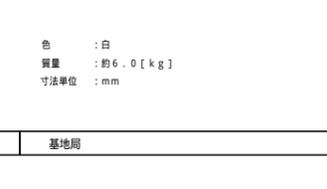
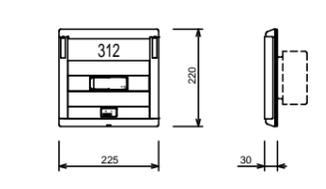
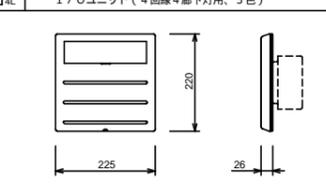
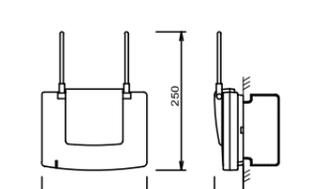
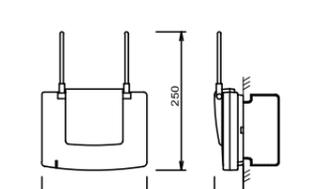


1、明記なき配管配線は下記とする。

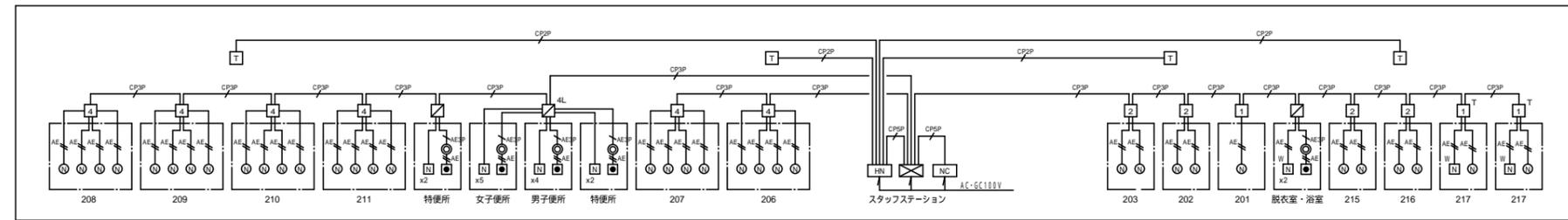
EM	CE3.5 ¹ 2C E2.0	(E25)(PF22)
IV	2.0x2	(19)
IV	2.0x3	(19)

- 特記事項
1. 細点線表記の機器及び配管・配線は、既存のままとする。
 2. 天井内はコロガシ配線、壁立上がり及び立下りは配管保護とする。
 3. () 内配管は既設配管とする。

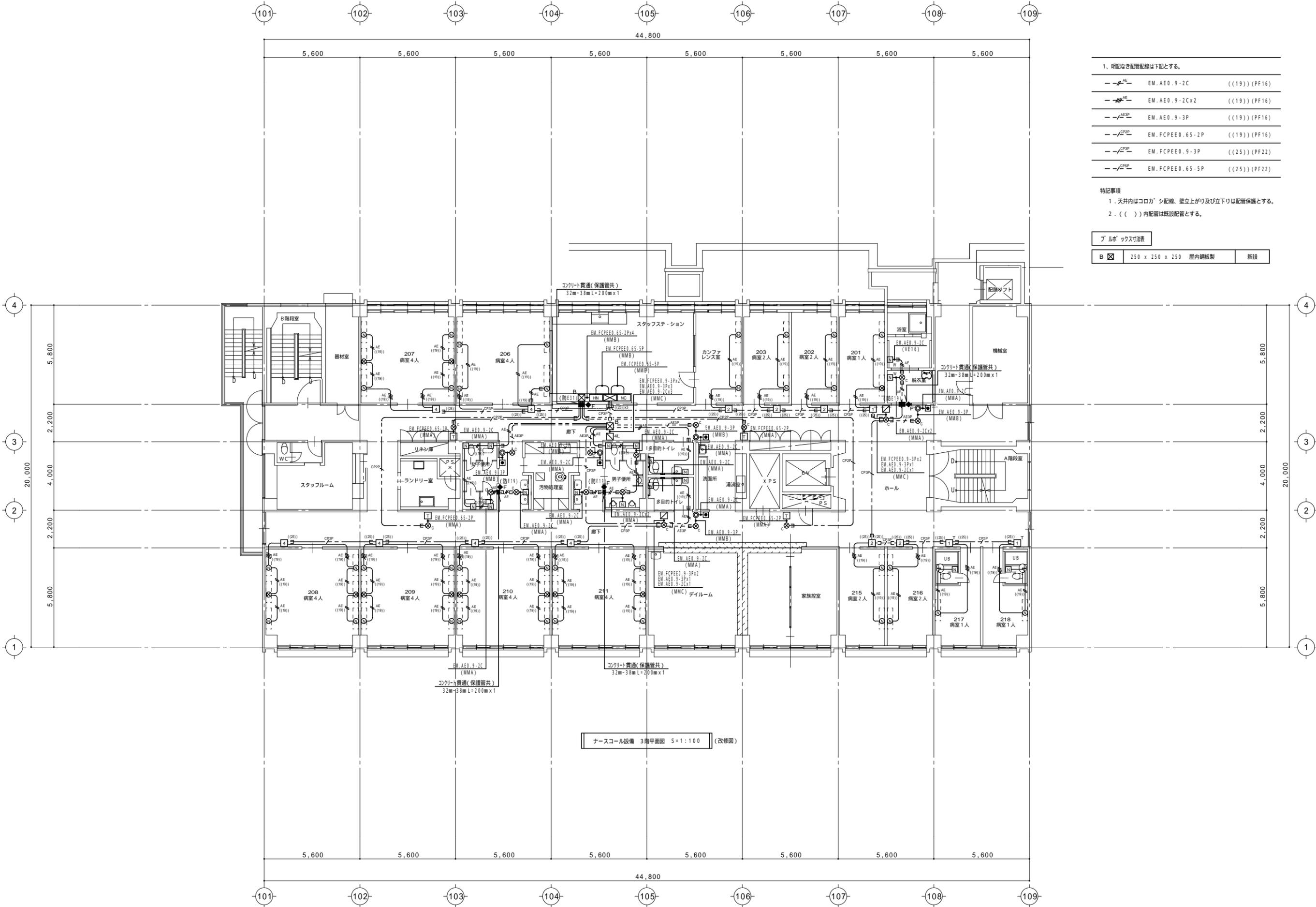
コンセント設備 4階平面図 S=1:100 (改修図)

<p>NC] ボード形視機60局</p>  <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁掛形 (JIS中形四角アウトレットボックス深形/JIS中形四角スイッチカバー1個用兼代付)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>樹脂、鋼板製</td></tr> <tr><td>質量</td><td>約6.5kg</td></tr> <tr><td>液晶表示部</td><td>3.5インチ TFTカラー液晶</td></tr> <tr><td>呼出表示</td><td>個別呼出灯の点滅、情報灯の点滅、液晶表示</td></tr> <tr><td>履歴表示</td><td>50件(発着回数)</td></tr> <tr><td>情報灯</td><td>センサー種の使用表示灯として点灯、呼出時に点滅</td></tr> <tr><td>呼出音</td><td>電子メロディー(16種) 又はチャイム音(3種)/トシモロ音(3種)</td></tr> <tr><td>一斉放送</td><td>全一斉と通局一斉(通局外一斉放送可)、チーム一斉</td></tr> <tr><td>ハンディネースコール設定</td><td>担当設定、チーム設定(最大8チーム)、転送設定、アラーム設定</td></tr> <tr><td>備考</td><td>セキュリティ機能、プライベートワーク機能 個別音量調整機能、夜間自動音量調整機能</td></tr> <tr><td>電源</td><td>AC100V 50/60Hz</td></tr> <tr><td>消費電力</td><td>最大12W(待機時3.5W)</td></tr> <tr><td>オプション</td><td>受話着音下止ストップパネ、受話着音突発防止センサー スマイルミラー、ステーションBGM</td></tr> </table>	形状	壁掛形 (JIS中形四角アウトレットボックス深形/JIS中形四角スイッチカバー1個用兼代付)	材質	樹脂、鋼板製	質量	約6.5kg	液晶表示部	3.5インチ TFTカラー液晶	呼出表示	個別呼出灯の点滅、情報灯の点滅、液晶表示	履歴表示	50件(発着回数)	情報灯	センサー種の使用表示灯として点灯、呼出時に点滅	呼出音	電子メロディー(16種) 又はチャイム音(3種)/トシモロ音(3種)	一斉放送	全一斉と通局一斉(通局外一斉放送可)、チーム一斉	ハンディネースコール設定	担当設定、チーム設定(最大8チーム)、転送設定、アラーム設定	備考	セキュリティ機能、プライベートワーク機能 個別音量調整機能、夜間自動音量調整機能	電源	AC100V 50/60Hz	消費電力	最大12W(待機時3.5W)	オプション	受話着音下止ストップパネ、受話着音突発防止センサー スマイルミラー、ステーションBGM	<p>個別廊下灯(1床室トイレ付、3色)</p>  <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁掛形 (JIS4個用スイッチボックスカバー付)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>ABS樹脂(一部鋼板製)</td></tr> <tr><td>代表表示灯</td><td>LED(オレンジ、赤、緑)</td></tr> <tr><td>個別表示灯</td><td>LED(赤)</td></tr> <tr><td>復旧ボタン</td><td>ノンロック式</td></tr> <tr><td>備考</td><td>シルク印刷(灰色)</td></tr> </table>	形状	壁掛形 (JIS4個用スイッチボックスカバー付)	材質	ABS樹脂(一部鋼板製)	代表表示灯	LED(オレンジ、赤、緑)	個別表示灯	LED(赤)	復旧ボタン	ノンロック式	備考	シルク印刷(灰色)	<p>代表廊下灯(15V、オレンジ・赤・緑)</p>  <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁埋込形 (JIS1個用スイッチボックスカバー付)</td></tr> <tr><td>プレート</td><td>樹脂プレート</td></tr> <tr><td>表示灯カバー</td><td>ポリカーボネート</td></tr> <tr><td>表示灯</td><td>LED(オレンジ、赤、緑)、DC15V</td></tr> </table>	形状	壁埋込形 (JIS1個用スイッチボックスカバー付)	プレート	樹脂プレート	表示灯カバー	ポリカーボネート	表示灯	LED(オレンジ、赤、緑)、DC15V	<p>呼出ボタン(ひも付)</p>  <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁埋込形 (JIS1個用スイッチボックスカバー付)</td></tr> <tr><td>プレート/握り</td><td>抗菌樹脂</td></tr> <tr><td>確認灯</td><td>LED(赤)</td></tr> <tr><td>呼出ボタン</td><td>ノンロック式</td></tr> <tr><td>点字</td><td>よびだし</td></tr> <tr><td>備考</td><td>JIS C-0920 IPx5(防噴流形)適合</td></tr> </table>	形状	壁埋込形 (JIS1個用スイッチボックスカバー付)	プレート/握り	抗菌樹脂	確認灯	LED(赤)	呼出ボタン	ノンロック式	点字	よびだし	備考	JIS C-0920 IPx5(防噴流形)適合	<p>デジタルコードレス電話機</p>  <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>携帯型</td></tr> <tr><td>台数</td><td>4台</td></tr> </table>	形状	携帯型	台数	4台
形状	壁掛形 (JIS中形四角アウトレットボックス深形/JIS中形四角スイッチカバー1個用兼代付)																																																																			
材質	樹脂、鋼板製																																																																			
質量	約6.5kg																																																																			
液晶表示部	3.5インチ TFTカラー液晶																																																																			
呼出表示	個別呼出灯の点滅、情報灯の点滅、液晶表示																																																																			
履歴表示	50件(発着回数)																																																																			
情報灯	センサー種の使用表示灯として点灯、呼出時に点滅																																																																			
呼出音	電子メロディー(16種) 又はチャイム音(3種)/トシモロ音(3種)																																																																			
一斉放送	全一斉と通局一斉(通局外一斉放送可)、チーム一斉																																																																			
ハンディネースコール設定	担当設定、チーム設定(最大8チーム)、転送設定、アラーム設定																																																																			
備考	セキュリティ機能、プライベートワーク機能 個別音量調整機能、夜間自動音量調整機能																																																																			
電源	AC100V 50/60Hz																																																																			
消費電力	最大12W(待機時3.5W)																																																																			
オプション	受話着音下止ストップパネ、受話着音突発防止センサー スマイルミラー、ステーションBGM																																																																			
形状	壁掛形 (JIS4個用スイッチボックスカバー付)																																																																			
材質	ABS樹脂(一部鋼板製)																																																																			
代表表示灯	LED(オレンジ、赤、緑)																																																																			
個別表示灯	LED(赤)																																																																			
復旧ボタン	ノンロック式																																																																			
備考	シルク印刷(灰色)																																																																			
形状	壁埋込形 (JIS1個用スイッチボックスカバー付)																																																																			
プレート	樹脂プレート																																																																			
表示灯カバー	ポリカーボネート																																																																			
表示灯	LED(オレンジ、赤、緑)、DC15V																																																																			
形状	壁埋込形 (JIS1個用スイッチボックスカバー付)																																																																			
プレート/握り	抗菌樹脂																																																																			
確認灯	LED(赤)																																																																			
呼出ボタン	ノンロック式																																																																			
点字	よびだし																																																																			
備考	JIS C-0920 IPx5(防噴流形)適合																																																																			
形状	携帯型																																																																			
台数	4台																																																																			
<p>ナースコール制御機</p>  <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁掛形 (JIS3個用スイッチボックスカバー付)</td></tr> <tr><td>観機制御台数</td><td>最大8台(バラ制御)</td></tr> <tr><td>通話路数</td><td>5通話路(同室同時通話可能)</td></tr> <tr><td>I/Oユニット-制御灯接続</td><td>最大25台</td></tr> <tr><td>電源・消費電力</td><td>AC-GC100V 50/60Hz・最大200W</td></tr> <tr><td>ログ蓄積期間</td><td>約2ヶ月</td></tr> <tr><td>LAN接続</td><td>ネットワーク経由にてログのバックアップ参照</td></tr> <tr><td>備考</td><td>設定データの更新・送受信が可能 ハンディネースコール接続</td></tr> </table>	形状	壁掛形 (JIS3個用スイッチボックスカバー付)	観機制御台数	最大8台(バラ制御)	通話路数	5通話路(同室同時通話可能)	I/Oユニット-制御灯接続	最大25台	電源・消費電力	AC-GC100V 50/60Hz・最大200W	ログ蓄積期間	約2ヶ月	LAN接続	ネットワーク経由にてログのバックアップ参照	備考	設定データの更新・送受信が可能 ハンディネースコール接続	<p>個別廊下灯(4床室用、3色)</p>  <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁掛形 (JIS4個用スイッチボックスカバー付)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>ABS樹脂(一部鋼板製)</td></tr> <tr><td>代表表示灯</td><td>LED(オレンジ、赤、緑)</td></tr> <tr><td>個別表示灯</td><td>LED(赤)</td></tr> <tr><td>復旧ボタン</td><td>ノンロック式</td></tr> <tr><td>備考</td><td>シルク印刷(灰色)</td></tr> </table>	形状	壁掛形 (JIS4個用スイッチボックスカバー付)	材質	ABS樹脂(一部鋼板製)	代表表示灯	LED(オレンジ、赤、緑)	個別表示灯	LED(赤)	復旧ボタン	ノンロック式	備考	シルク印刷(灰色)	<p>壁埋込形子機 握り押ボタン(常夜灯付)</p>  <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁埋込形 (JIS4個用スイッチボックスカバー付)</td></tr> <tr><td>プレート</td><td>樹脂プレート</td></tr> <tr><td>コンセント</td><td>6P、14型2Pメタルコンセント</td></tr> <tr><td>復旧・緊急呼出ボタン</td><td>ノンロック式</td></tr> <tr><td>呼出・緊急呼出確認灯</td><td>LED(オレンジ)</td></tr> <tr><td>スピーカ</td><td>50, 8</td></tr> <tr><td>マイク</td><td>コンデンサマイク</td></tr> <tr><td>センサー入切スイッチ</td><td>スライドスイッチ</td></tr> <tr><td>備考</td><td>断線防止コネクタ</td></tr> </table>	形状	壁埋込形 (JIS4個用スイッチボックスカバー付)	プレート	樹脂プレート	コンセント	6P、14型2Pメタルコンセント	復旧・緊急呼出ボタン	ノンロック式	呼出・緊急呼出確認灯	LED(オレンジ)	スピーカ	50, 8	マイク	コンデンサマイク	センサー入切スイッチ	スライドスイッチ	備考	断線防止コネクタ	<p>主装置</p>  <p>色 : 白 質量 : 約6.0[kg] 寸法単位 : mm</p>	<p>基地局</p>  <table border="1"> <tr><td>電源電圧</td><td>主装置から供給</td></tr> <tr><td>形状</td><td>壁取付形 (JIS1個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>樹脂</td></tr> <tr><td>無線周波数</td><td>T, 9GHz帯</td></tr> <tr><td>空中線電力</td><td>10mw</td></tr> </table>	電源電圧	主装置から供給	形状	壁取付形 (JIS1個用スイッチボックス)	材質	樹脂	無線周波数	T, 9GHz帯	空中線電力	10mw								
形状	壁掛形 (JIS3個用スイッチボックスカバー付)																																																																			
観機制御台数	最大8台(バラ制御)																																																																			
通話路数	5通話路(同室同時通話可能)																																																																			
I/Oユニット-制御灯接続	最大25台																																																																			
電源・消費電力	AC-GC100V 50/60Hz・最大200W																																																																			
ログ蓄積期間	約2ヶ月																																																																			
LAN接続	ネットワーク経由にてログのバックアップ参照																																																																			
備考	設定データの更新・送受信が可能 ハンディネースコール接続																																																																			
形状	壁掛形 (JIS4個用スイッチボックスカバー付)																																																																			
材質	ABS樹脂(一部鋼板製)																																																																			
代表表示灯	LED(オレンジ、赤、緑)																																																																			
個別表示灯	LED(赤)																																																																			
復旧ボタン	ノンロック式																																																																			
備考	シルク印刷(灰色)																																																																			
形状	壁埋込形 (JIS4個用スイッチボックスカバー付)																																																																			
プレート	樹脂プレート																																																																			
コンセント	6P、14型2Pメタルコンセント																																																																			
復旧・緊急呼出ボタン	ノンロック式																																																																			
呼出・緊急呼出確認灯	LED(オレンジ)																																																																			
スピーカ	50, 8																																																																			
マイク	コンデンサマイク																																																																			
センサー入切スイッチ	スライドスイッチ																																																																			
備考	断線防止コネクタ																																																																			
電源電圧	主装置から供給																																																																			
形状	壁取付形 (JIS1個用スイッチボックス)																																																																			
材質	樹脂																																																																			
無線周波数	T, 9GHz帯																																																																			
空中線電力	10mw																																																																			
<p>個別廊下灯(1床室用、3色)</p>  <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁掛形 (JIS4個用スイッチボックスカバー付)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>ABS樹脂(一部鋼板製)</td></tr> <tr><td>代表表示灯</td><td>LED(オレンジ、赤、緑)</td></tr> <tr><td>復旧ボタン</td><td>ノンロック式</td></tr> <tr><td>備考</td><td>シルク印刷(灰色)</td></tr> </table>	形状	壁掛形 (JIS4個用スイッチボックスカバー付)	材質	ABS樹脂(一部鋼板製)	代表表示灯	LED(オレンジ、赤、緑)	復旧ボタン	ノンロック式	備考	シルク印刷(灰色)	<p>I/Oユニット(1回線1廊下灯用、3色) I/Oユニット(4回線4廊下灯用、3色)</p>  <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁掛形 (JIS4個用スイッチボックスカバー付)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>ABS樹脂(一部鋼板製)</td></tr> </table>	形状	壁掛形 (JIS4個用スイッチボックスカバー付)	材質	ABS樹脂(一部鋼板製)	<p>壁埋込形 (JIS4個用スイッチボックスカバー付)</p> <table border="1"> <tr><td>材質</td><td>抗菌ABS樹脂</td></tr> <tr><td>呼出ボタン</td><td>ノンロック式</td></tr> <tr><td>常夜灯</td><td>LED(オレンジ)</td></tr> <tr><td>備考</td><td>コード2m(6プラグ付)</td></tr> </table>	材質	抗菌ABS樹脂	呼出ボタン	ノンロック式	常夜灯	LED(オレンジ)	備考	コード2m(6プラグ付)	<p>基地局</p>  <table border="1"> <tr><td>電源電圧</td><td>主装置から供給</td></tr> <tr><td>形状</td><td>壁取付形 (JIS1個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>樹脂</td></tr> <tr><td>無線周波数</td><td>T, 9GHz帯</td></tr> <tr><td>空中線電力</td><td>10mw</td></tr> </table>	電源電圧	主装置から供給	形状	壁取付形 (JIS1個用スイッチボックス)	材質	樹脂	無線周波数	T, 9GHz帯	空中線電力	10mw	<p>基地局</p>  <table border="1"> <tr><td>電源電圧</td><td>主装置から供給</td></tr> <tr><td>形状</td><td>壁取付形 (JIS1個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>樹脂</td></tr> <tr><td>無線周波数</td><td>T, 9GHz帯</td></tr> <tr><td>空中線電力</td><td>10mw</td></tr> </table>	電源電圧	主装置から供給	形状	壁取付形 (JIS1個用スイッチボックス)	材質	樹脂	無線周波数	T, 9GHz帯	空中線電力	10mw																						
形状	壁掛形 (JIS4個用スイッチボックスカバー付)																																																																			
材質	ABS樹脂(一部鋼板製)																																																																			
代表表示灯	LED(オレンジ、赤、緑)																																																																			
復旧ボタン	ノンロック式																																																																			
備考	シルク印刷(灰色)																																																																			
形状	壁掛形 (JIS4個用スイッチボックスカバー付)																																																																			
材質	ABS樹脂(一部鋼板製)																																																																			
材質	抗菌ABS樹脂																																																																			
呼出ボタン	ノンロック式																																																																			
常夜灯	LED(オレンジ)																																																																			
備考	コード2m(6プラグ付)																																																																			
電源電圧	主装置から供給																																																																			
形状	壁取付形 (JIS1個用スイッチボックス)																																																																			
材質	樹脂																																																																			
無線周波数	T, 9GHz帯																																																																			
空中線電力	10mw																																																																			
電源電圧	主装置から供給																																																																			
形状	壁取付形 (JIS1個用スイッチボックス)																																																																			
材質	樹脂																																																																			
無線周波数	T, 9GHz帯																																																																			
空中線電力	10mw																																																																			

ナースコール設備 姿図



ナースコール設備 系統図



1、明記なき配管配線は下記とする。

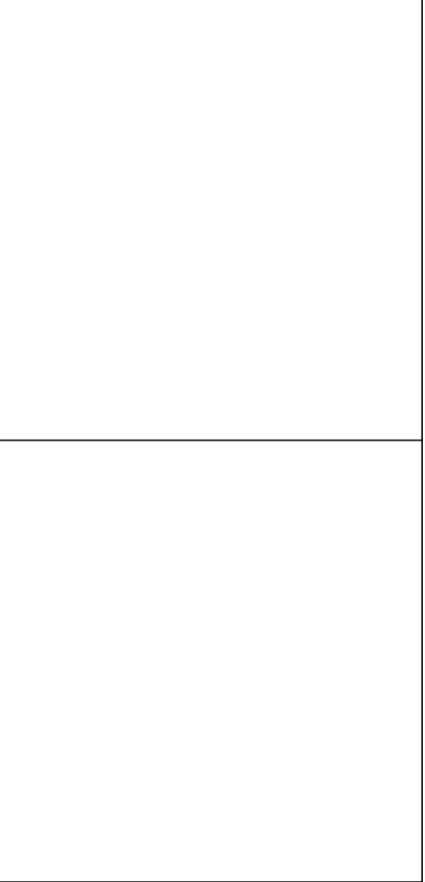
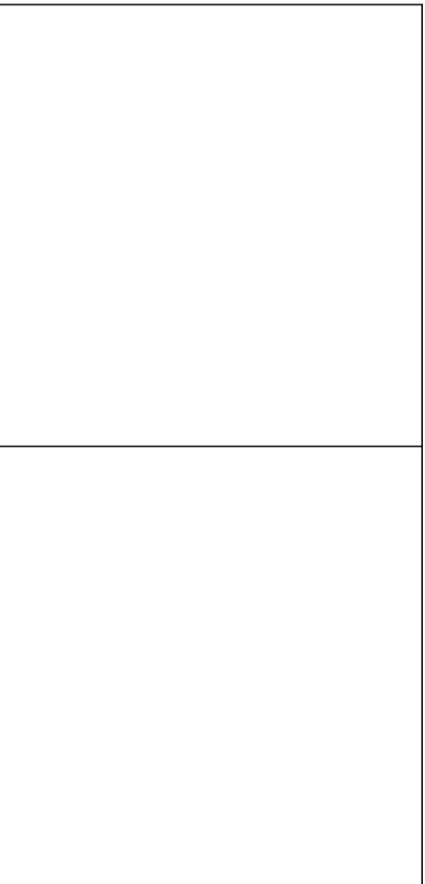
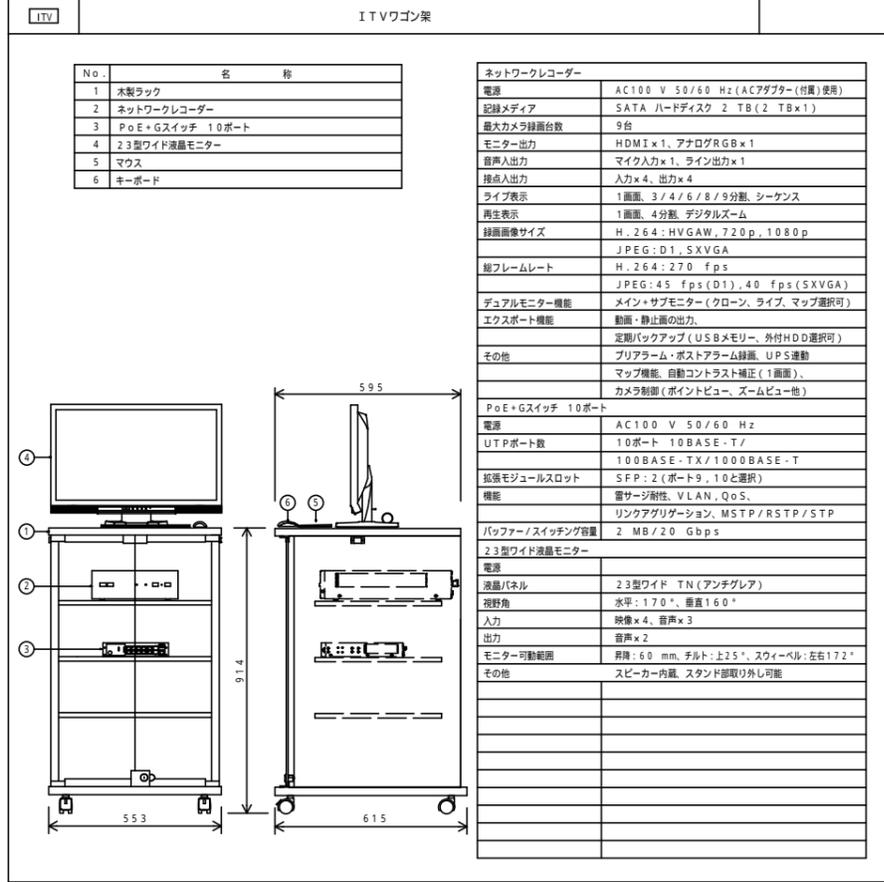
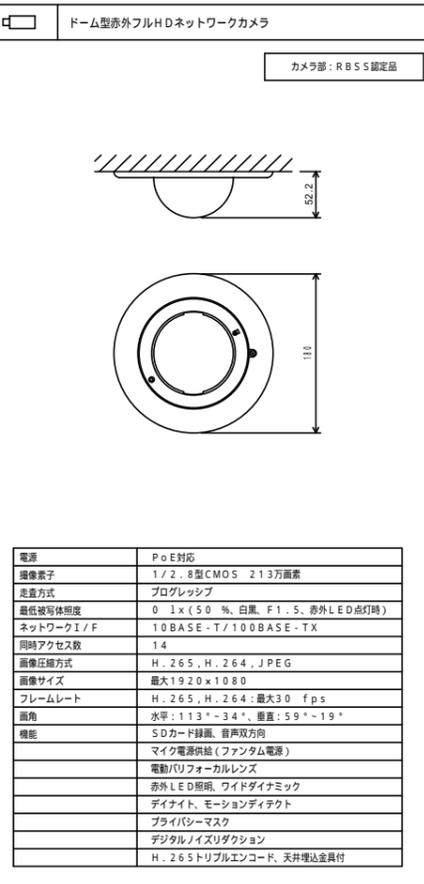
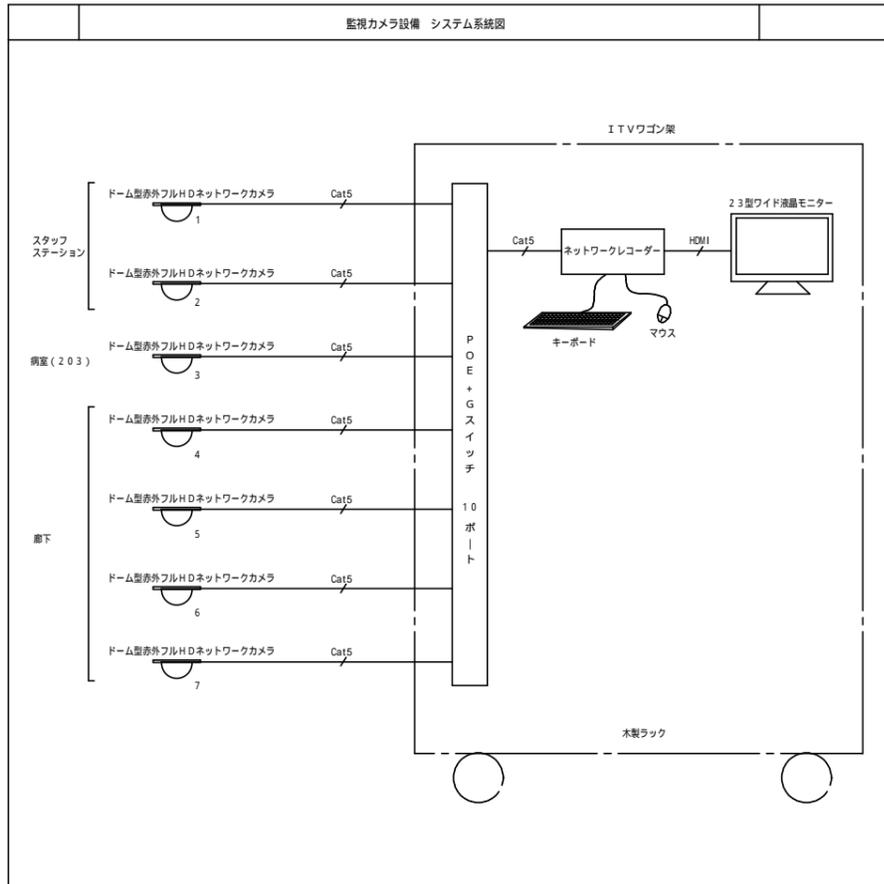
— AE —	EM.AE0.9-2C	((19)) (PF16)
— AE —	EM.AE0.9-2Cx2	((19)) (PF16)
— AESP —	EM.AE0.9-3P	((19)) (PF16)
— CPSP —	EM.FCPEE0.65-2P	((19)) (PF16)
— CPSP —	EM.FCPEE0.9-3P	((25)) (PF22)
— CPSP —	EM.FCPEE0.65-5P	((25)) (PF22)

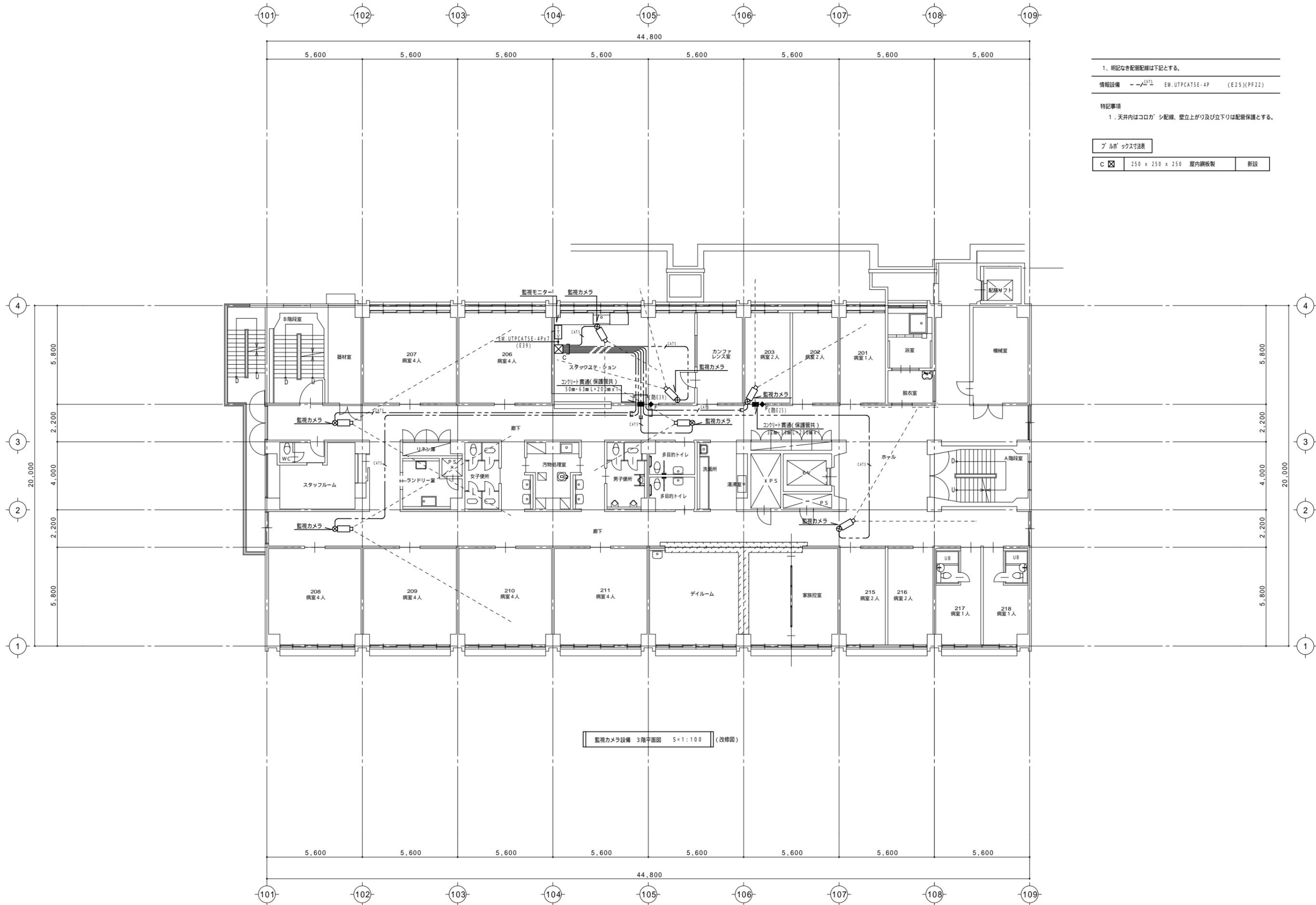
特記事項
 1. 天井内は「コロカ」シ配線、壁立上り及び立下りは配管保護とする。
 2. () 内配管は既設配管とする。

ブルボックス法表

B ☒	250 x 250 x 250	屋内鋼板製	新設
-----	-----------------	-------	----

ナースコール設備 3階平面図 S=1:100 (改修図)





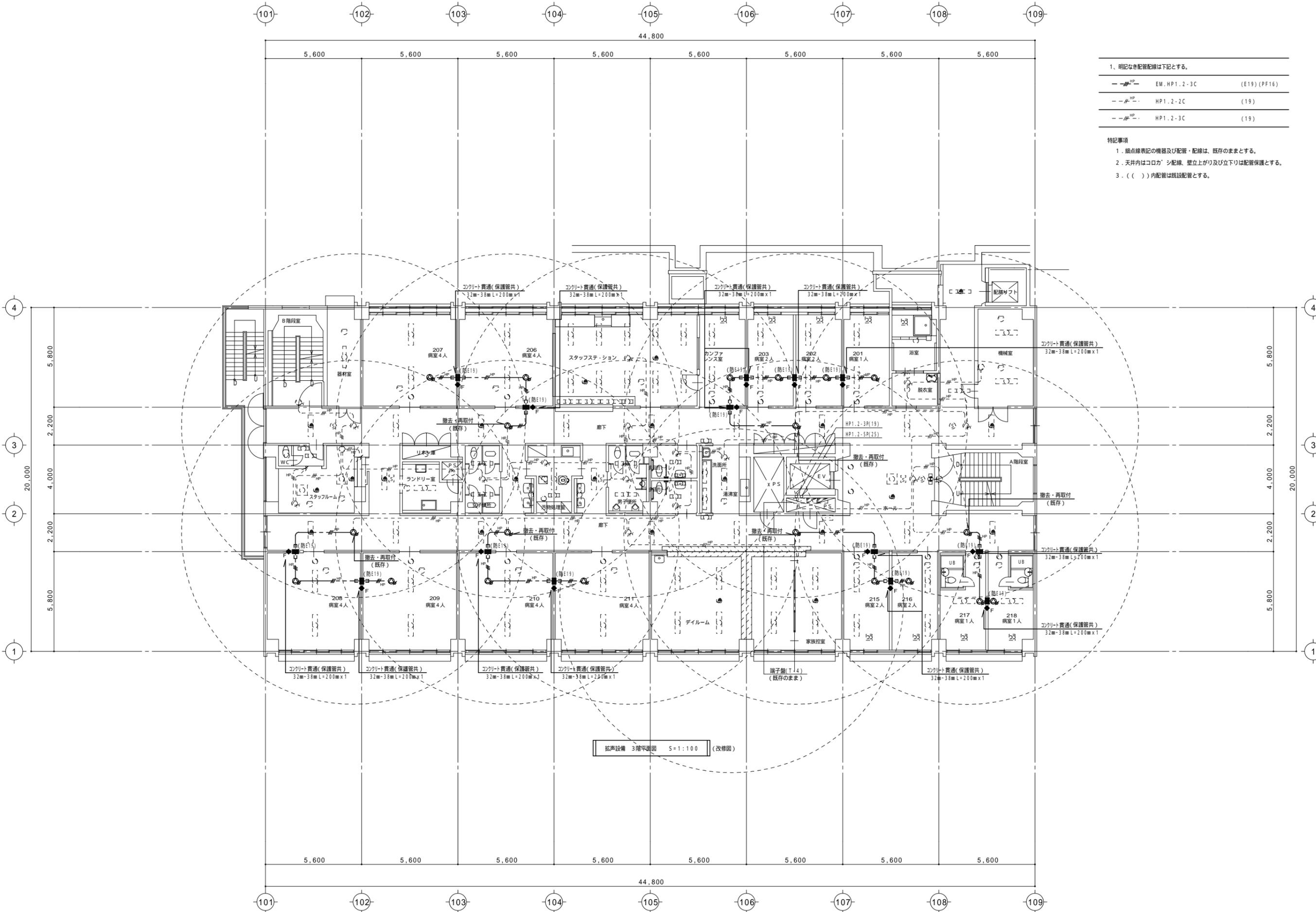
1. 明記なき配管配線は下記とする。

情報設備 ---^{CAT5} EM, UTPCAT5E-4P (E25)(PF22)

特記事項
1. 天井内はコロカシ配線、壁立上がり及び立下りは配管保護とする。

ブルボックス寸法表			
C	<input checked="" type="checkbox"/>	250 x 250 x 250	屋内鋼板製 新設

監視カメラ設備 3階平面図 S=1:100 (改修図)

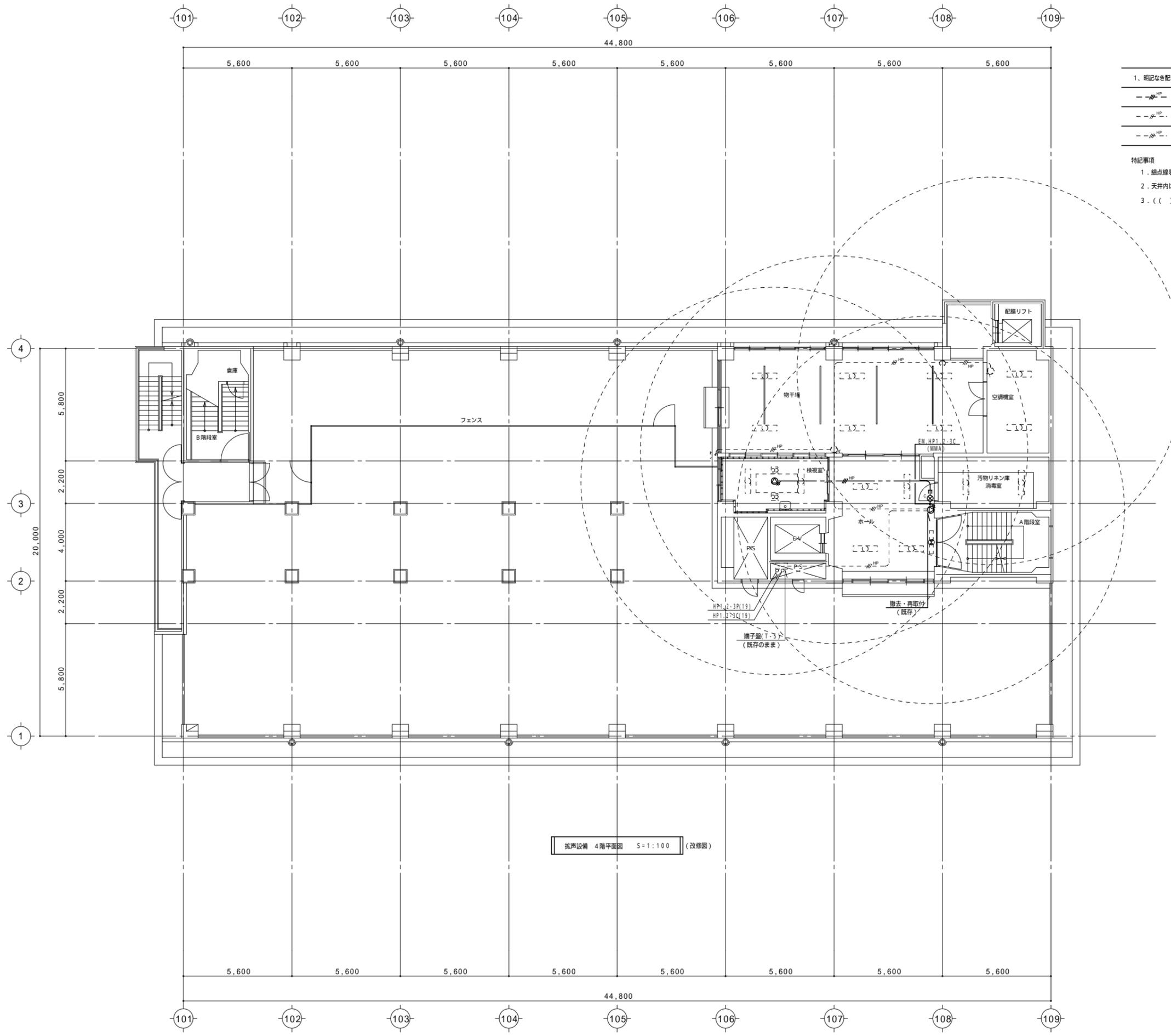


1. 明記なき配管配線は下記とする。

---HP---	EM-HP1.2-3C	(E19) (PF16)
---HP---	HP1.2-2C	(19)
---HP---	HP1.2-3C	(19)

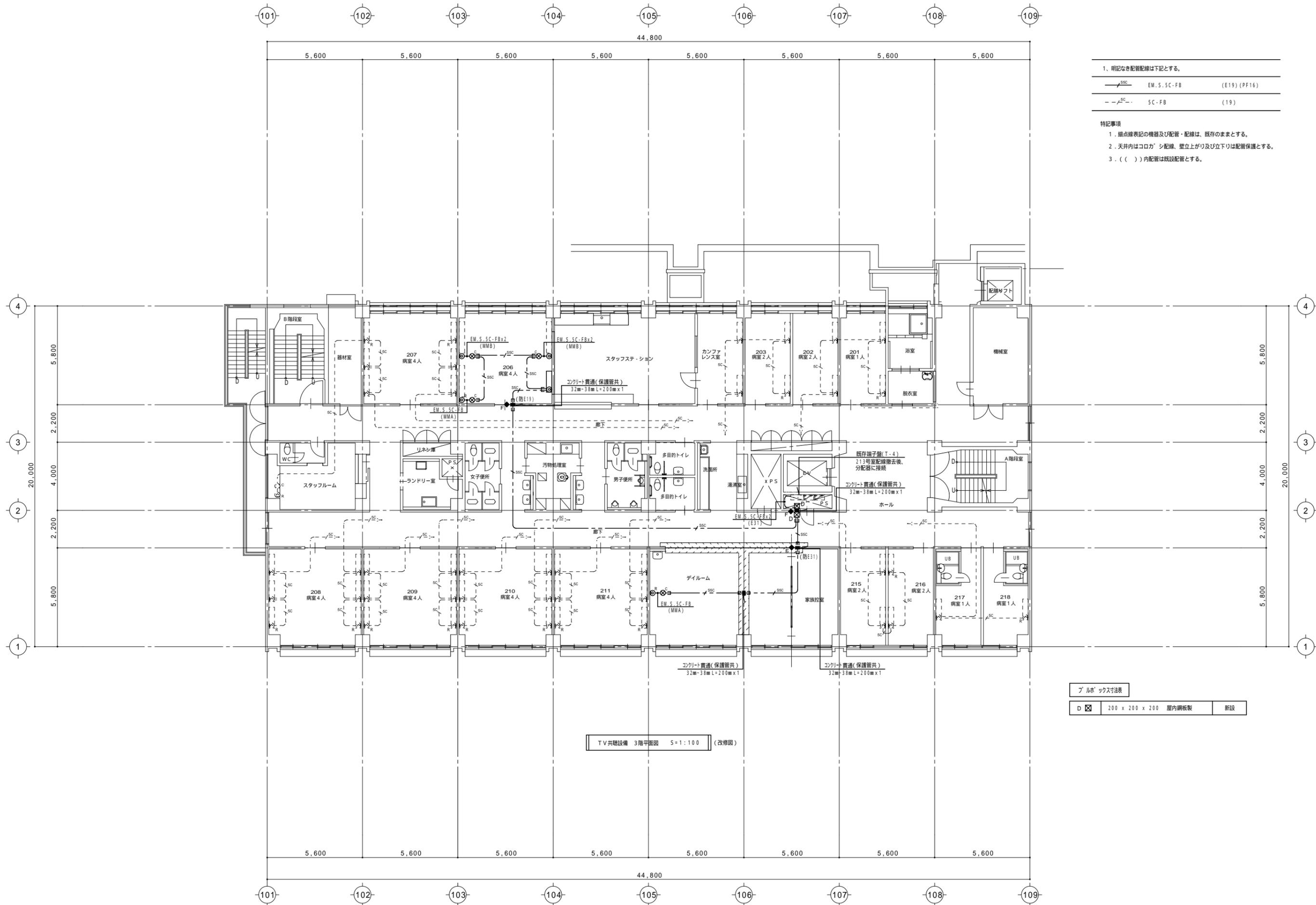
- 特記事項
1. 細点線表記の機器及び配管・配線は、既存のままとする。
 2. 天井内はコロカシ配線、壁立上がり及び立下りは配管保護とする。
 3. () 内配管は既設配管とする。

拡声設備 3階平面図 S=1:100 (改修図)



1. 明記なき配管配線は下記とする。
- | | | |
|----------|----------|--------------|
| ---HP--- | HP1.2-3C | (E19) (PF16) |
| ---HP--- | HP1.2-2C | (19) |
| ---HP--- | HP1.2-3C | (19) |
- 特記事項
1. 細点線表記の機器及び配管・配線は、既存のままとする。
 2. 天井内はコロカシ配線、壁上がり及び下り配管保護とする。
 3. () 内配管は既設配管とする。

拡声設備 4階平面図 S=1:100 (改修図)



1. 明記なき配管配線は下記とする。

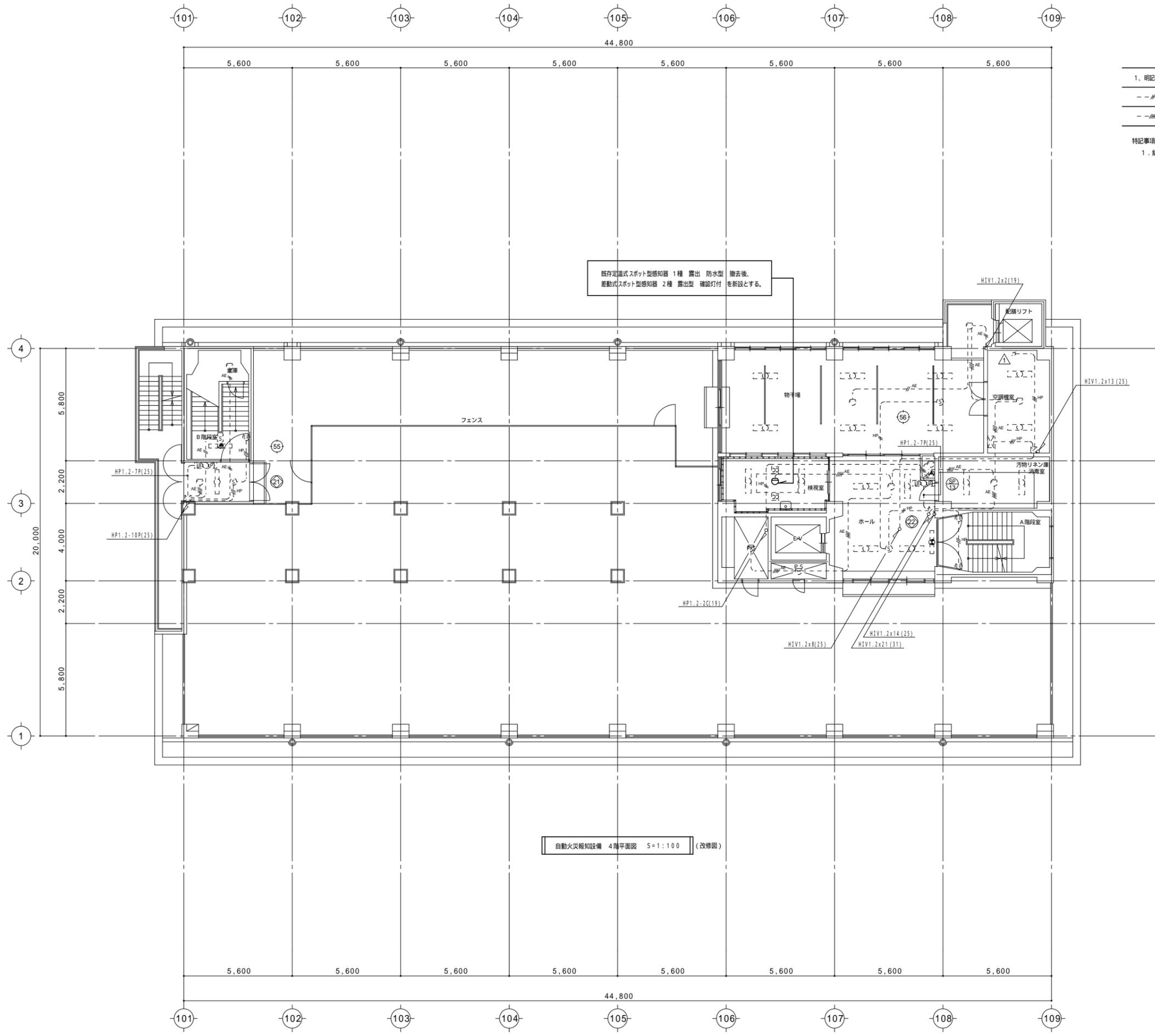
	EM, S, SC, FB	(E19) (PF16)
	SC, FB	(19)

- 特記事項
1. 細点線表記の機器及び配管・配線は、既存のままとする。
 2. 天井内はコロカシ配線、壁上がり及び立下りは配管保護とする。
 3. () 内配管は既設配管とする。

ブルボックス寸法表

<input checked="" type="checkbox"/> D	200 x 200 x 200	屋内鋼板製	新設
---------------------------------------	-----------------	-------	----

T V 共聴設備 3 階平面図 S=1:100 (改修図)



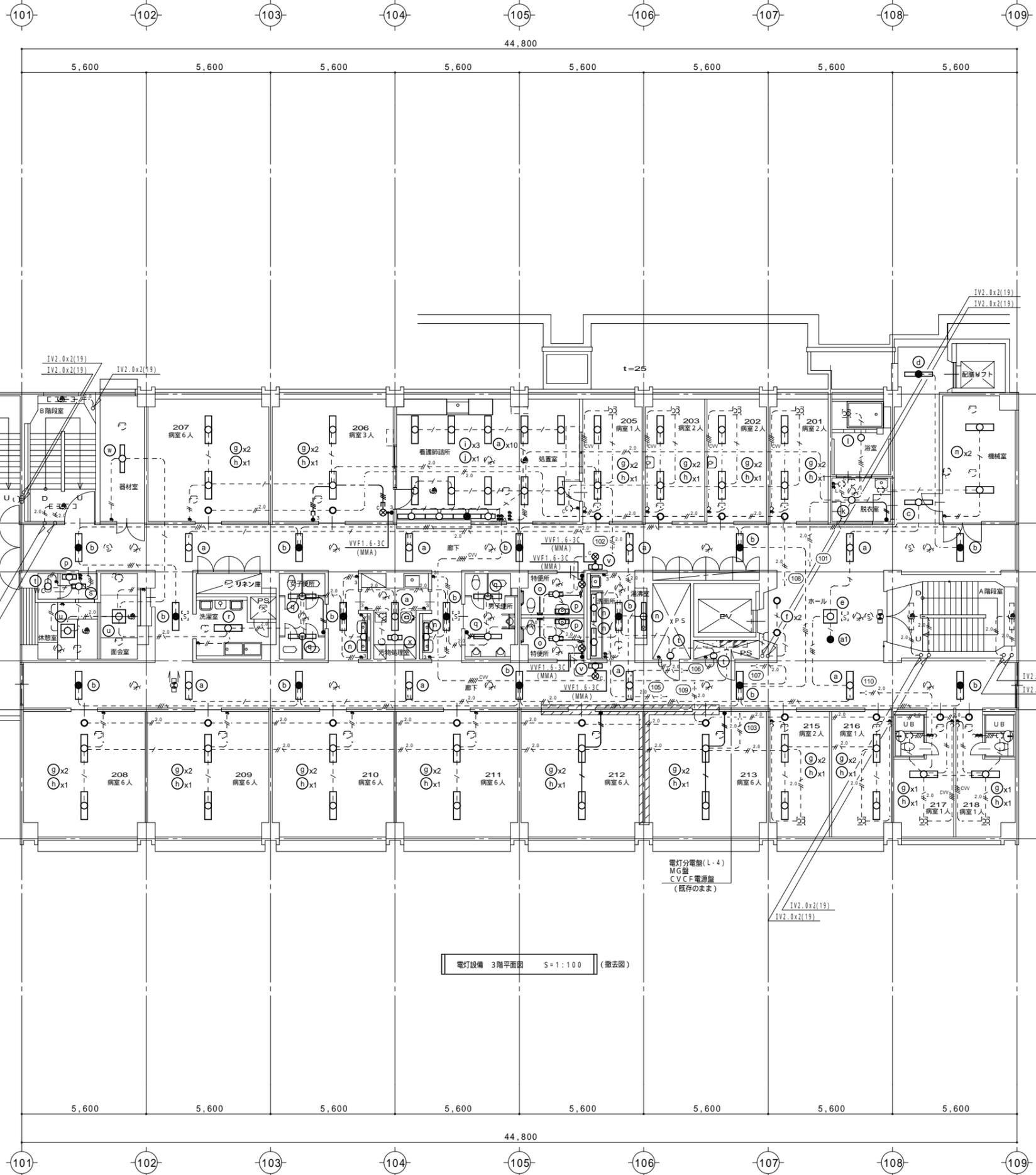
既存定温式スポット型感知器 1種 露出 防水型 撤去後、
差動式スポット型感知器 2種 露出型 確認灯付 を新設とする。

1、明記なき配管配線は下記とする。

---#AE---	AE1.2-2C	(19)
---#AE---	AE1.2-4C	(19)

特記事項
1、細点線表記の機器及び配管・配線は、既存のままとする。

自動火災報知設備 4階平面図 S=1:100 (改修図)



記号	名称	仕様	備考
a	照明器具	埋込型 FL40Wx2	撤去
b	"	埋込型 FL40Wx2 /バネリ-内蔵型	"
c	"	埋込型 FL40Wx1	"
d	"	埋込型 FL40Wx1 /バネリ-内蔵型	"
e	"	埋込型 FL40Wx5	"
f	"	埋込型 ダウライト FDL18Wx1	"
g	"	埋込型 FL40Wx2	"
h	"	埋込型 ダウライト IL15Wx1	"
i	"	直付型 FL40Wx1	"
j	"	直付型 FL40Wx1 /バネリ-内蔵型	"
k	"	直付型 FCL30Wx1 防水型	"
l	"	直付型 FCL30Wx1 防水型	"

1、明記なき配管配線は下記とする。		
—●—●—	VVF2.0-3C	(25)
—●—●—	VVF2.0-2C	(19)
—●—●—	VVF2.0-3C	(25)
—●—●—	VVF1.6-2C	(19)
—●—●—	VVF1.6-2Cx2	(25)
—●—●—	VVF1.6-2Cx2	(25)
—●—●—	CVV2-4C	(25)
—●—●—	CVV2-5C	(31)

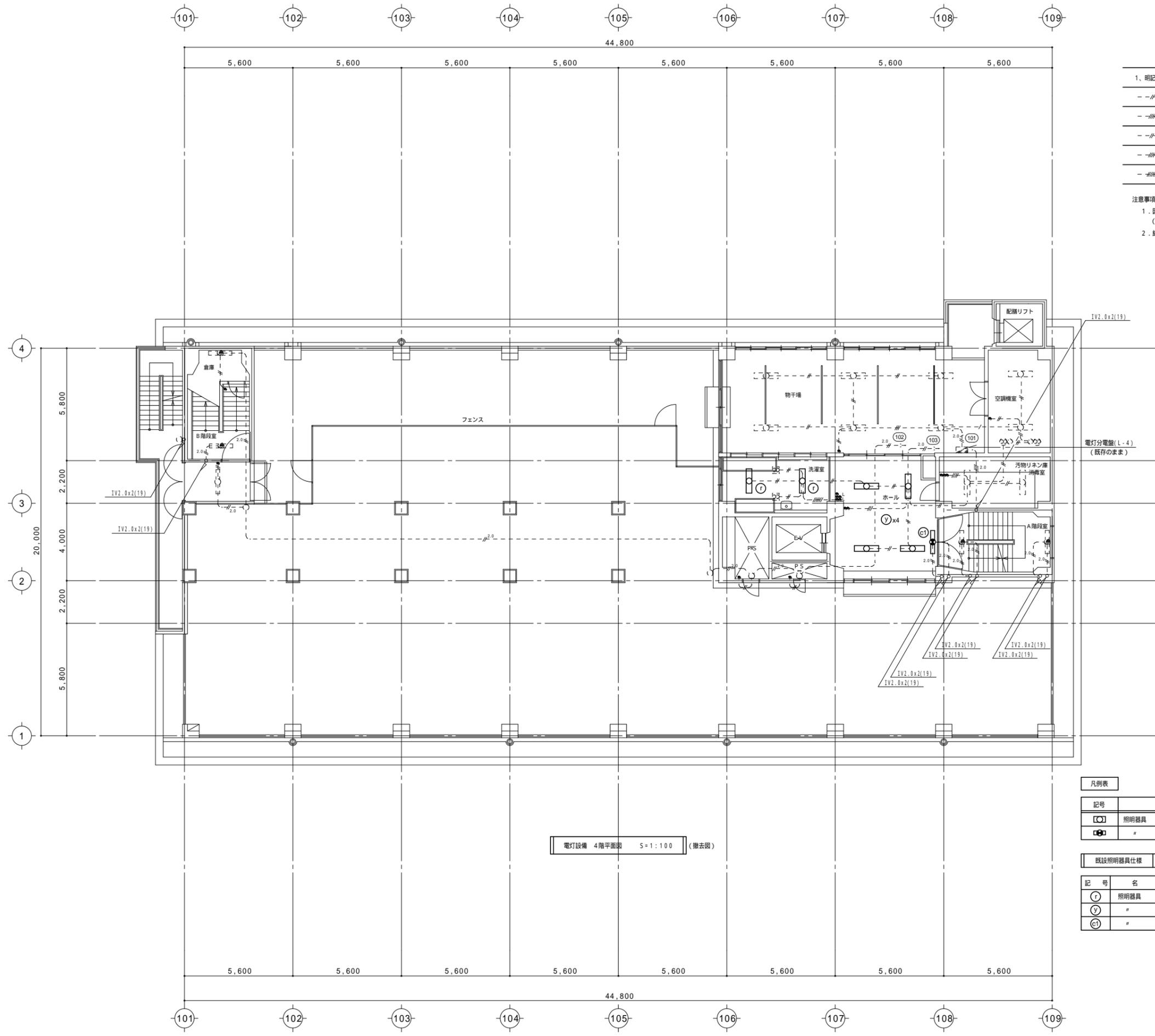
注意事項
 1. 図中実線で示した配管配線及び器具は全て撤去するものとする
 (配管は露出部分のみとし隠蔽部分は除く)
 2. 細点線表記の機器及び配管・配線は、既存のままとする。

記号	名称	仕様	備考
m	照明器具	反射笠付 FL40Wx1 /バネリ-吊り	撤去
n	"	ワイド型 FL40Wx1	"
o	"	埋込型 FL20Wx1	"
p	"	ワイド型 FL20Wx1	"
q	"	埋込型 FL40Wx1	"
r	"	富士型 FL40Wx2 ステンレス製防水型	"
s	"	富士型 FL20Wx1	"
t	"	直付型 IL40Wx1	"
u	"	直付型 FL20Wx4	"
v	"	直付型 表示灯 FL10Wx1	"
w	"	富士型 FL40Wx1	"
x	"	殺菌灯	"

記号	名称	仕様	備考
□	照明器具	既設照明器具仕様参照	撤去
■	"	"	"
●	"	"	"
○	埋込スイッチ	大角型 3W15A	"
⊙	コーナーボックス	メタルモール用	"

電灯設備 3階平面図 S=1:100 (撤去図)

電灯分電盤(L-4)
 MG盤
 CVC電源盤
 (既存のまま)



1、明記なき配管配線は下記とする。

—●—	IV2.0x2	(19)
—■—	IV2.0x4	(25)
—/—	IV1.6x2	(19)
—//—	IV1.6x4	(19)
—###—	IV1.6x6	(25)

- 注意事項
- 1、図中実線で示した配管配線及び器具は全て撤去するものとする
(配管は露出部分のみとし隠蔽部分は除く)
 - 2、細点線表記の機器及び配管・配線は、既存のままとする。

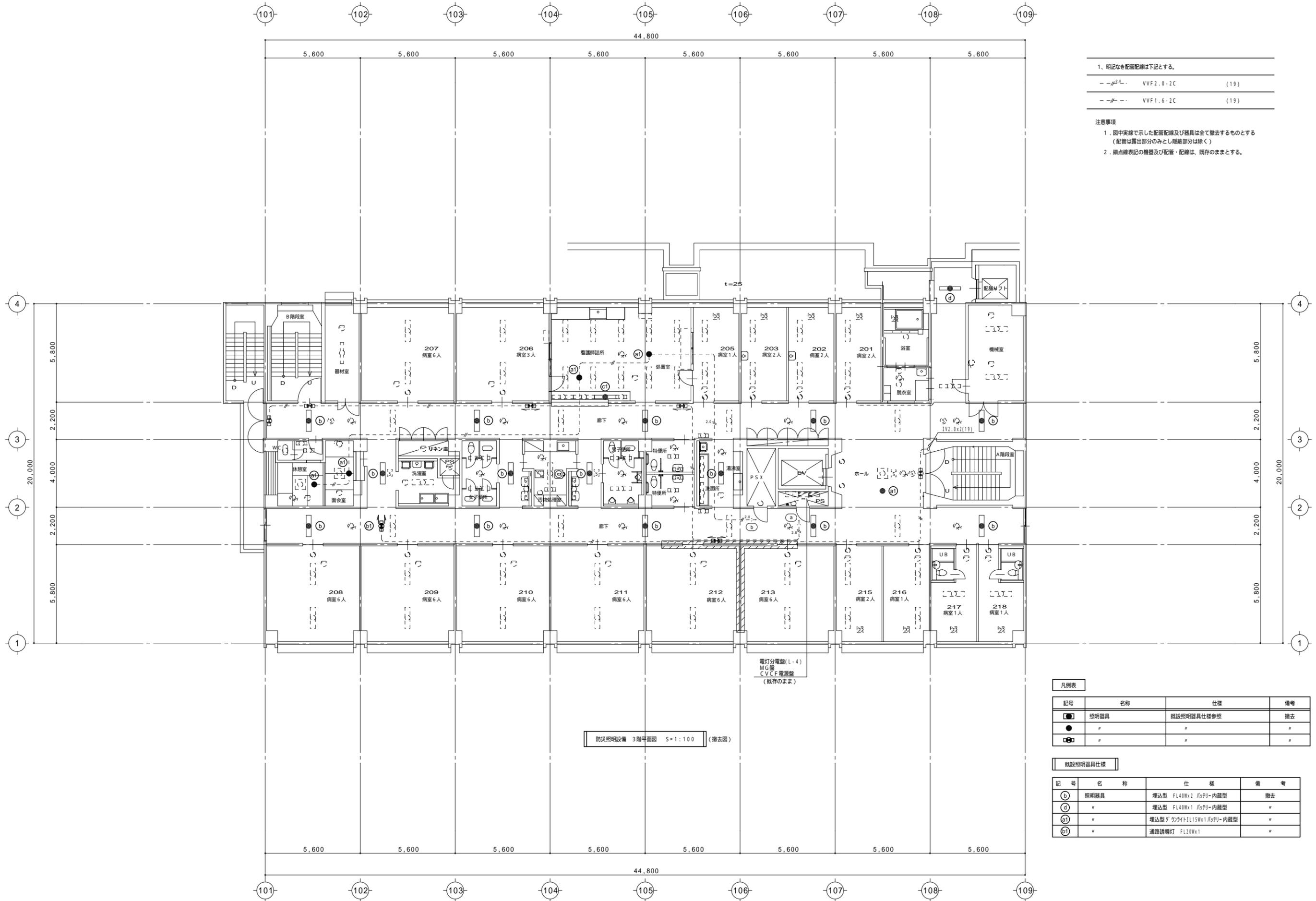
凡例表

記号	名称	仕様	備考
(R)	照明器具	既設照明器具仕様参照	撤去
(Y)	"	"	"
(C)	"	"	"

既設照明器具仕様

記号	名称	仕様	備考
(R)	照明器具	富士型 FL40Wx2 スリム型防水型	撤去
(Y)	"	富士型 FL40Wx2	"
(C)	"	避難口誘導灯 FL40Wx2	"

電灯設備 4階平面図 S=1:100 (撤去図)



1、明記なき配管配線は下記とする。

--- μ^2 ---	VVF2.0-2C	(19)
---	VVF1.6-2C	(19)

- 注意事項
1. 図中実線で示した配管配線及び器具は全て撤去するものとする
(配管は露出部分のみとし隠蔽部分は除く)
 2. 細点線表記の機器及び配管・配線は、既存のままとする。

防災照明設備 3階平面図 S=1:100 (撤去図)

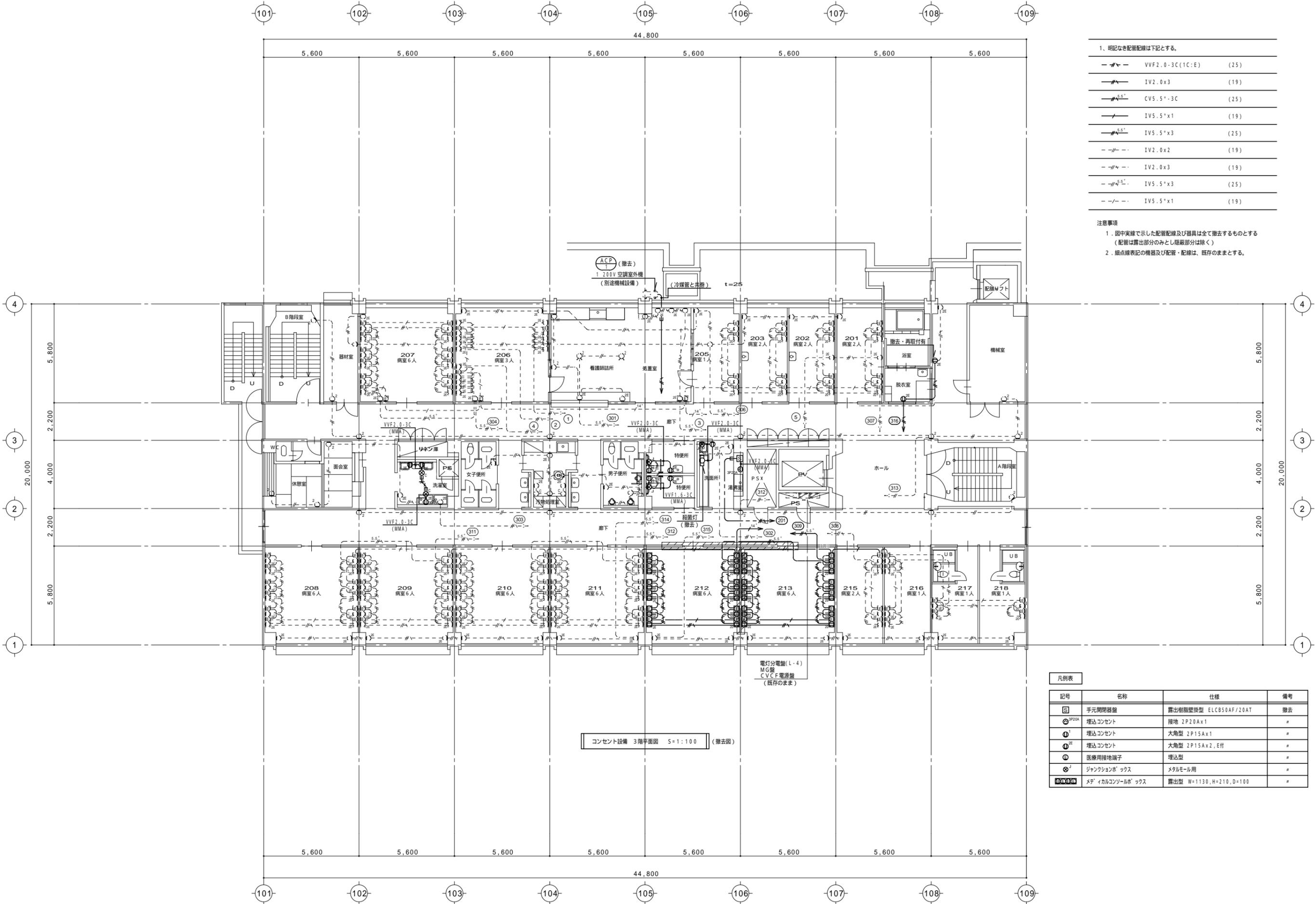
電灯分電盤(L-4)
MG盤
CVCF電源盤
(既存のまま)

凡例表

記号	名称	仕様	備考
■	照明器具	既設照明器具仕様参照	撤去
●	"	"	"
□	"	"	"

既設照明器具仕様

記号	名称	仕様	備考
(b)	照明器具	埋込型 FL40Wx2 /バネリ-内蔵型	撤去
(d)	"	埋込型 FL40Wx1 /バネリ-内蔵型	"
(a1)	"	埋込型ダウングラウトFL15Wx1 /バネリ-内蔵型	"
(c)	"	通路誘導灯 FL20Wx1	"



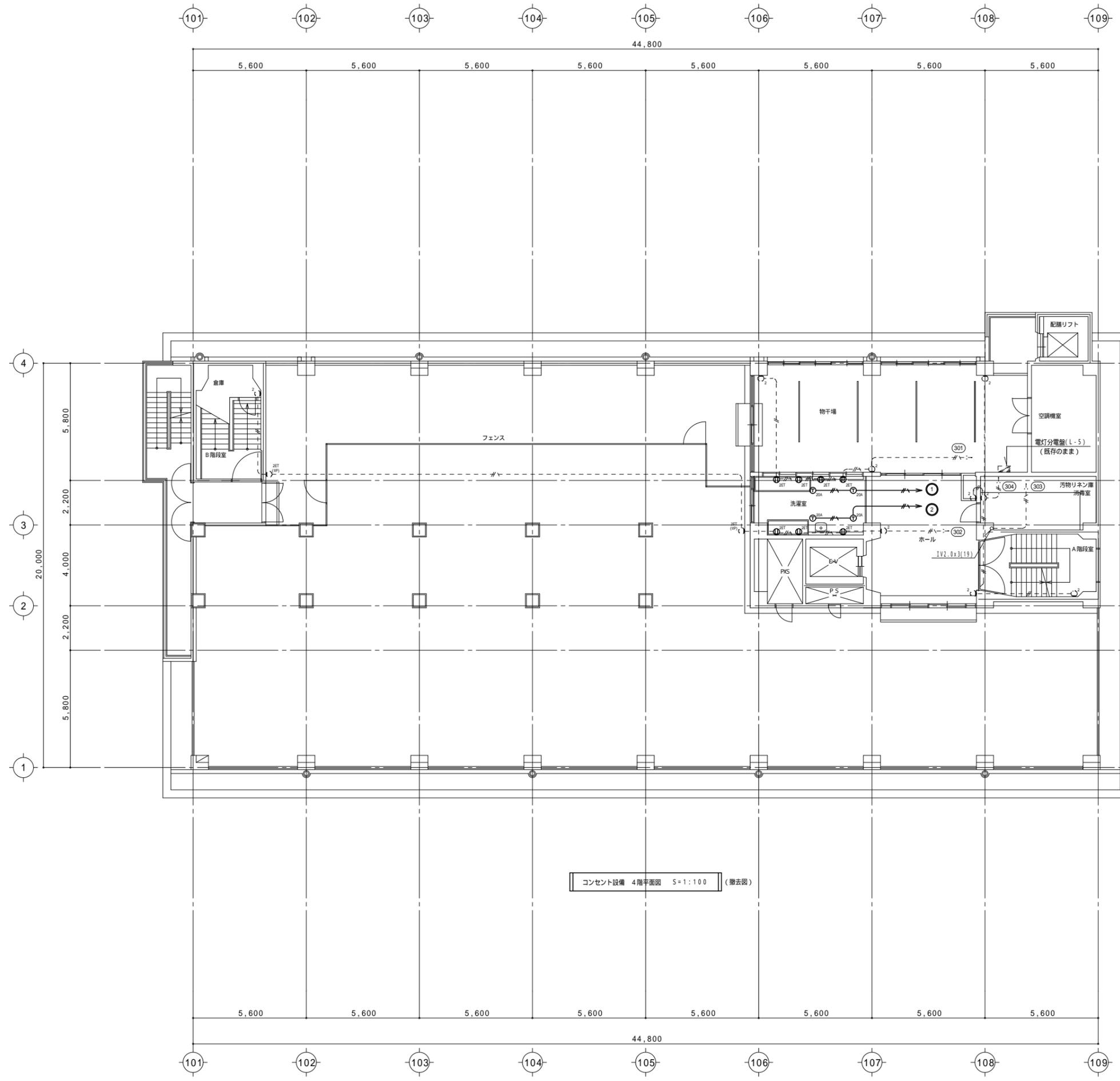
1、明記なき配管配線は下記とする。

— VVF2.0-3C (1C:E)	(25)
— IV2.0x3	(19)
— CV5.5"x3C	(25)
— IV5.5"x1	(19)
— IV5.5"x3	(25)
— IV2.0x2	(19)
— IV2.0x3	(19)
— IV5.5"x3	(25)
— IV5.5"x1	(19)

- 注意事項
1. 図中実線で示した配管配線及び器具は全て撤去するものとする
(配管は露出部分のみとし隠蔽部分は除く)
 2. 細点線表記の機器及び配管・配線は、既存のままとする。

凡例表

記号	名称	仕様	備考
□	手元開閉器盤	露出樹脂壁掛型 ELCB50AF/20AT	撤去
⊕	埋込コンセント	接地 2P20Ax1	#
⊕	埋込コンセント	大角型 2P15Ax1	#
⊕	埋込コンセント	大角型 2P15Ax2, E付	#
⊕	医療用接地端子	埋込型	#
⊕	ジャンクションボックス	メタルモール用	#
⊕	メダ イカルコンソールボックス	露出型 W=1130, H=210, D=100	#



1、明記なき配管配線は下記とする。

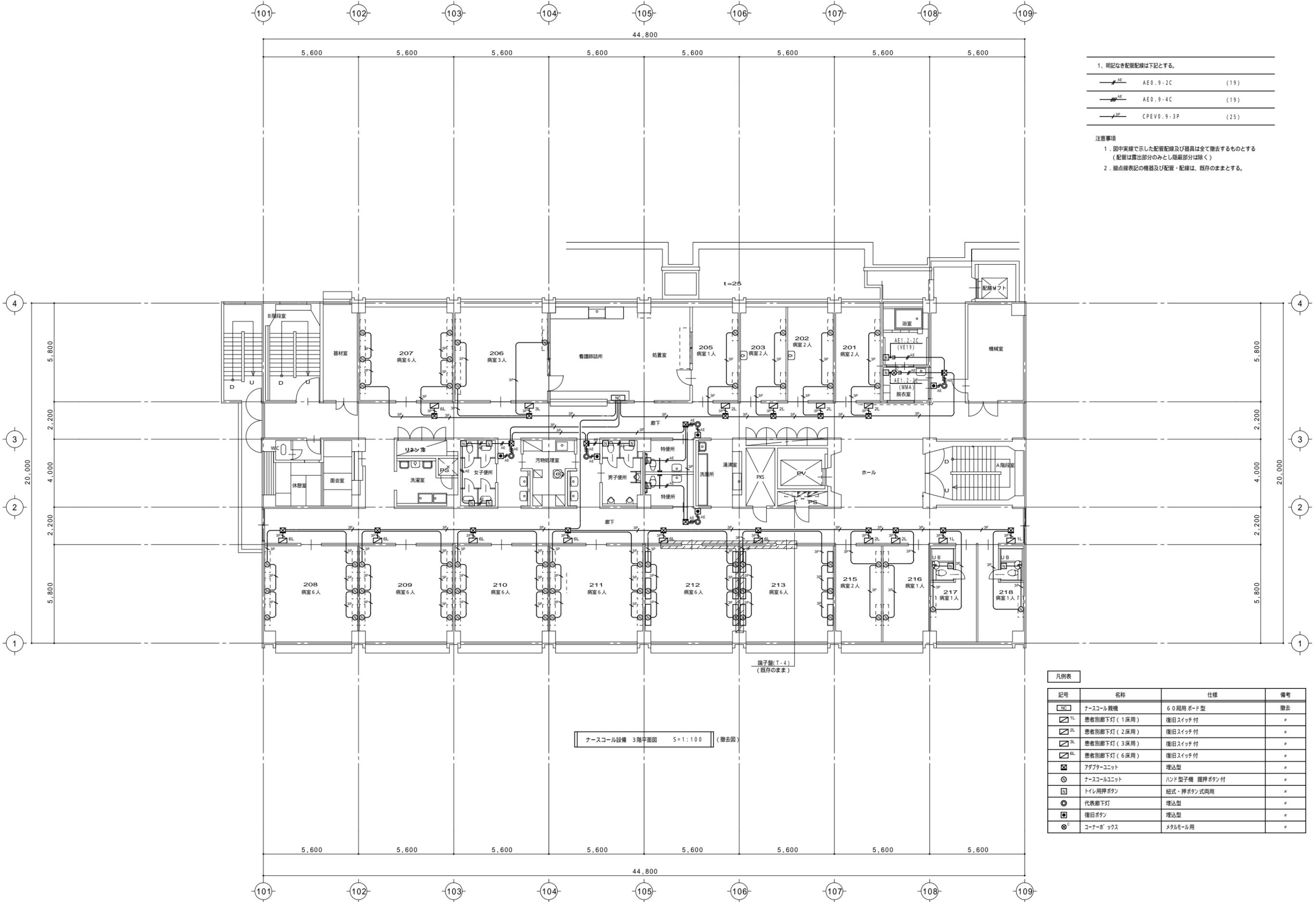
	VVVF 2.0-3C	(25)
	IV 2.0x2	(19)
	IV 2.0x3	(19)

- 注意事項
1. 図中実線で示した配管配線及び器具は全て撤去するものとする
(配管は露出部分のみとし隠蔽部分は除く)
 2. 細点線表記の機器及び配管・配線は、既存のままとする。

コンセント設備 4階平面図 S=1:100 (撤去図)

凡例表

記号	名称	仕様	備考
	埋込コンセント	大角型 2P15Ax2, ET付	撤去
	埋込コンセント	大角型 2P20Ax1	#



1、明記なき配管配線は下記とする。

	AE 0.9-2C	(19)
	AE 0.9-4C	(19)
	CPEV0.9-3P	(25)

- 注意事項
1. 図中実線で示した配管配線及び器具は全て撤去するものとする
(配管は露出部分のみとし隠蔽部分は除く)
 2. 細点線表記の機器及び配管・配線は、既存のままとする。

ナースコール設備 3階平面図 S=1:100 (撤去図)

記号	名称	仕様	備考
NC	ナースコール機	60周用 ボード型	撤去
1L	患者別廊下灯 (1床用)	復旧スイッチ付	#
2L	患者別廊下灯 (2床用)	復旧スイッチ付	#
3L	患者別廊下灯 (3床用)	復旧スイッチ付	#
6L	患者別廊下灯 (6床用)	復旧スイッチ付	#
アダプターユニット	アダプターユニット	埋込型	#
ナースコールユニット	ナースコールユニット	ハンド型 機 握押ボタン付	#
トイレ用ボタン	トイレ用ボタン	紐式・押ボタン式両用	#
代表廊下灯	代表廊下灯	埋込型	#
復旧ボタン	復旧ボタン	埋込型	#
コーナーボックス	コーナーボックス	メタルモール用	#

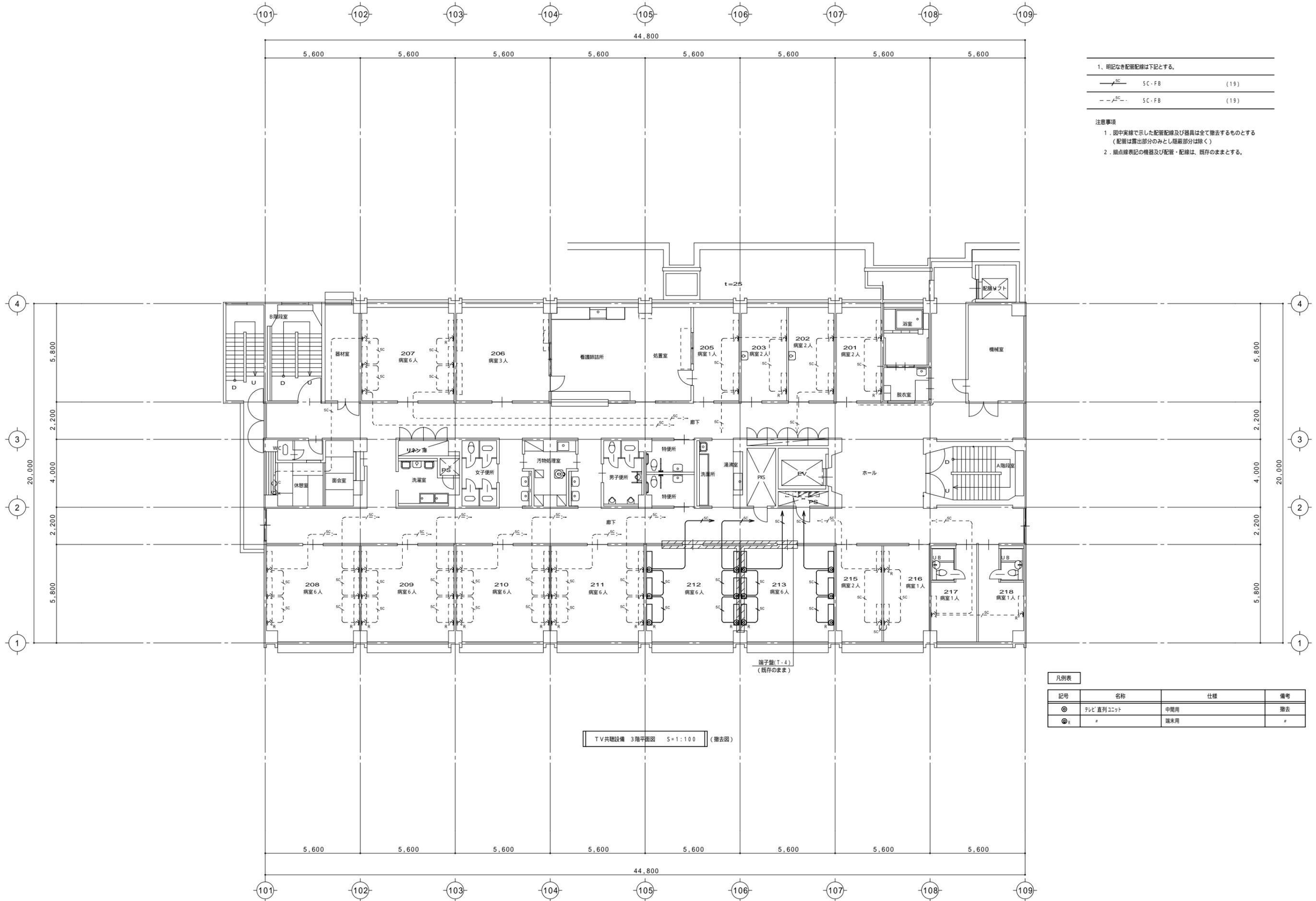


株式会社 下舞設計
鹿児島市金生町4番4号 TEL 222-4114

作成年月日 2019.11
縮尺 1:100

工事名称 出水総合医療センター南館3階改修工事
図書名称 ナースコール設備 3階平面図 (撤去図)

設計 A S E M
NO. E-23
JOB NO.



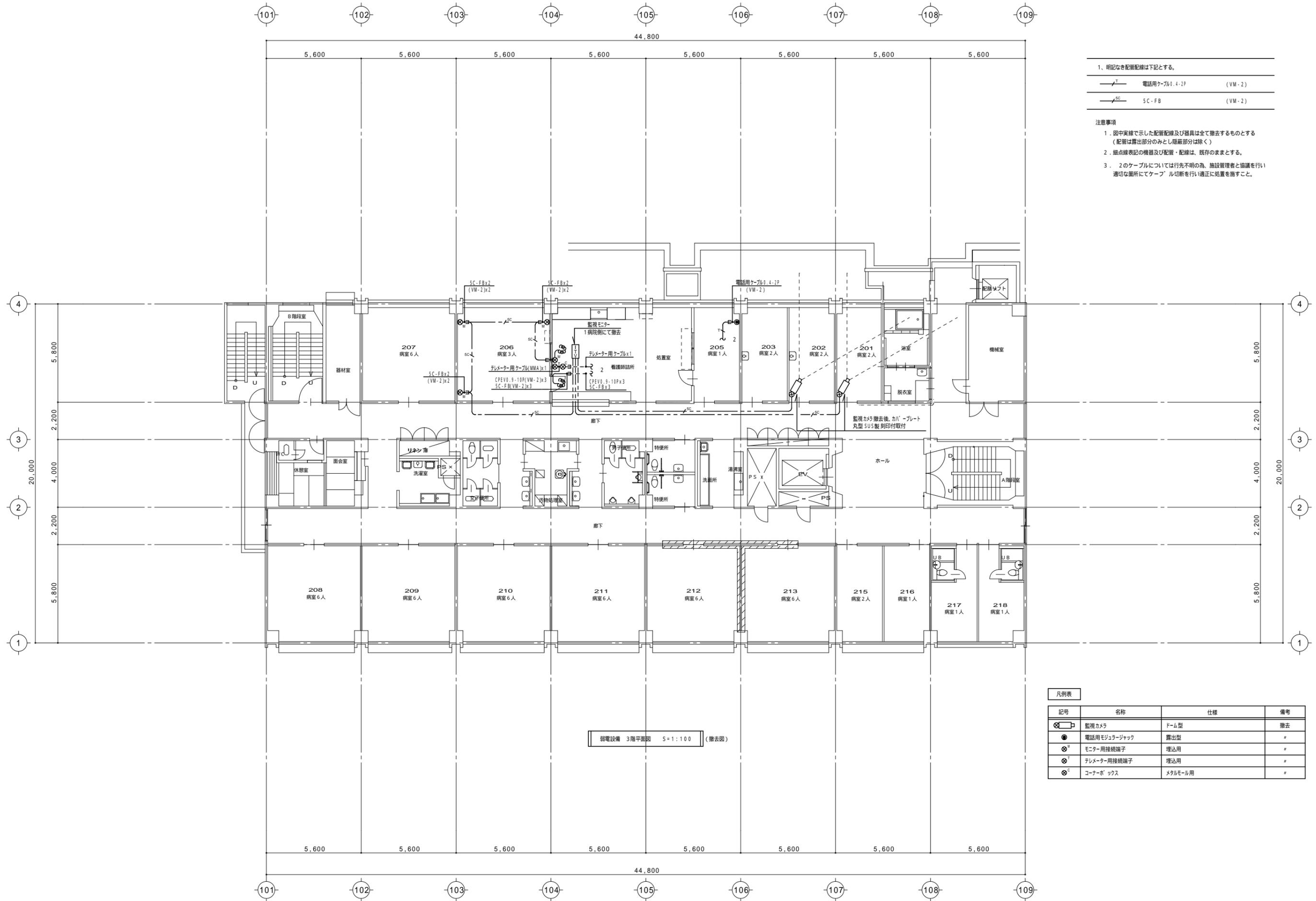
1、明記なき配管配線は下記とする。

	SC・FB	(19)
	SC・FB	(19)

- 注意事項
1. 図中実線で示した配管配線及び器具は全て撤去するものとする
(配管は露出部分のみとし隠蔽部分は除く)
 2. 細点線表記の機器及び配管・配線は、既存のままとする。

凡例表			
記号	名称	仕様	備考
◎	テレビ直列ユニット	中間用	撤去
◎ _R	#	端末用	#

TV共聴設備 3階平面図 S=1:100 (撤去図)



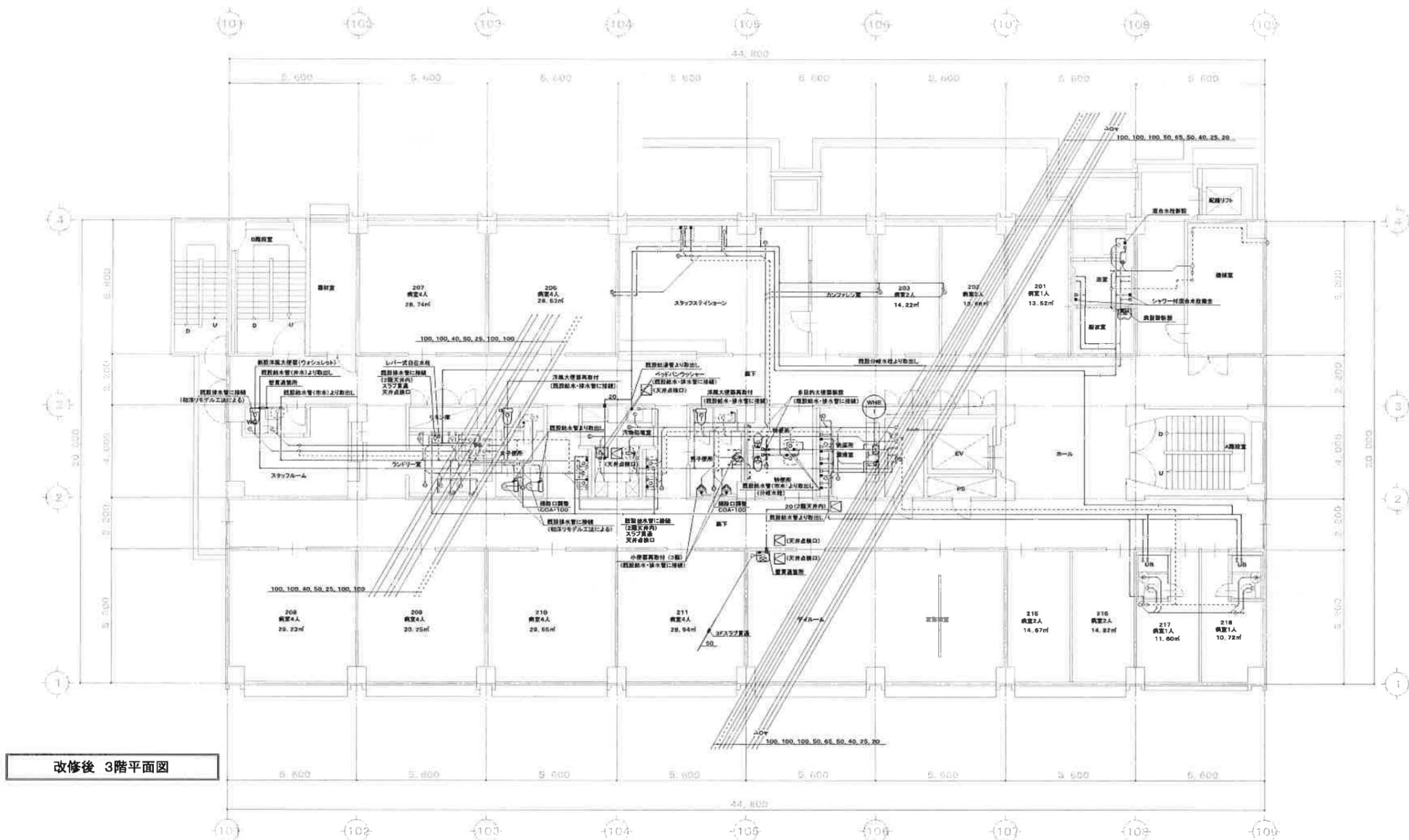
1、明記なき配管配線は下記とする。

	電話用ケーブル0.4-1P	(VM-2)
	SC-FB	(VM-2)

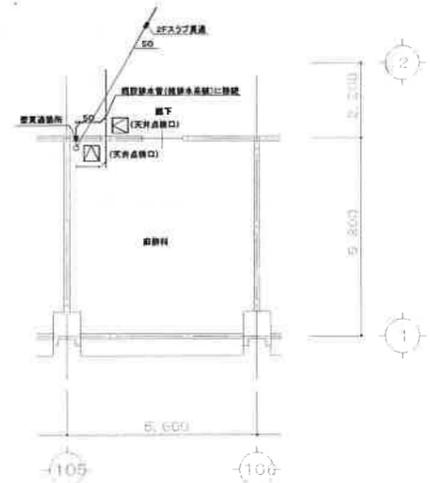
- 注意事項
1. 図中実線で示した配管配線及び器具は全て撤去するものとする
(配管は露出部分のみとし隠蔽部分は除く)
 2. 細点線表記の機器及び配管・配線は、既存のままとする。
 3. 2のケーブルについては行先不明の為、施設管理者と協議を行い適切な箇所にケーブル切断を行い適正に処置を施すこと。

弱電設備 3階平面図 S=1:100 (撤去図)

記号	名称	仕様	備考
	監視カメラ	D-ム型	撤去
	電話用モジュラージャック	露出型	#
	モニター用接続端子	埋込用	#
	テレメーター用接続端子	埋込用	#
	コーナボックス	メタルモール用	#



改修後 3階平面図



改修後 1階平面図

- <特記事項>
1. 施工にあたっては、事前に現場調査を行い、施工図・施工計画書を作成し、監理の承認を得た後、安全に留意し施工する。
 2. 工事完了後に施工記録及び日誌等を蓄積し、竣工後、記録を提出し、工事完了後、工事完了すること。
 3. 工事完了後は、騒音及び排水等により施設運営に支障をきたす事のないように留意すると共に、事前に担当者に連絡し、承認を得ること。
 4. 工事完了に先立ち支障となる機器または移動すべき機器等が発生した場合は、事前に協議し、点検後に発生した後に作業を完了すること。
 5. 工事期間中は安全作業に努めると共に火災にも十分注意して作業すること。
 6. 工事期間中は粉塵等の発生にも十分留意し、とくに天井作業においては発生を確実に防止し、作業を行うこと。
 7. 騒音発生計画書を提出すること。騒音発生は発生を行い、既存取に留意をあたえないように作業を行うこと。
 8. 給水工事においては、「市水」と「井水」のクロスコネクションは行わないこと。
 9. 既設ガス工事においては、専門業者にて施工すること。
 10. 配管工事等施工の際は、右表に基づき施工すること。
 11. 発生時の処理については「発生物の処理及び発生に際する処理手順書」に基づき、
 12. 適正に処理すると共にマニュアルシステムを適用し管理を行うこと。

凡例 (改修後)

記号	名称	施工区分	管仕様
—	給水管	(井水)	水道用硬質内面塩化ビニリング鋼管 GGP-VB
—	給水管	(市水)	水道用硬質内面塩化ビニリング鋼管 GGP-VB
—	汚水管		排水用硬質塩化ビニル管 DV-LP
—	雑排水管		排水用硬質塩化ビニル管 DV-LP
—	通気管		排水用硬質塩化ビニル管 DV-LP
—	給湯管		耐熱性硬質内面塩化ビニリング鋼管 HT-LP
—	配管		鋼管 CU
—	吸引管		鋼管 CU
—	排気管		鋼管 CU
—	配管		既設管を示す

保温仕上表 (改修後)

施工箇所	区分	市水	井水	雑排水	給湯	備考
天井内	A	A	A	—	—	A - 防露(特記仕様書に準ずる)
	B	B	A	B	—	B - 化粧保温カバー+保温チューブ巻

器具表

名称	メーカー別品番(参考)		附属品及びその他	設置箇所						計	
	TOTO	LDXL		トイレ	洗面	手洗い	更衣	その他			
片風大便器(掛箱口付)	CSS97BMS+SH598BAYR	BC-P20S+DT-PA250CH	ロータンク内部金具1式・蓋固定金具 座フランジ・通風電器(SUS)・覆板板・汚物入れ	1							3
片上ウォシュレット	TCF5855	CW-KB21	(AC-100V)	1							1
手すり	L112CL9	KF-920AE7D12	固定金具(コンクリート壁)	1							1
洗濯機	S305DNU	S-47	Pトラップ・洗濯機用金具1式		1						1
多目的洗面器 (自動)	MLHC850+TLB32EPR RED3B16M	DM-60TAL(600) AM-211TCV EHPN-CA3ECS	Pトラップ・その他給水・排水・電気通水器具一式 (AC-100V)		1						1
化粧鏡	MMA900*1100H	900*1100H	固定金具(コンクリート壁)		1						1
多目的大便器(高麗面列付)	C480AN+TEFV70ER	C-P25SM+OKC-AT7110S	フランジ・非配管金具1式・排水金具1式 エコリモン(発電)・通風電器(SUS)・覆板板			1	1				2
多目的大便器用ウォシュレット	TCF5533AHP5	CW-PA11FL	(AC-100V)			1	1				2
混合水栓	TMF47ARR	BF-WM345T			1						1
シャワー付混合水栓	TBV03404J	BF-WM147TBG			2						2
レバー式自在水栓	TK133EQ13C	LF-12ZF(300)-13			1						1
電気温水器 (WHE-1)	REDJ30A12R+T30FDU13	EHPN-KWA30ECV15	給水・排水金具1式 (AC-100V)					1			1
既設大便器(撤去・再取付)	—	—							1	1	2
既設小便器(撤去・再取付)	—	—								3	3
既設洗面器・鏡(撤去・再取付)	—	—								1	1



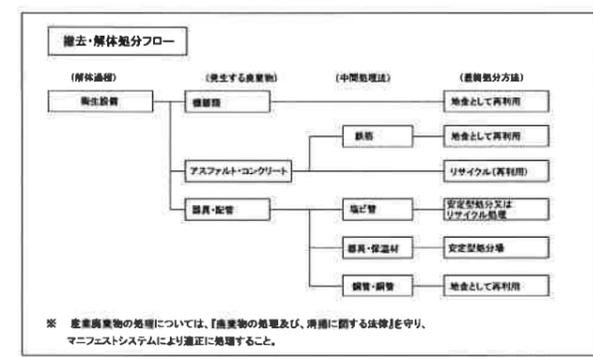
改修前(撤去) 3階平面図

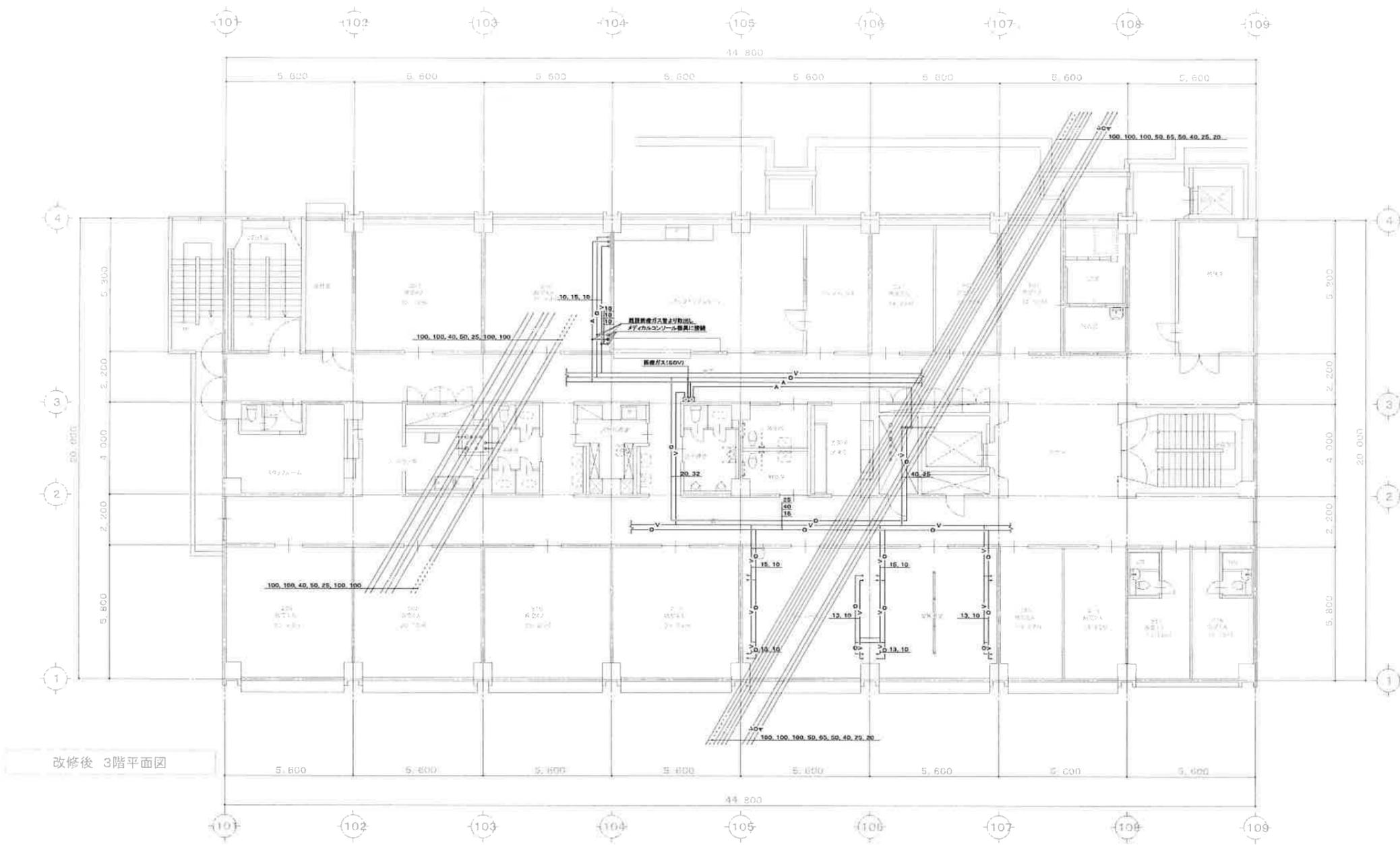
凡例 (改修前)

記号	名称	施工区分	管仕様
—	給水管 (井水型)	水道用硬質内面塩化ビニル管	SGP-VB
—	給水管 (市水型)	水道用硬質内面塩化ビニル管	SGP-VB
—	汚水管	排水用硬質塩化ビニル管	DV-LP
—	雑排水管	排水用硬質塩化ビニル管	DV-LP
—	通気管	排水用硬質塩化ビニル管	DV-LP
—	給湯管	耐熱性硬質内面塩化ビニル管	HT-LP
—○	給湯管	銅管	CU
—V	吸引管	銅管	CU
—A	給湯管	銅管	CU
—	鋼筋	既設管を示す	
—	制錠	器具・配管撤去を示す	

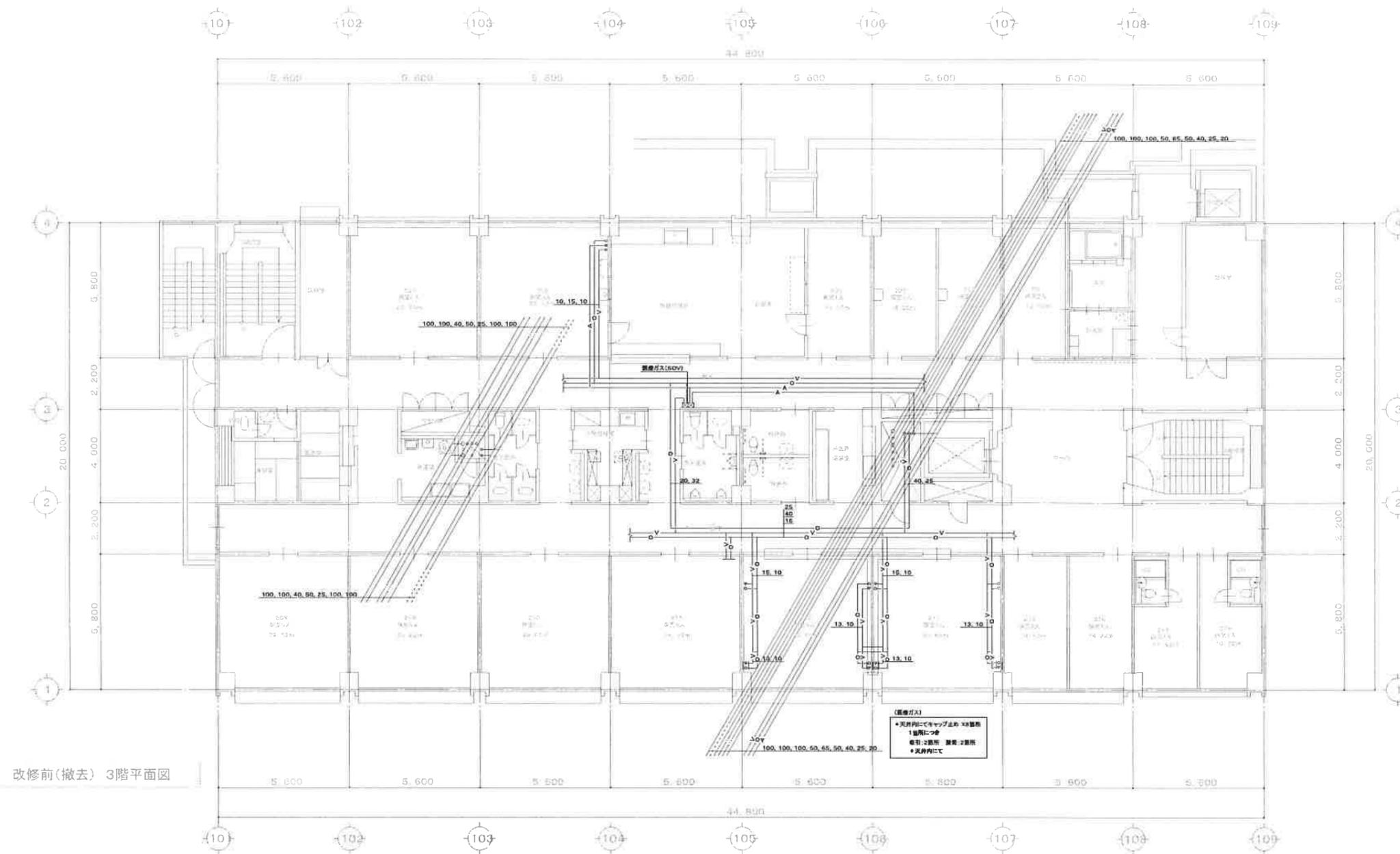
(撤去内容) (給排水衛生工事)

階	部屋名	改修内容 (改修前)	備考
3	特設所 (上)	多目的大便秘 撤去 (操作弁共) (メタルモール共)	多目的手すり、洗面器、傾斜面は既存のままとする
	特設所 (下)	多目的大便秘 撤去 (操作弁共) (メタルモール共)	多目的手すり、洗面器、傾斜面は既存のままとする
	男子便所	尿器大便秘X1, 小便器X3 一時撤去	
	女子便所	尿器大便秘X1 一時撤去	
	洗濯室	水栓、掃除機、洗濯機、汚物処理機 撤去	給水・給湯: プラグ止め 排水金具蓋ぎ: キャップ止めのうえ、モルタル詰め
	休憩室	和風大便秘 撤去	参考: 和洋リモデル工法による。
	居室	洗面器 撤去	
	浴室	混合水栓 撤去 シャワー付混合水栓X4 撤去	給水・給湯: プラグ止め (2箇所)
	汚物処理室	ペッドバンフッシャー機 撤去	
	病室(206) 病室(202, 203)	洗面ユニット 撤去 洗面器 撤去	給水: プラグ止め 排水: 掃除機
	病室(212)	医療ガスプラグ止め(天井内にて) メディカルコルソール撤去(別途工事)に伴う	医療ガス: プラグ止め
	病室(213)	医療ガスプラグ止め(天井内にて) メディカルコルソール撤去(別途工事)に伴う	医療ガス: プラグ止め
4	洗濯室	水栓X5撤去 掃除機高調整X2 排水金具蓋ぎX5	給水: プラグ止め 排水金具蓋ぎ: キャップ止めのうえ、モルタル詰め
	洗面室	洗面器・化粧鏡 一時撤去・再取付	

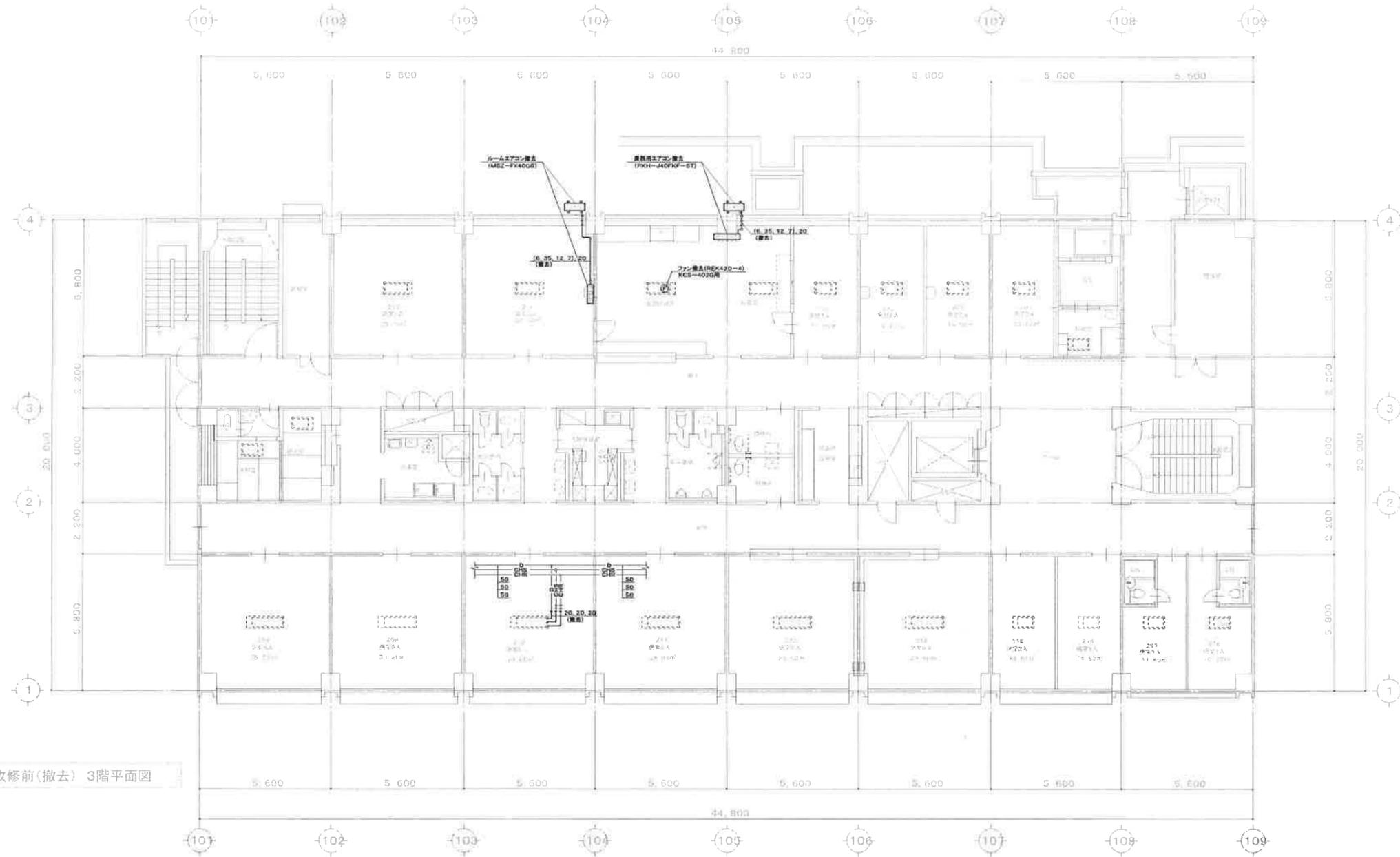




改修後 3階平面図



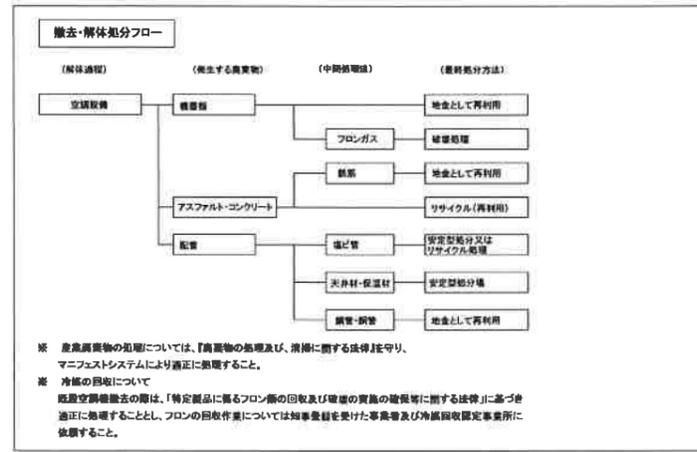
改修前(撤去) 3階平面図

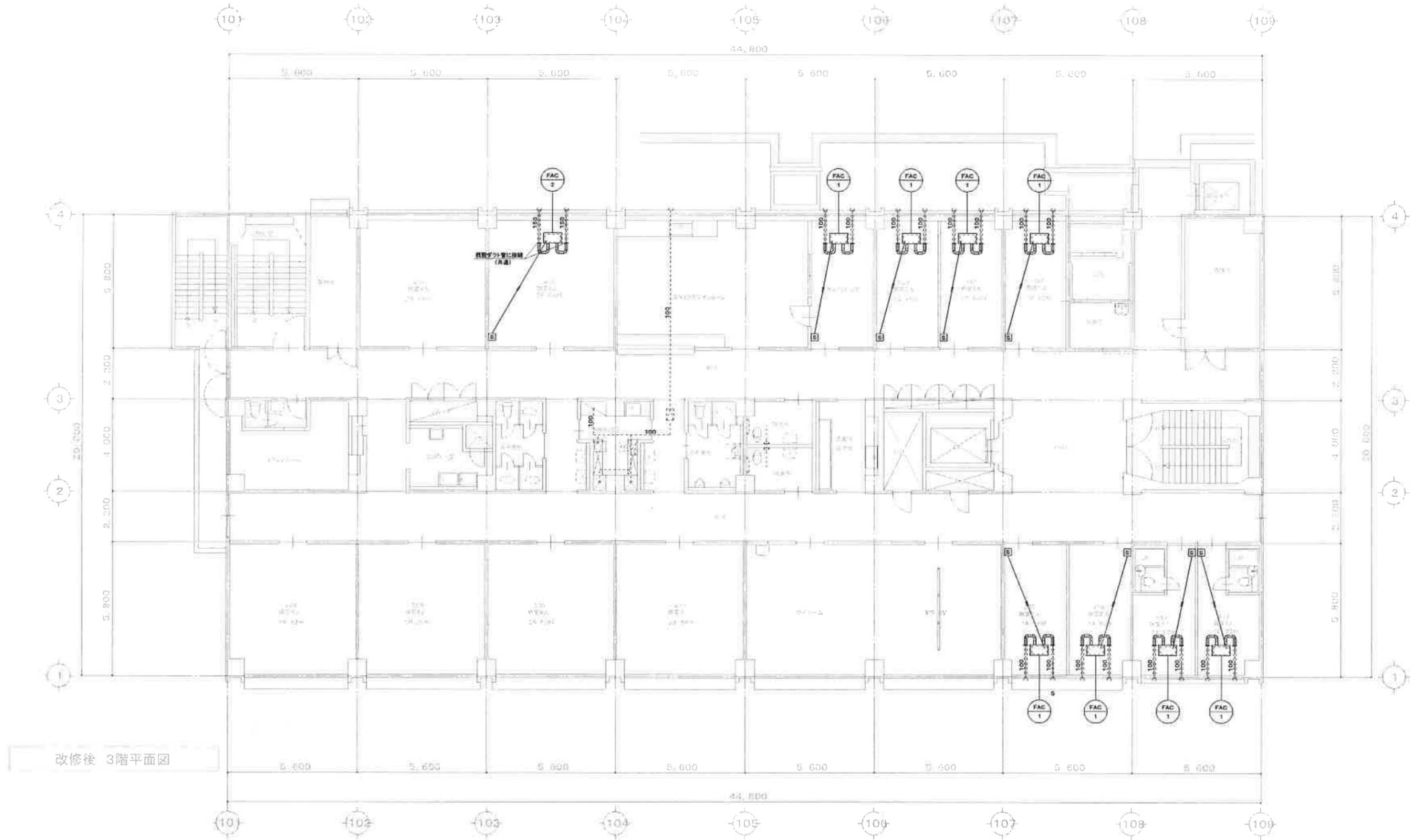


改修前(撤去) 3階平面図

凡例	(改修前)		
記号	名称	施工区分	管仕様
—CH—	冷温水管(温)		配管用炭素鋼鋼管 SGP-(白)
—CHR—	冷温水管(寒)		配管用炭素鋼鋼管 SGP-(白)
—D—	ドレン管		配管用炭素鋼鋼管 SGP-(白)
—R—	冷媒管		冷媒用銅製軟質銅管 CU
—	撤去		既設管を示す
—	撤去		器具・配管撤去を示す

階	部屋名	改修内容(改修前)	備考
3	看護師待合	ファンコイルユニットファン 撤去 REK42D-4	
	看護師待合	業務用エアコン 撤去 PKH-J40FKF-ST	フロンR22:1.8Kg
	病室(206)	業務用エアコン 撤去 MSZ-FX40GS	フロンR22:1.1Kg
	病室(210)	配管 撤去	





改修後 3階平面図

<特記事項>

1. 施工にあたっては、事前に現場調査を行い、施工前・施工計画書を作成し、関係者の承認を得た後、安全に作業し施工する事。
2. 工事前・施工中に施工範囲及び日時等を告示で周知し、承認を得た後、工事に着手すること。
3. 工事にあたっては、騒音及び排水等に注意し、周囲に迷惑を及ぼさないよう留意すると共に、事前に担当者へ連絡し、承認を得ること。
4. 工事施工に先立ち支保脚または移動すべき設備等が発生した場合は、事前に撤去し撤去後に作業に着手すること。
5. 工事期間中は安全作業に努めると共に火気にも十分注意して作業すること。
6. 工事期間中は防塵等の発生にも十分留意し、とくに天井作業等においては養生を確実に先行して作業すること。
7. 機器搬入計画書を提出すること。機器搬入は養生を行い、既存物に損傷をあたえないよう作業を行うこと。
8. 本工事関係者の選定した機械により、電気工事の施工期間に余裕の増が生じた場合には、本工事の請負者の 負担により施工する事。
9. 空調換気扇のリモコンスイッチの取付・配線は本工事とする。
10. 室内天井高さが250以上の場合、耐震支保脚をとること。
11. 配線工事等施工の際は、有資格者により施工すること。
12. 発生物の処理については「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(建設リサイクル法)に基づき、適正に処理すると共にマニフェストシステムを適用し管理を行うこと。

凡例 (改修後)

記号	名称	施工区分	仕様
====	換気管		スライバルダクト 60
□□□□□□	断熱		既設管を示す

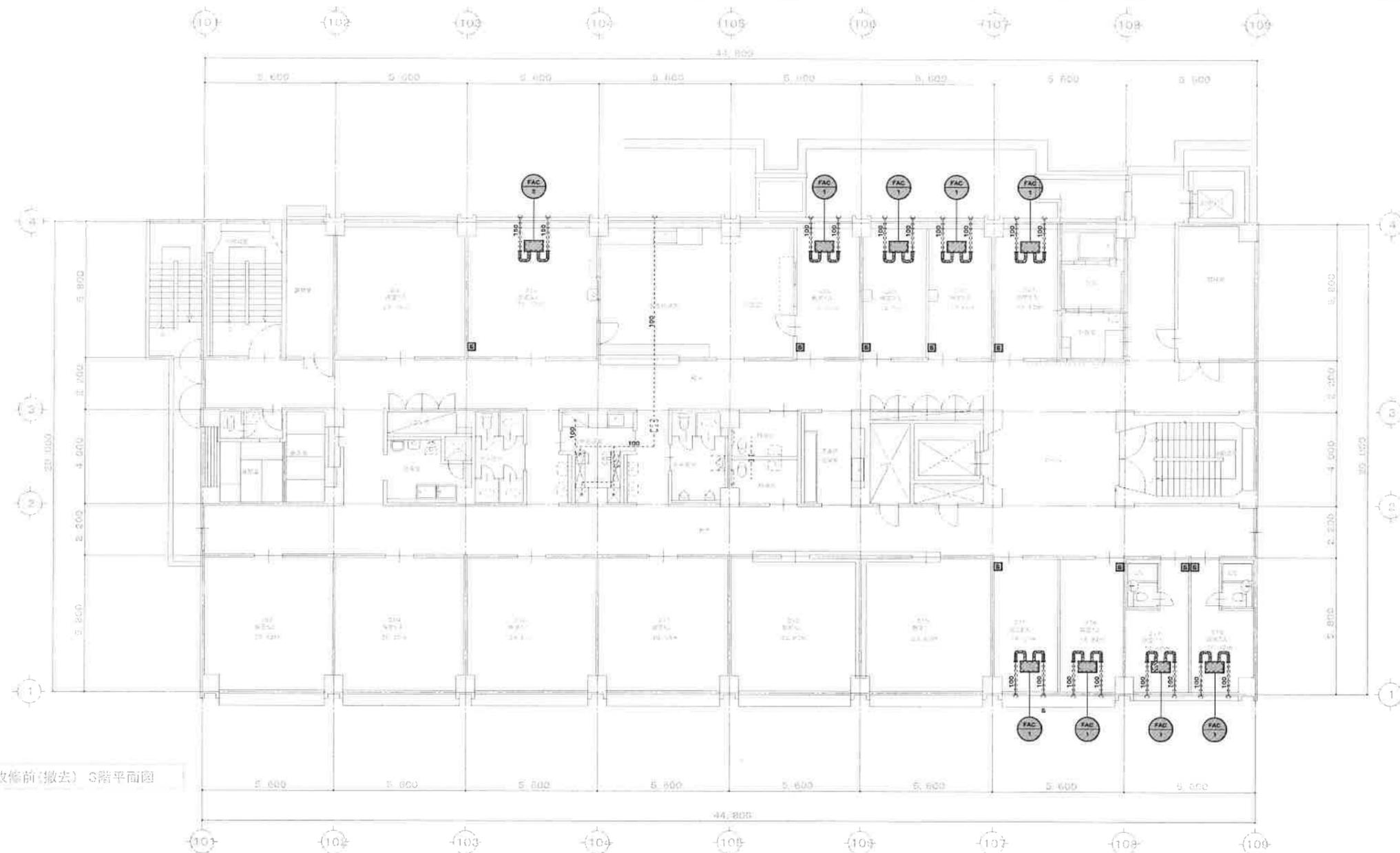
機器表 (改修後)

記号	機器名称	機器能力	電圧	消費電力	台数	設置場所	備考
FAC 1	天井換気扇 (天井カセット形)	100m ³ /h X100φ	1φ・100V	0.10Kw	8	病室(201, 202, 203, 205, 215, 216, 217, 218) カンファレンス室	
FAC 2	天井換気扇 (天井カセット形)	250m ³ /h X150φ	1φ・100V	0.15Kw	1	病室(206)	

※リモコン室内配管は既設配管を利用
※動作機サイズはメーカー仕様とする

保温仕上表 (改修後)

施工箇所	区分	ダクト	備考
天井内	A		A - 断熱(特記仕様による)



改修前(撤去) 3階平面図

凡例 (改修前)

記号	名称	施工区分	管仕様
	換気管		スパイラルダクト 6D
	配管		既設管を示す
	配管		器具・配管撤去を示す

(撤去内容) (換気工事)

階	部屋名	改修内容 (改修前)	備考
3	病室(201)	FAC-1 空調換気扇 撤去 天井カセット形 100m3/hX100φ	リモコン・リモコン継共
	病室(202)	FAC-1 空調換気扇 撤去 天井カセット形 100m3/hX100φ	リモコン・リモコン継共
	病室(203)	FAC-1 空調換気扇 撤去 天井カセット形 100m3/hX100φ	リモコン・リモコン継共
	病室(205)	FAC-1 空調換気扇 撤去 天井カセット形 100m3/hX100φ	リモコン・リモコン継共
	病室(206)	FAC-2 空調換気扇 撤去 天井カセット形 250m3/hX150φ	リモコン・リモコン継共
	病室(215)	FAC-1 空調換気扇 撤去 天井カセット形 100m3/hX100φ	リモコン・リモコン継共
	病室(216)	FAC-1 空調換気扇 撤去 天井カセット形 100m3/hX100φ	リモコン・リモコン継共
	病室(217)	FAC-1 空調換気扇 撤去 天井カセット形 100m3/hX100φ	リモコン・リモコン継共
	病室(218)	FAC-1 空調換気扇 撤去 天井カセット形 100m3/hX100φ	リモコン・リモコン継共

